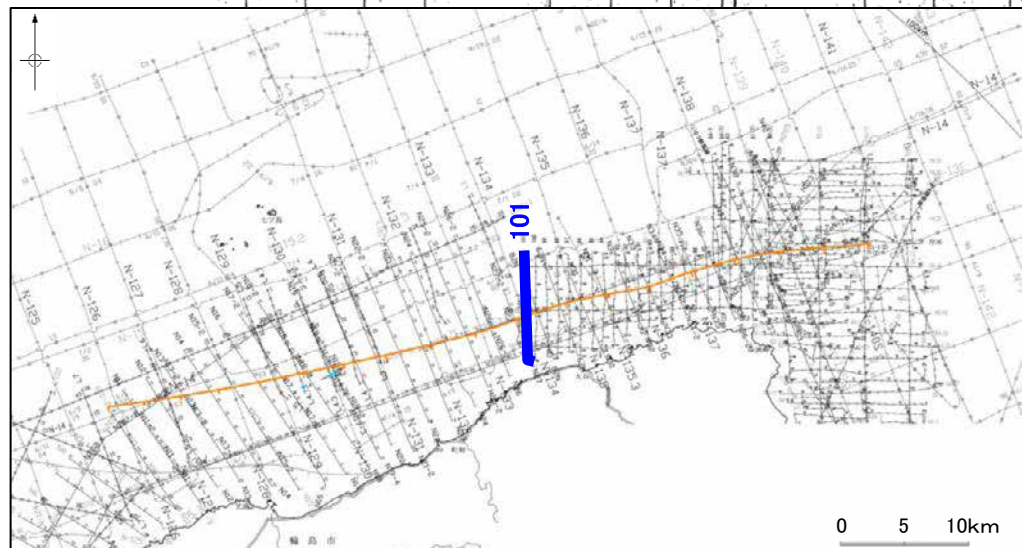
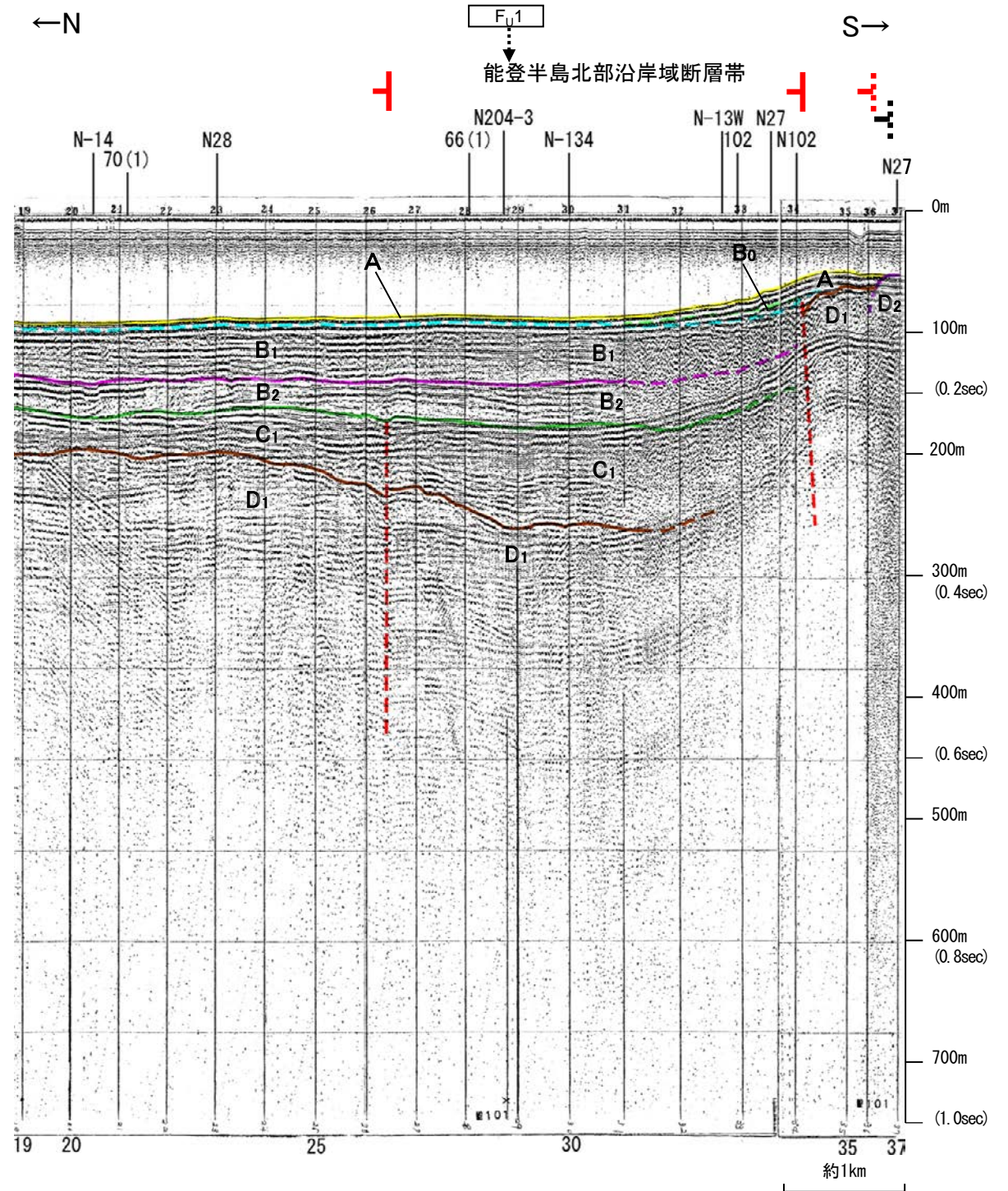
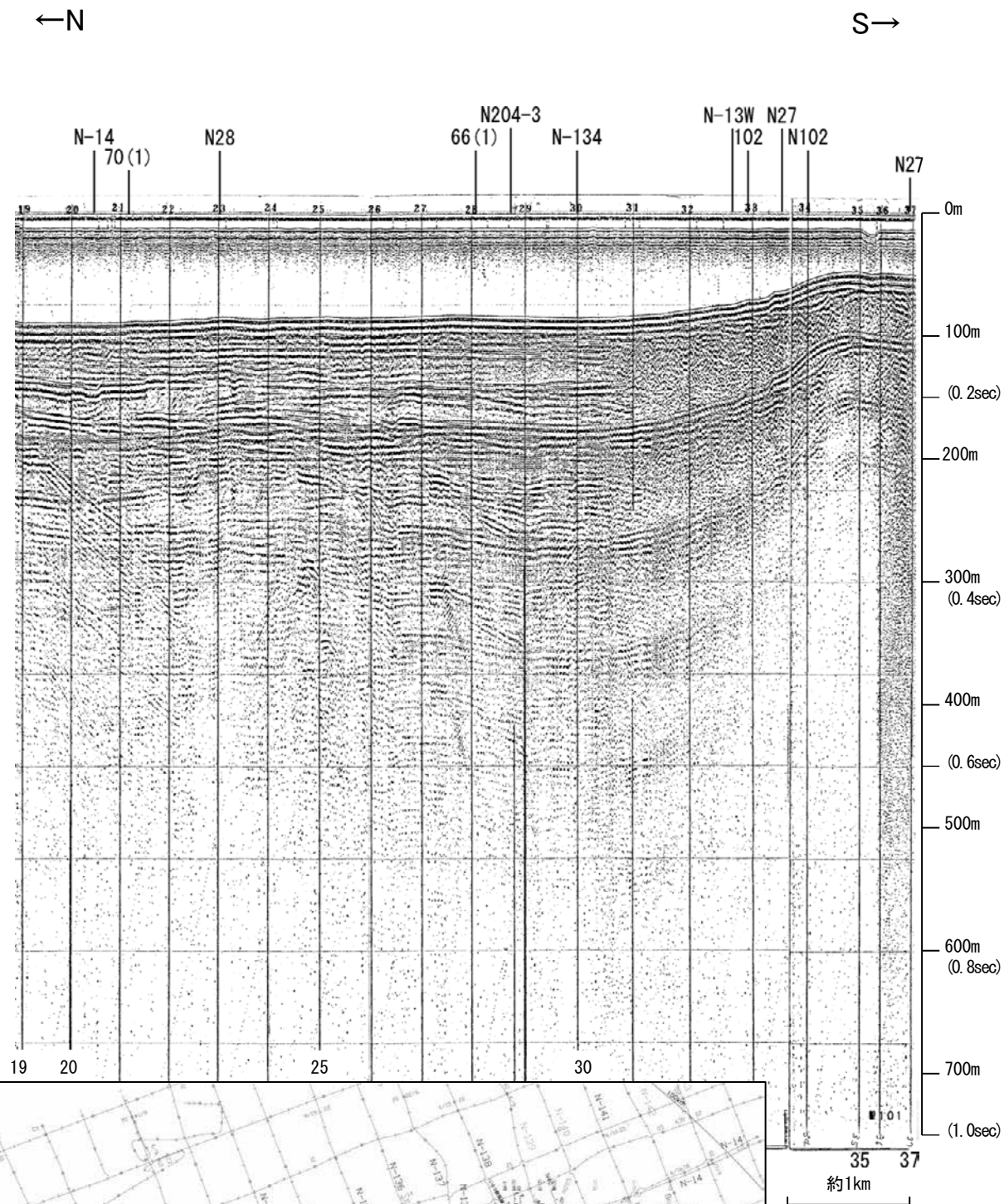
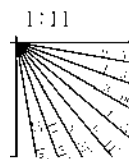


海上保安庁スパーカー 101

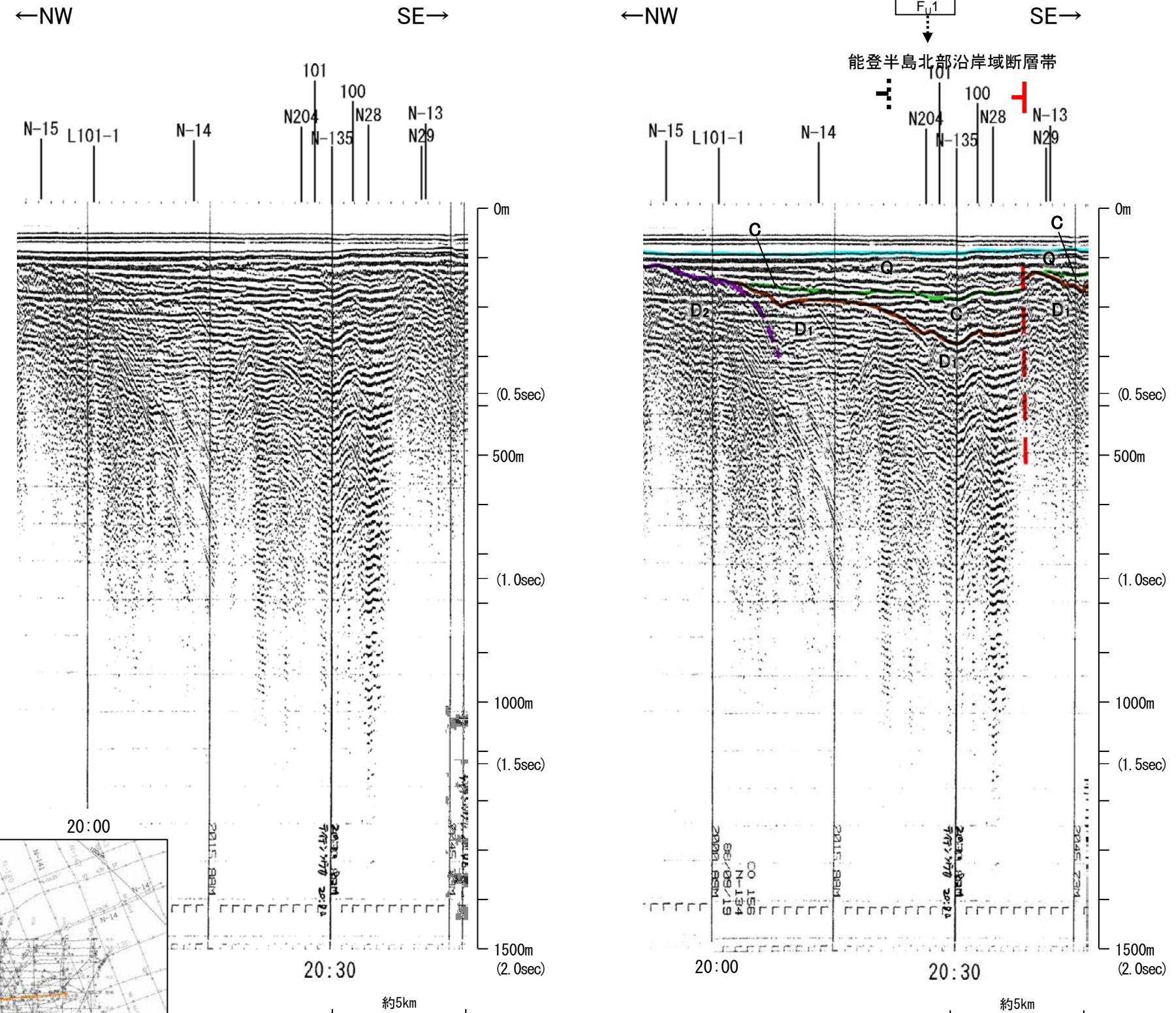


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₀ 層
	中期	B ₁ 層
		B ₂ 層
前期	C ₁ 層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D ₃ 層
先第三紀	D ₄ 層	

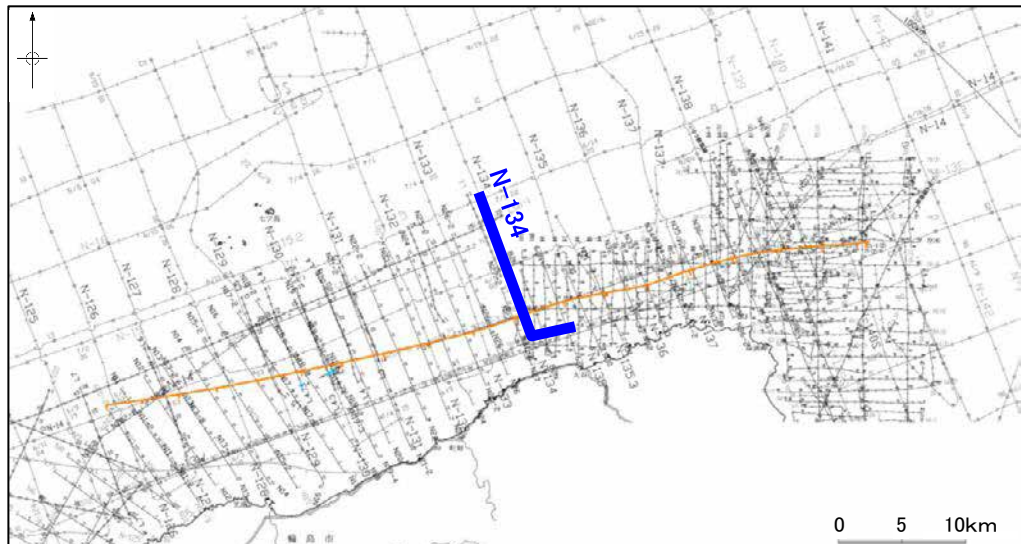
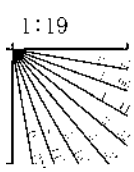


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-134

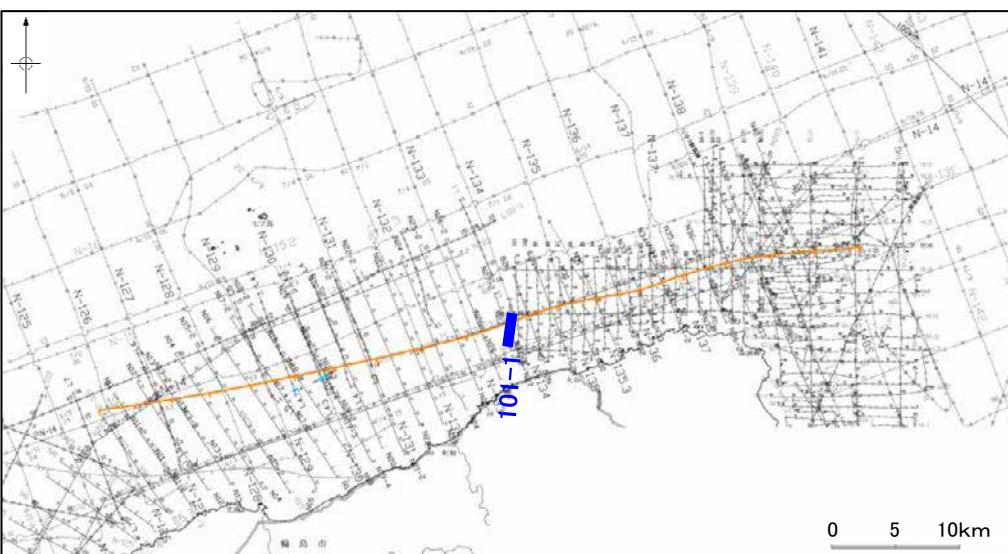
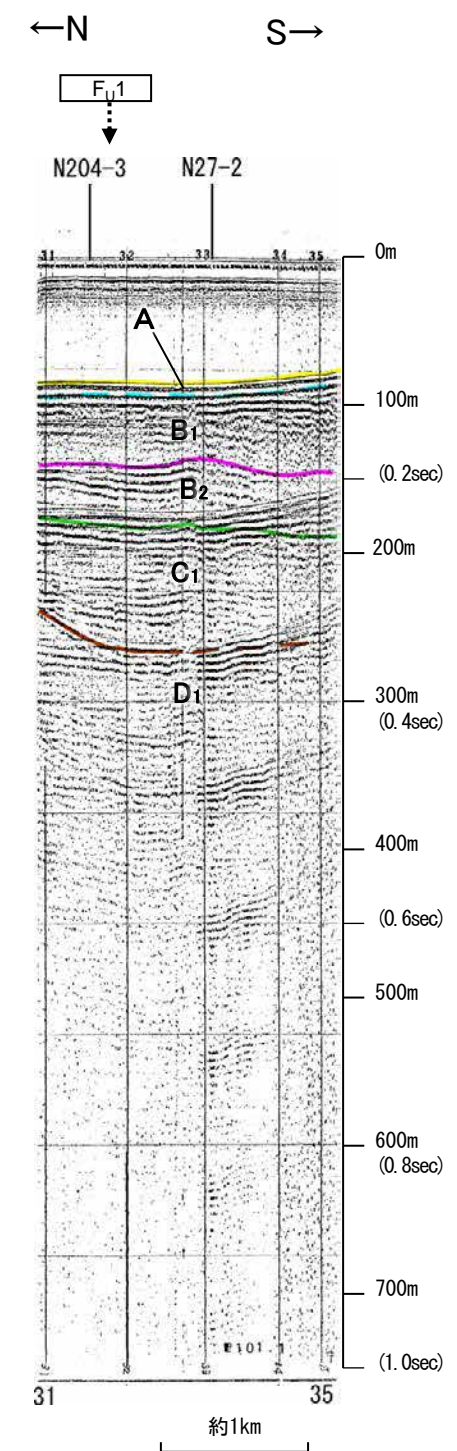
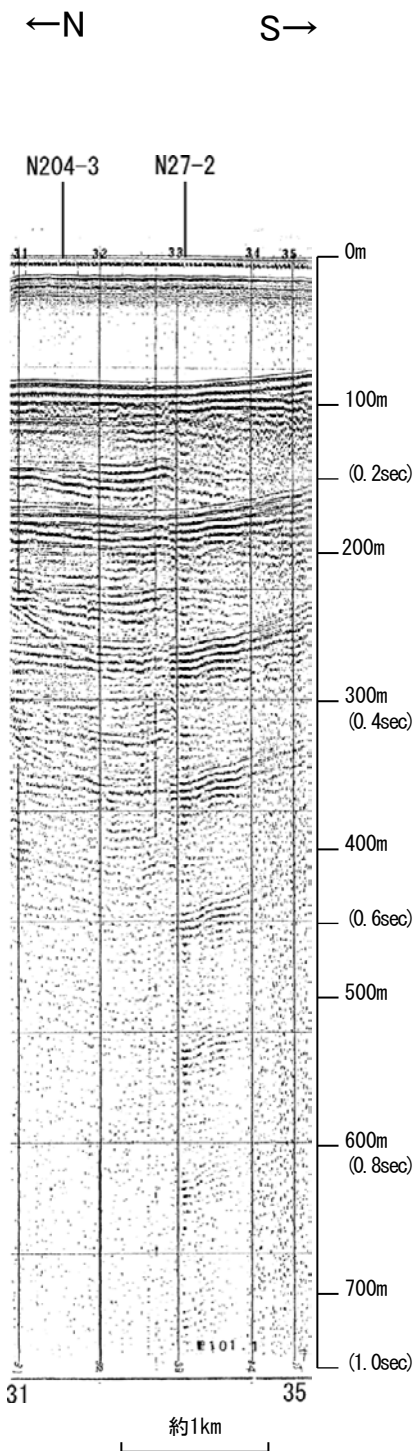


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
		後期	B層
	更新世	Q層	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

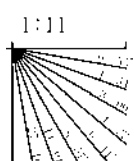


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 101-1



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
第三紀	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
	先第三紀		D ₃ 層

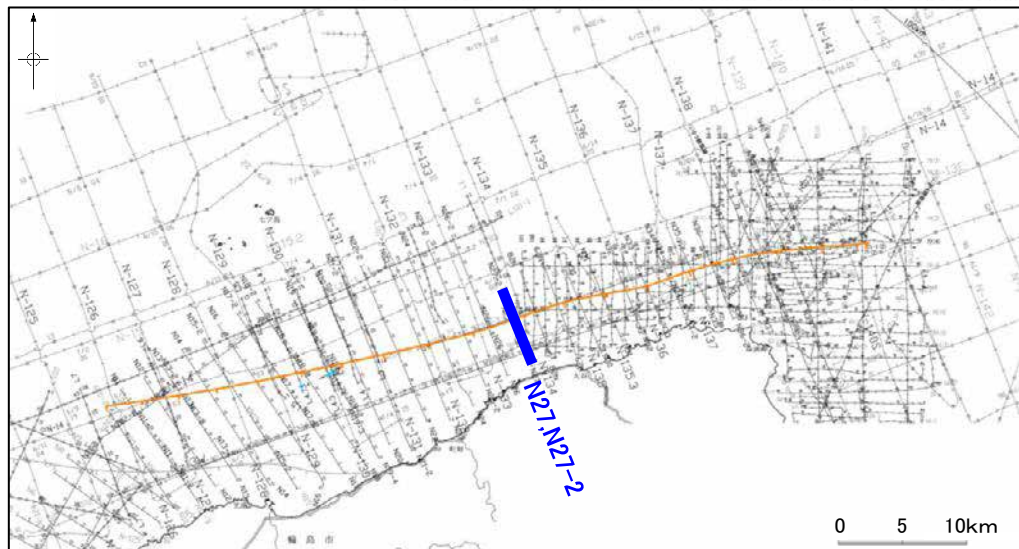
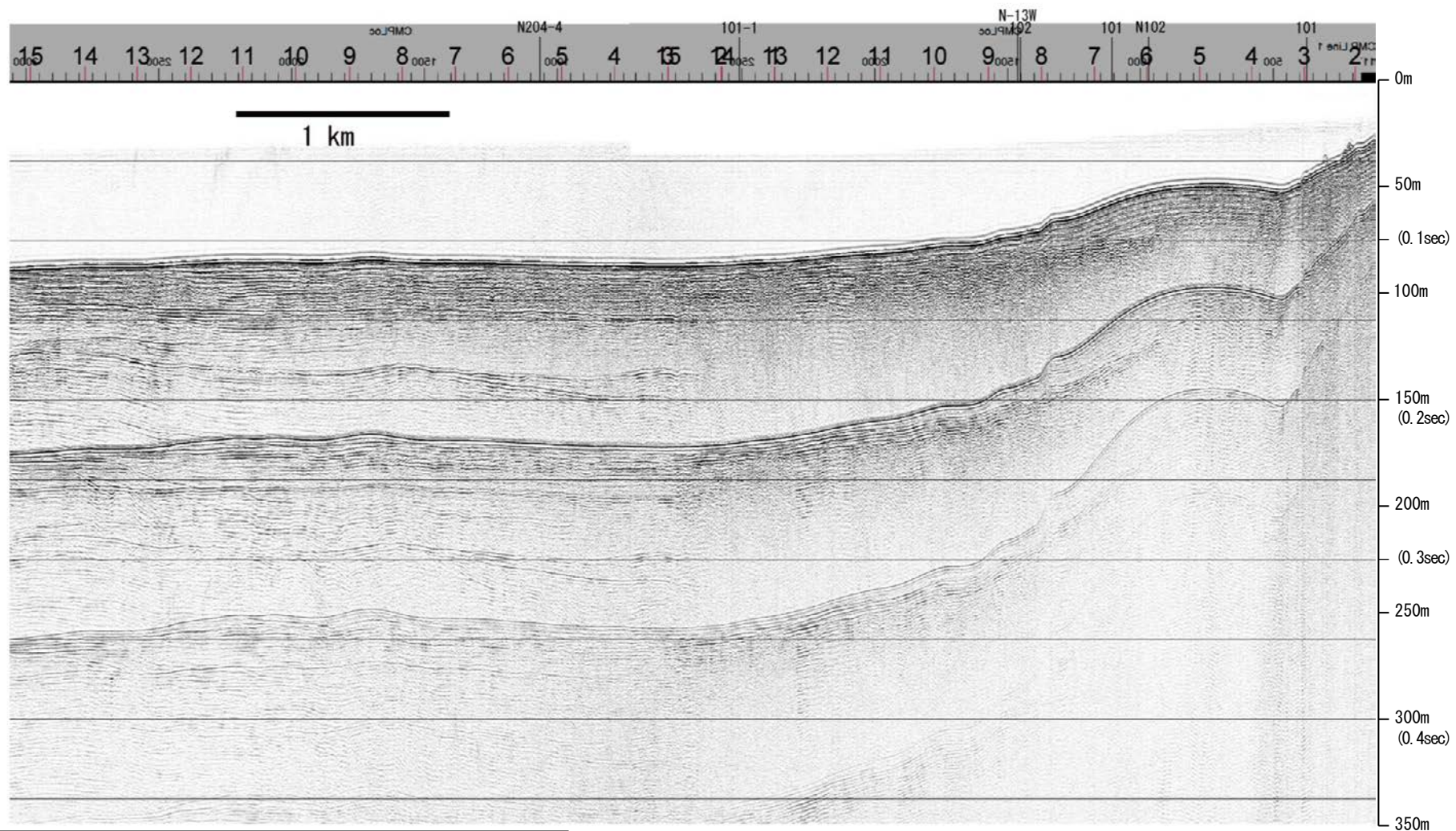


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

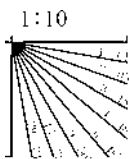
産総研ブーマー N27,N27-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
鮮新世	C層	C層	
	C層	C層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

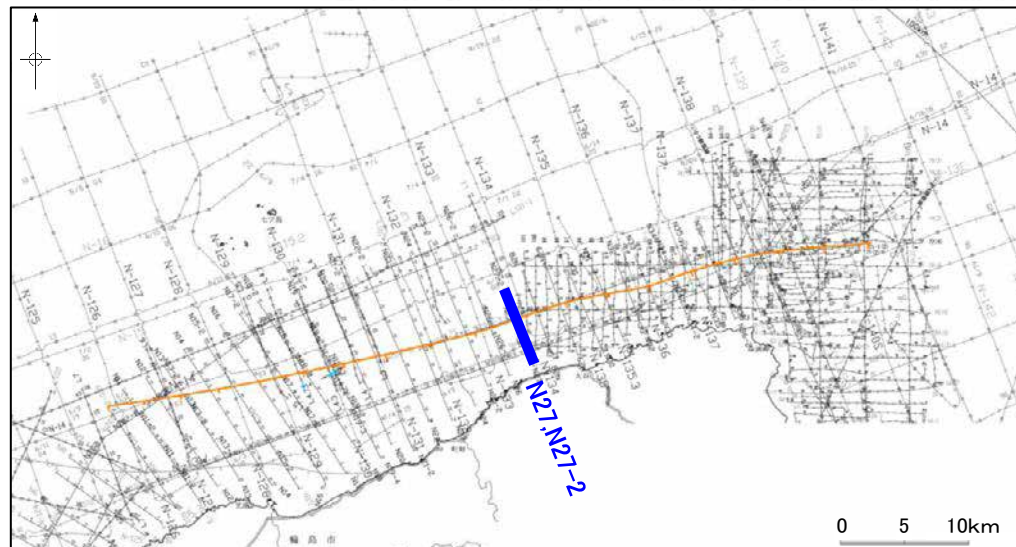
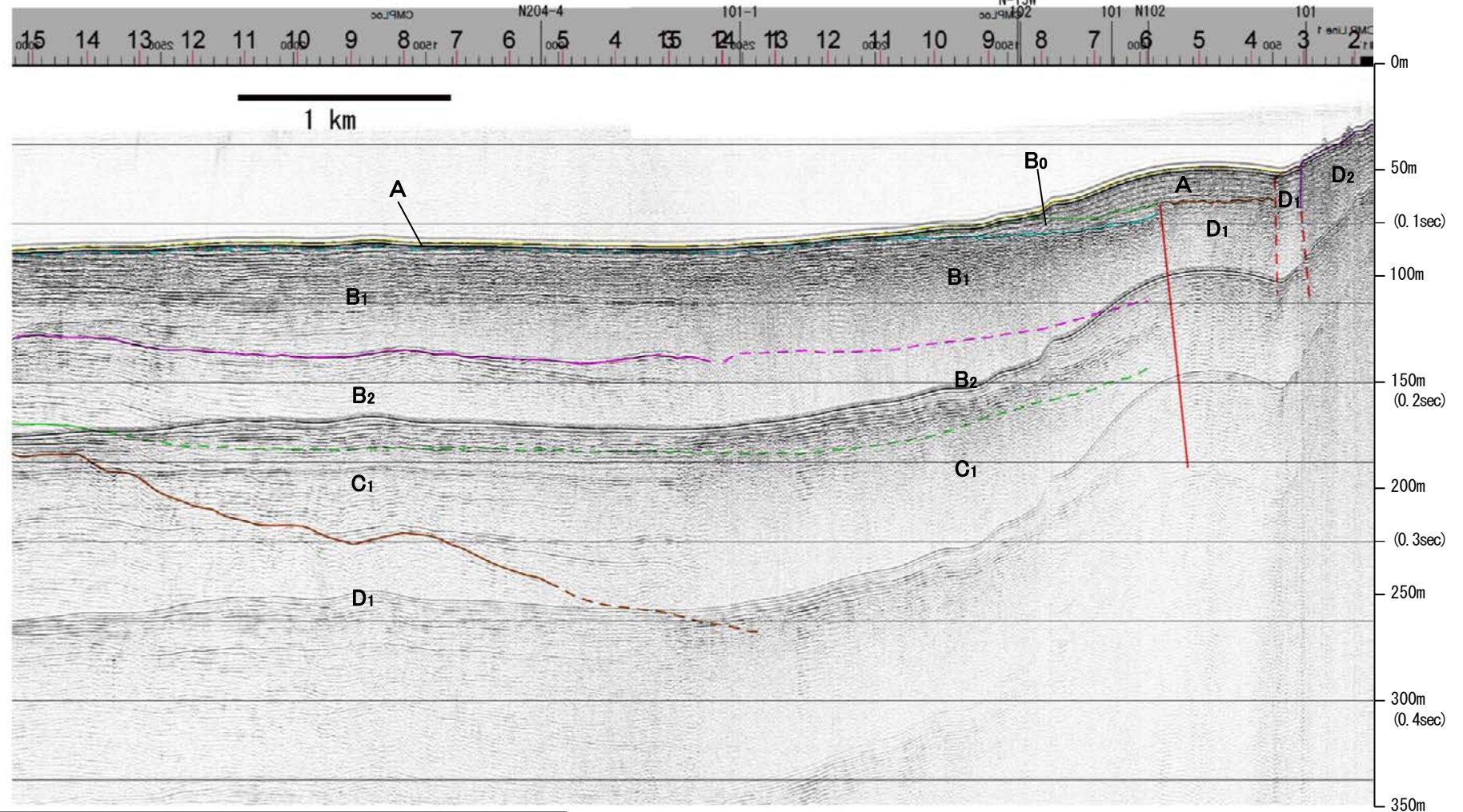


産総研ブーマー N27,N27-2

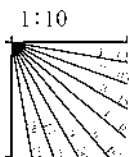
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

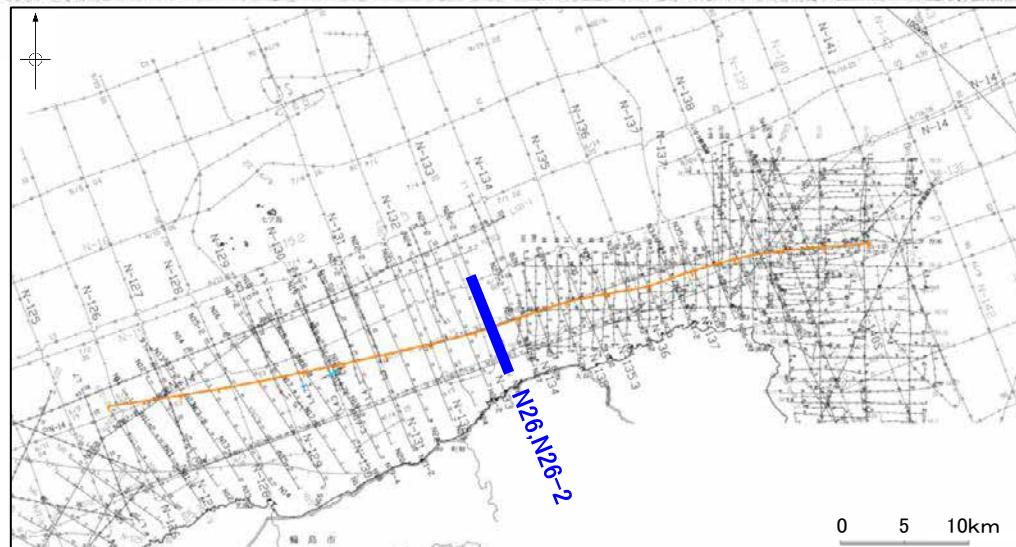
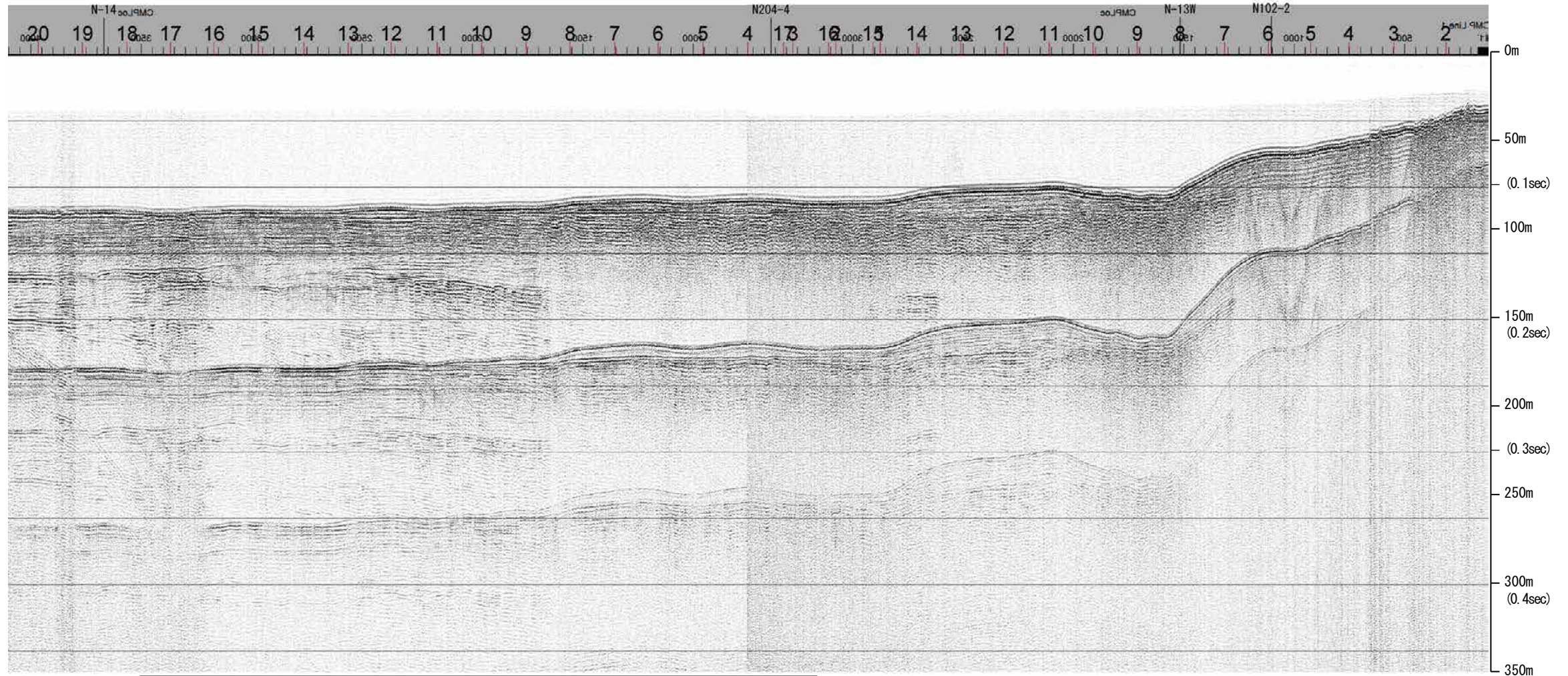


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N26,N26-2

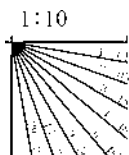
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



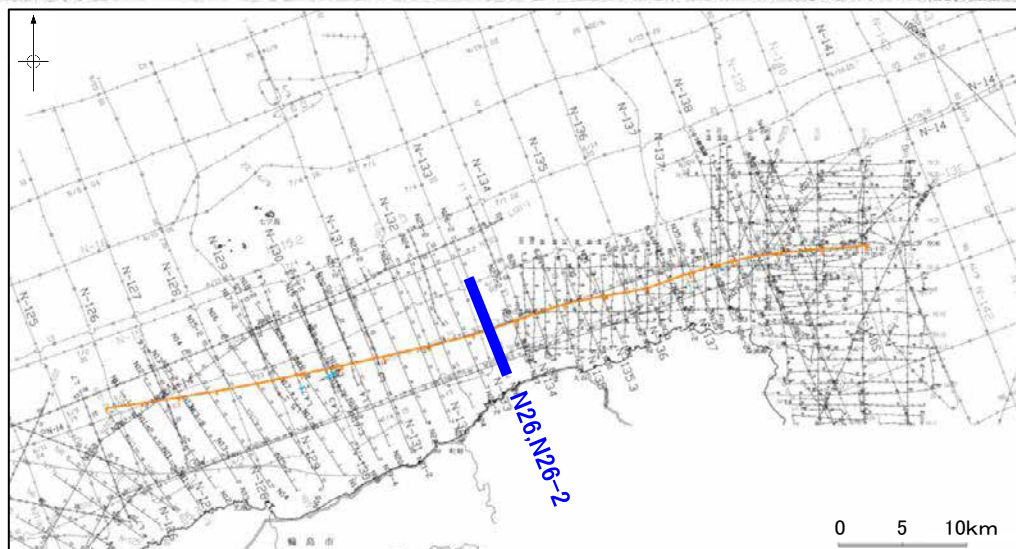
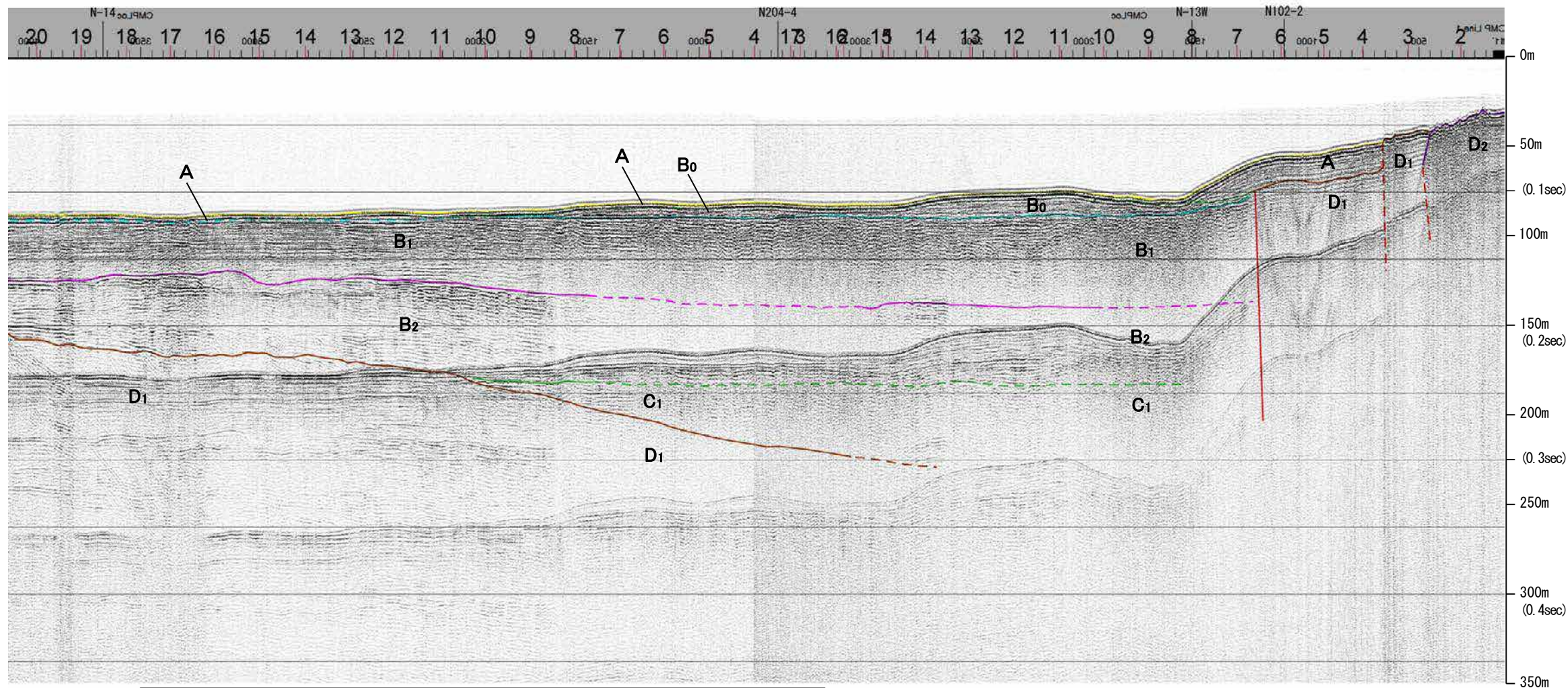
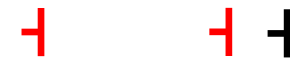
産総研ブーマー N26,N26-2

←NNW

SSE→

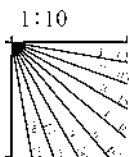
F_v1

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

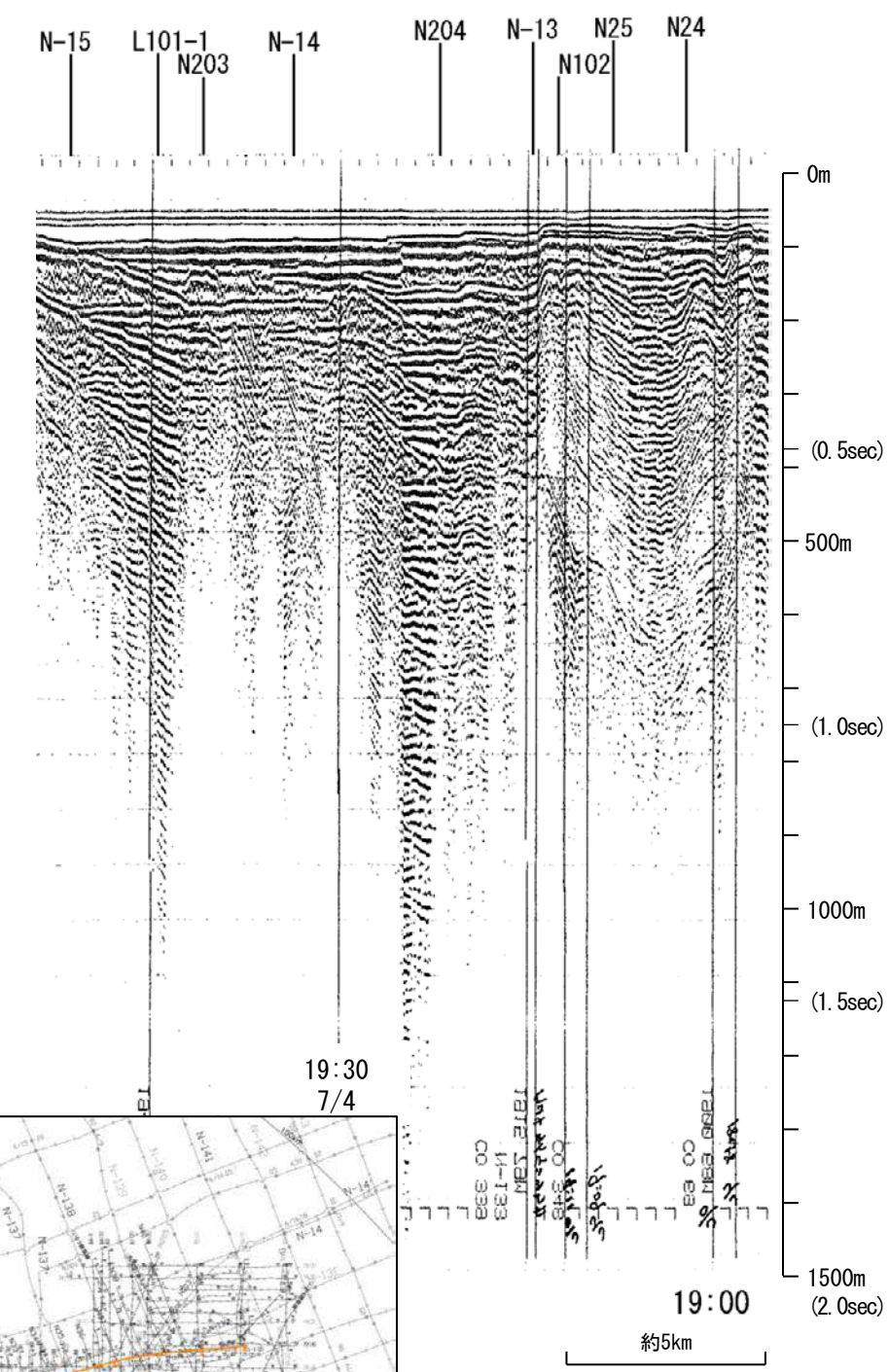
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



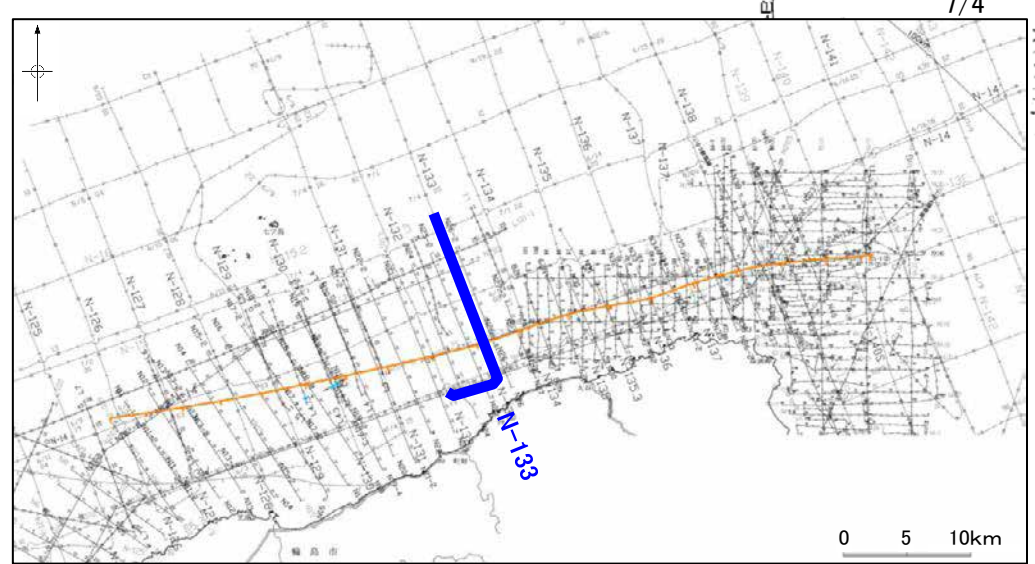
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-133

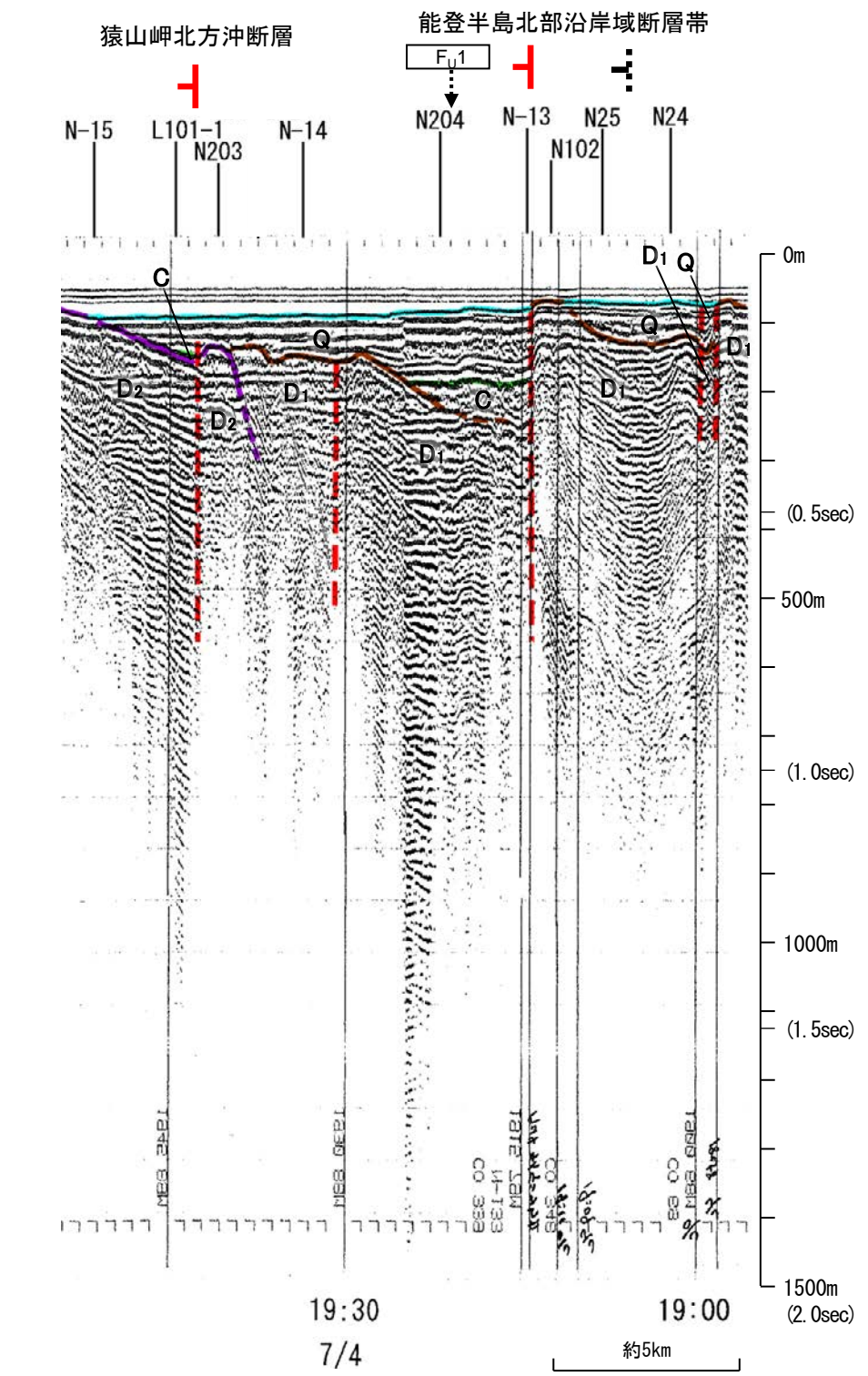
←NW SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B ₁ 層	
		B ₂ 層	
	更新世	Q層	
	中期	B層	
前期	B ₃ 層		
新第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C ₁ 層	
		D ₁ 層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D ₂ 層		



←NW SE→

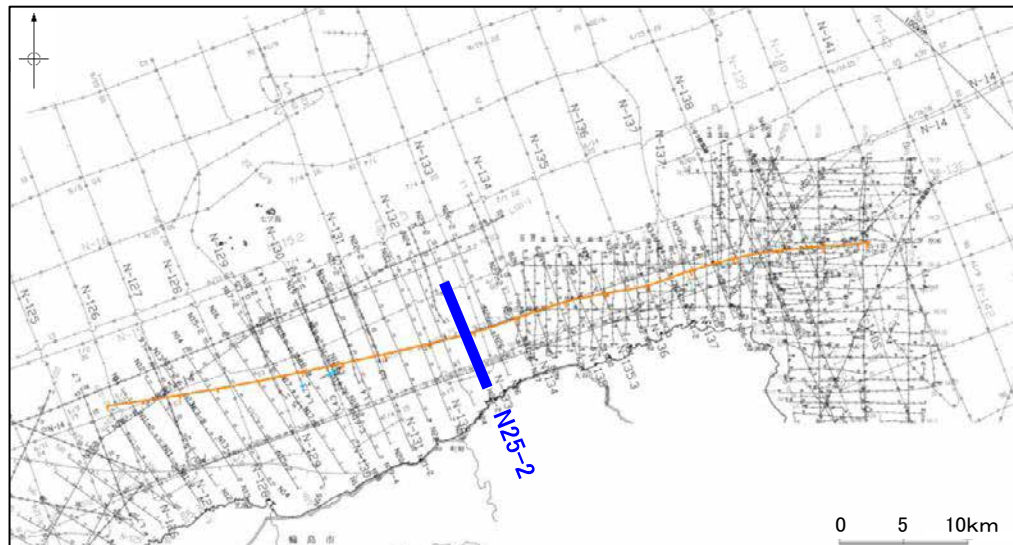
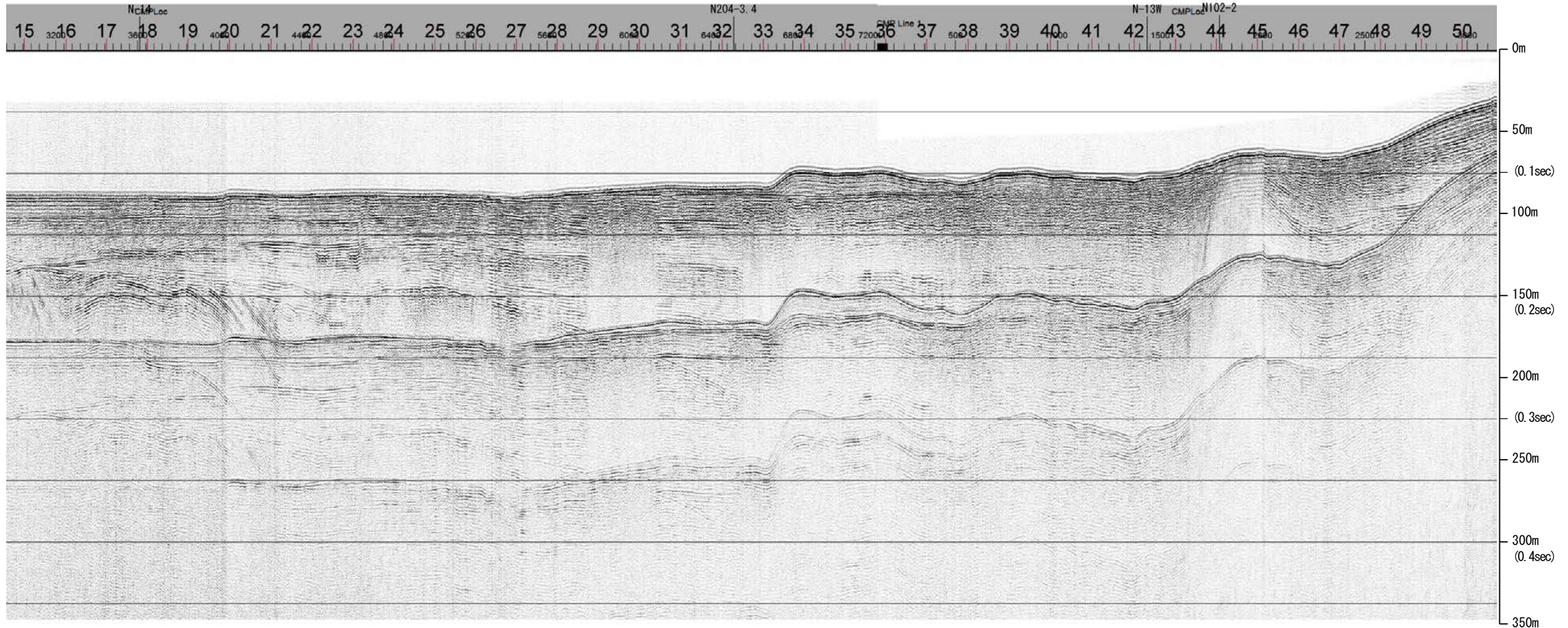


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N25-2

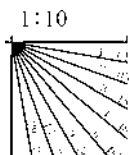
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



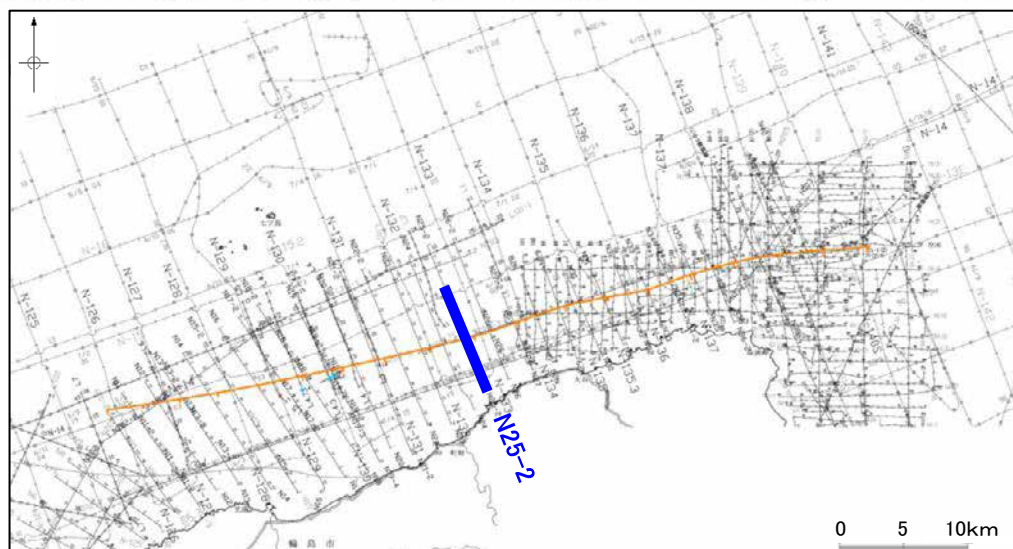
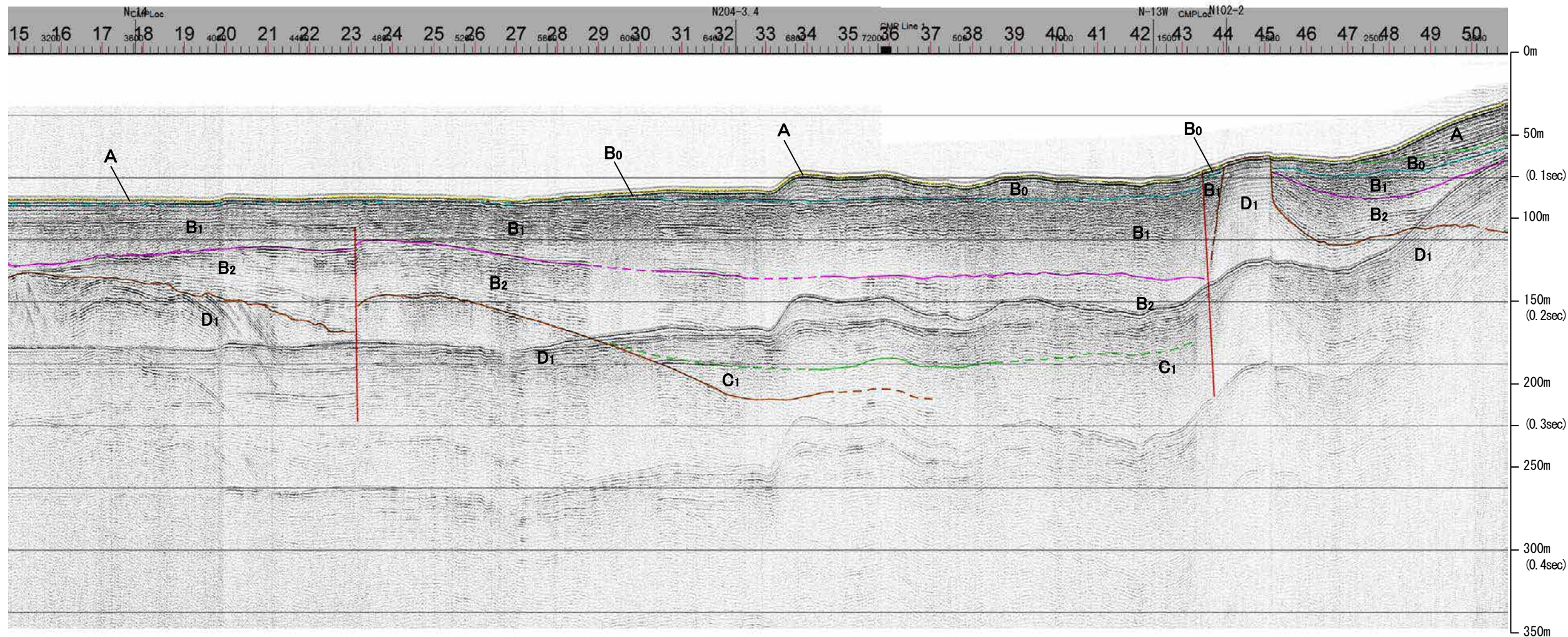
産総研ブーマー N25-2

←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

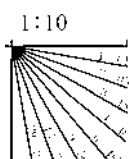
SSE→

F₁



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

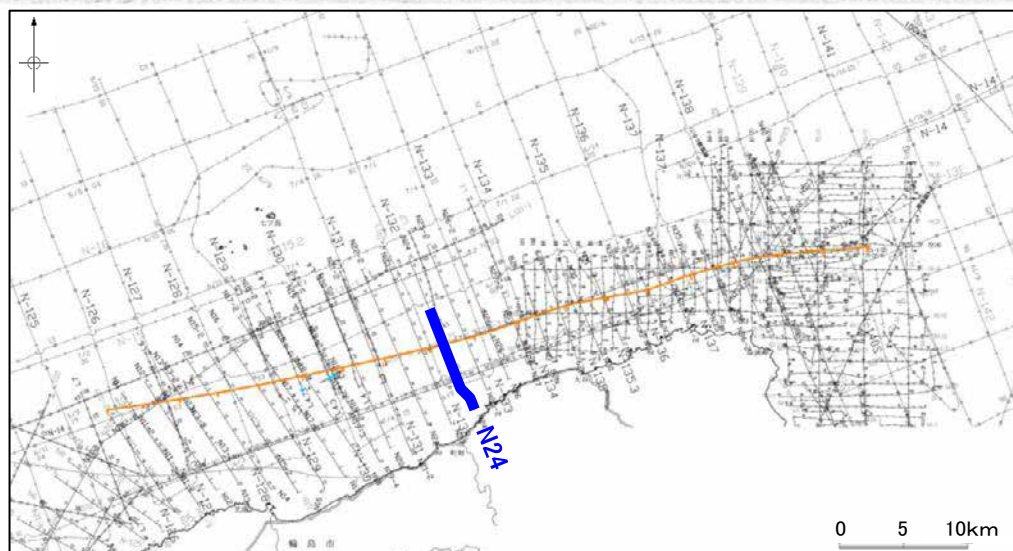
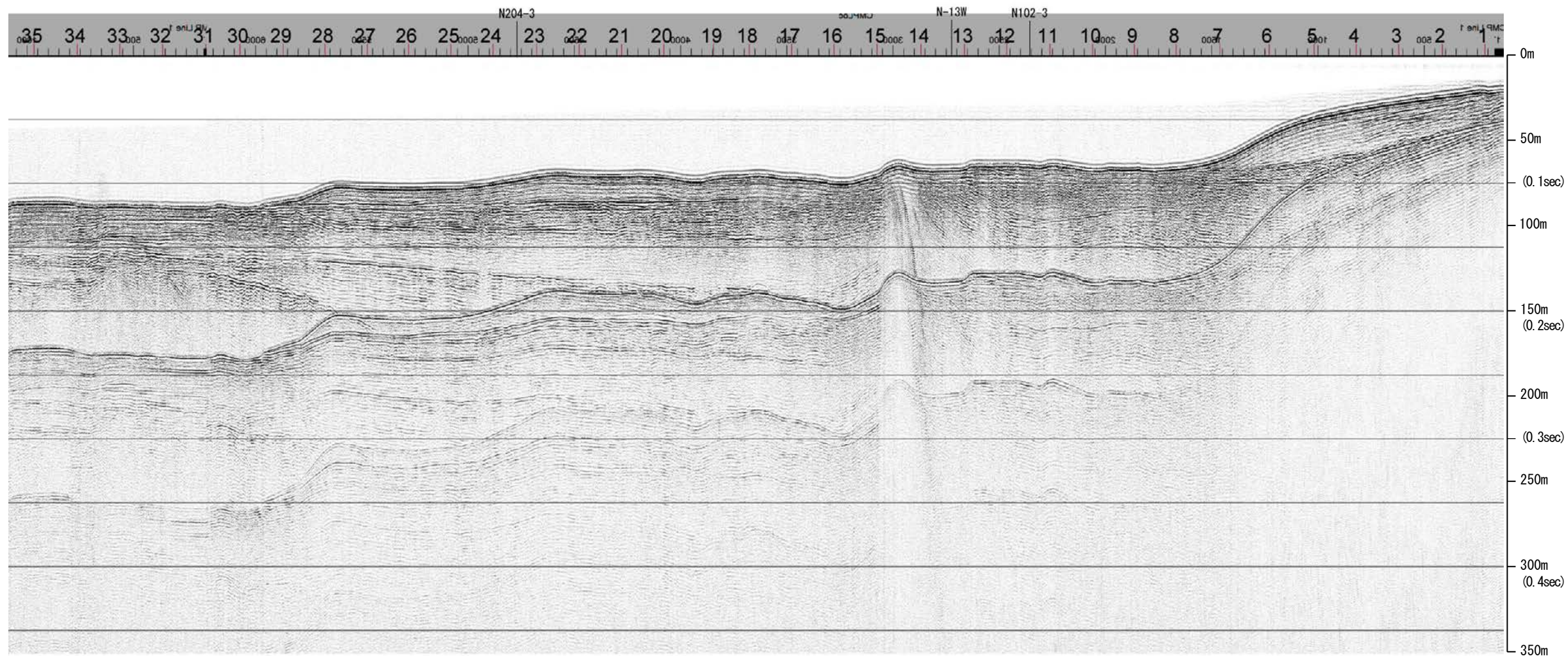


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N24

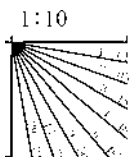
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
B層		B層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
鮮新世	D層	D層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

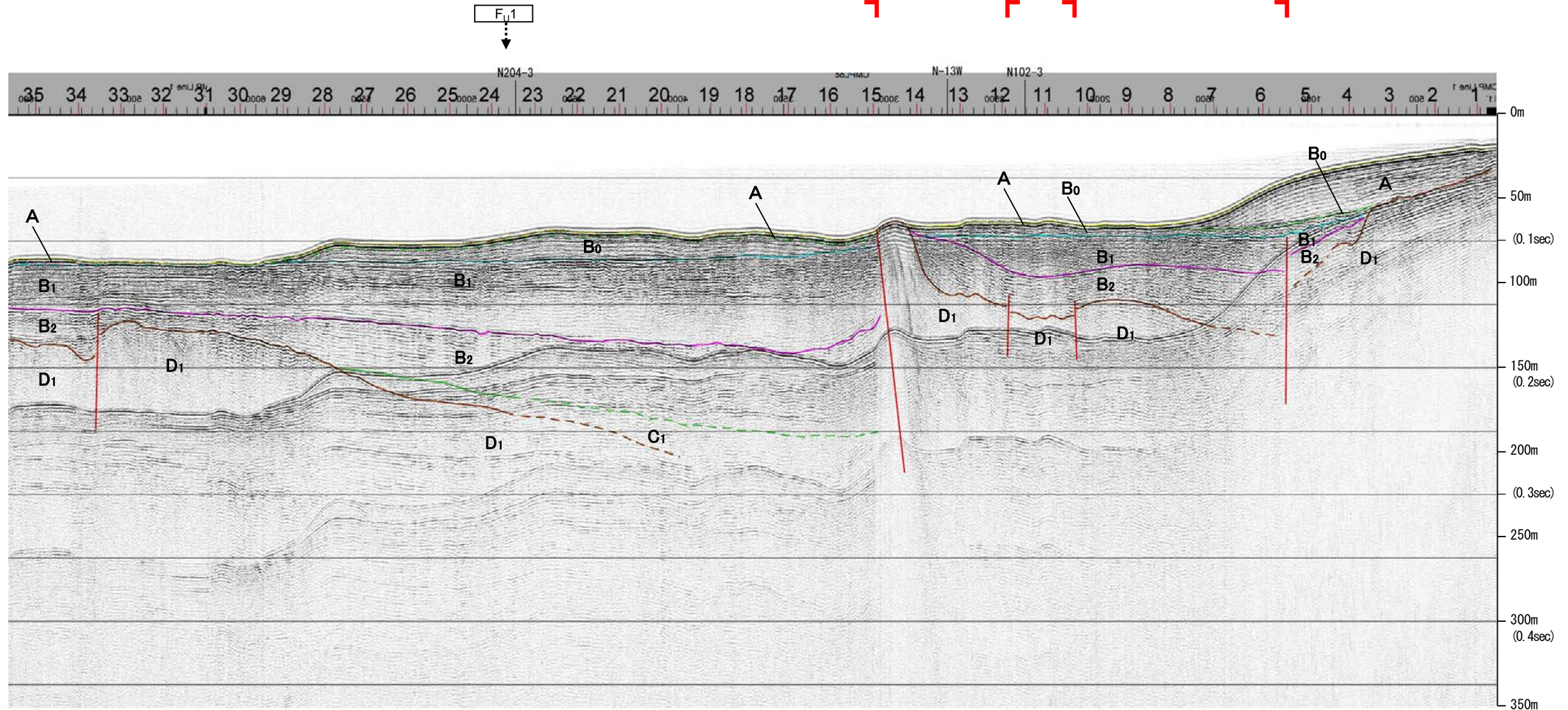


産総研ブーマー N24

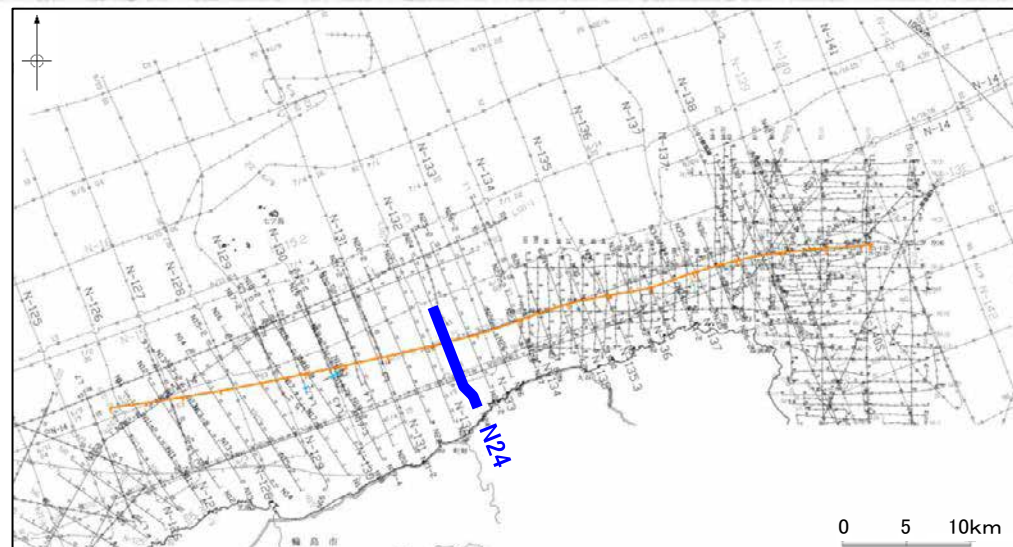
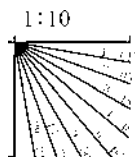
←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



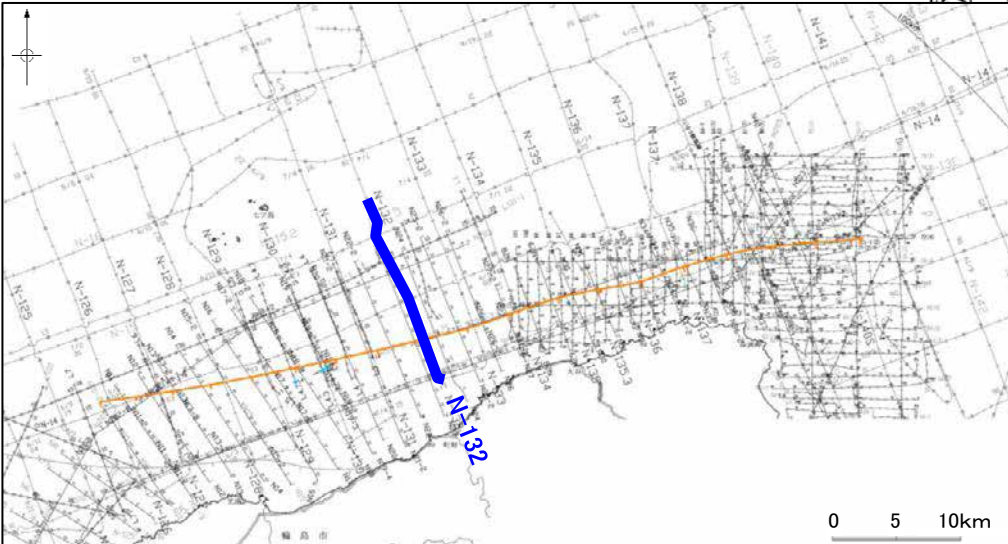
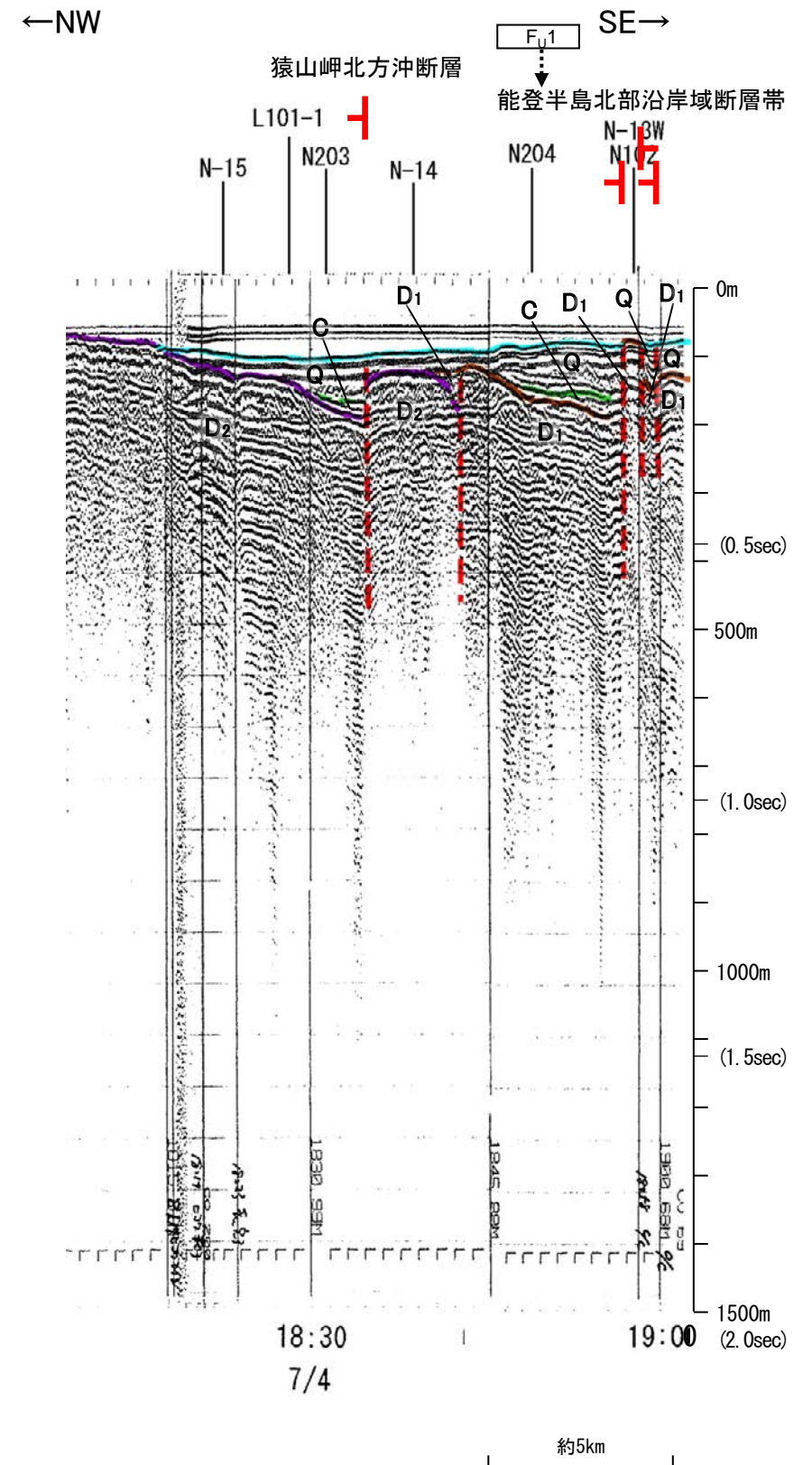
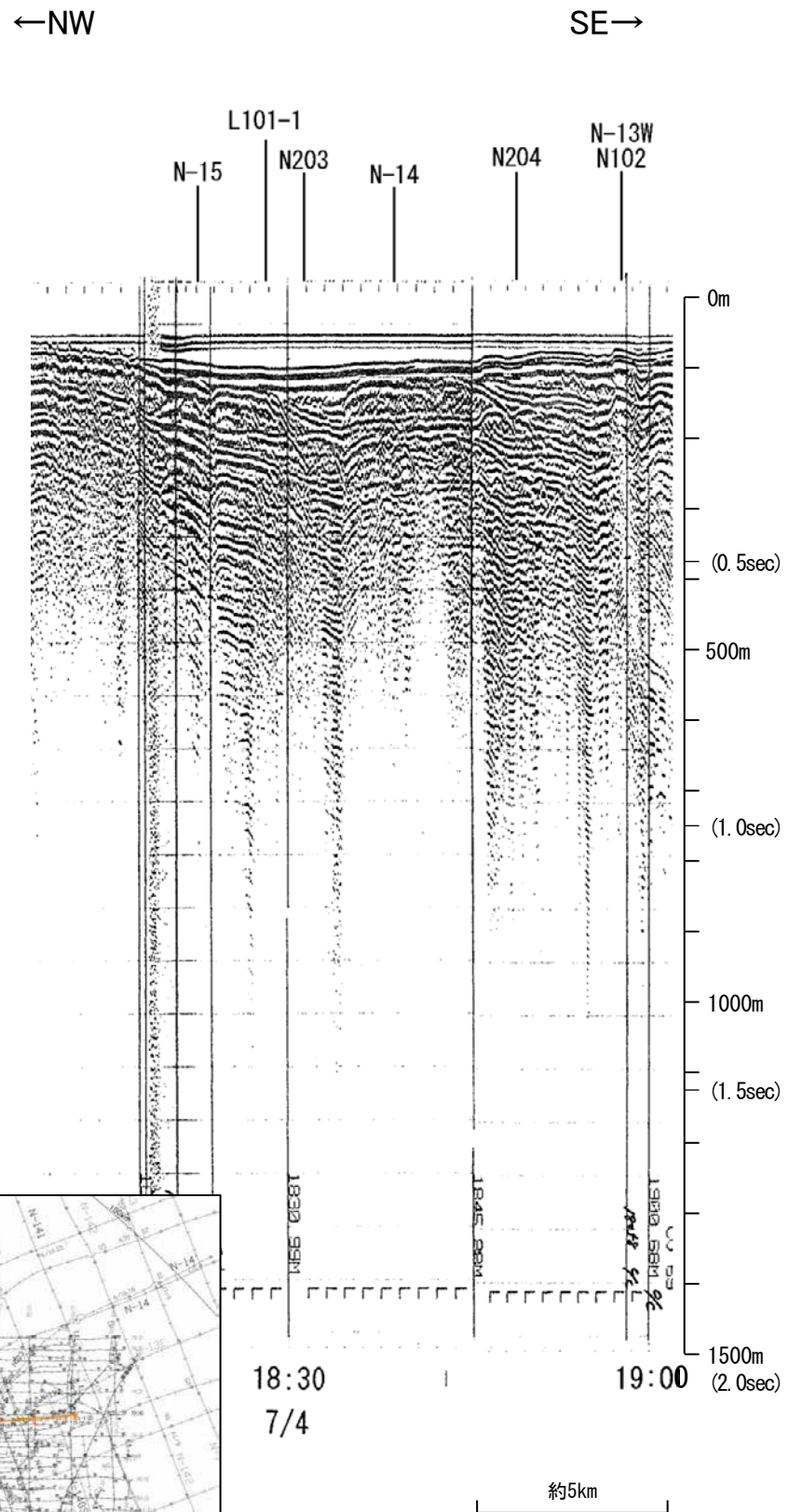
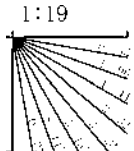
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-132

地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	B層
鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

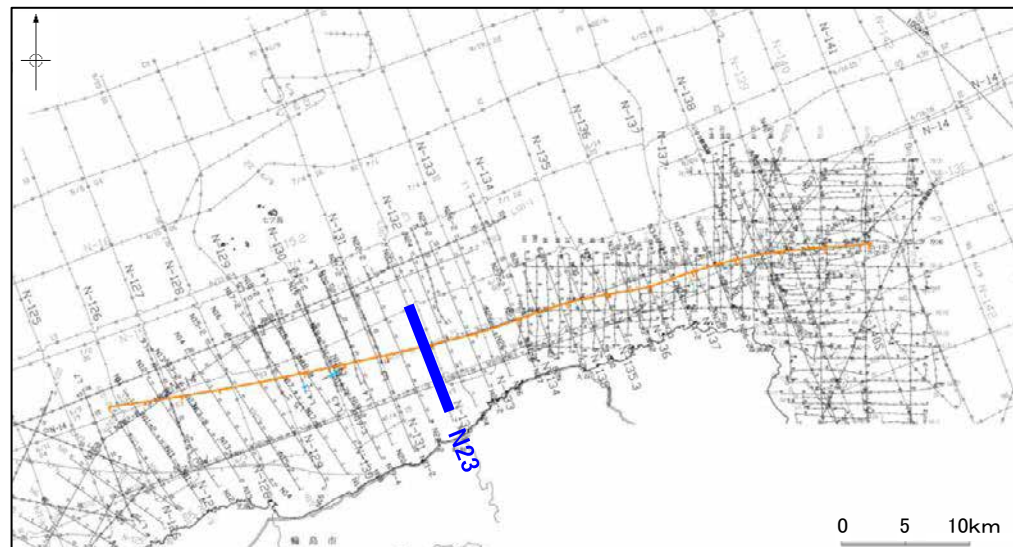
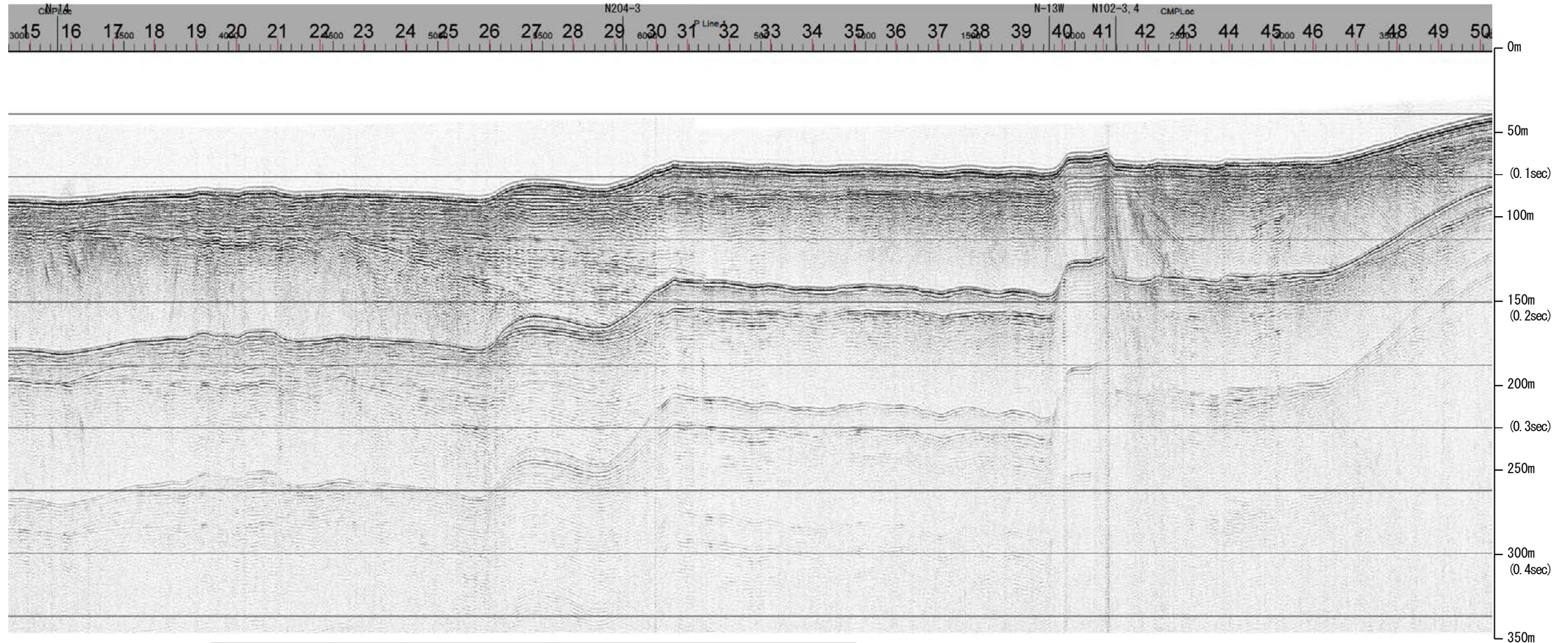


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N23

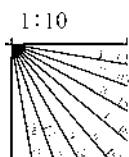
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

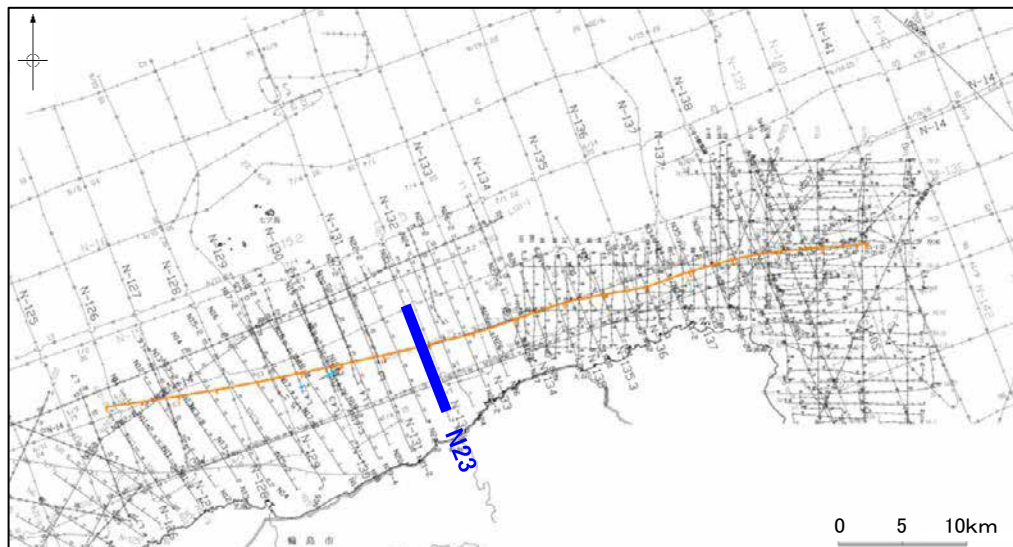
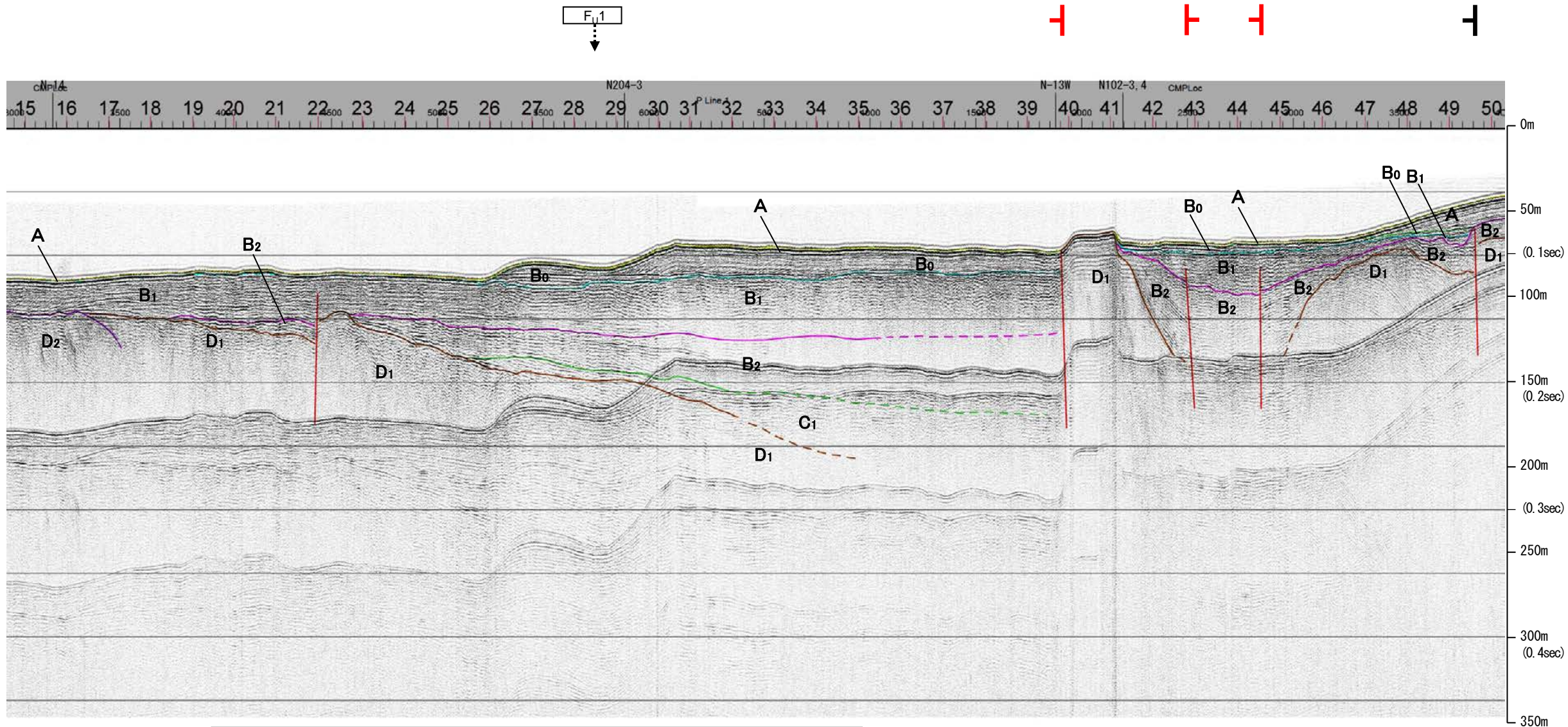


産総研ブーマー N23

←NNW

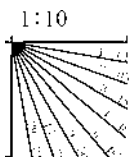
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

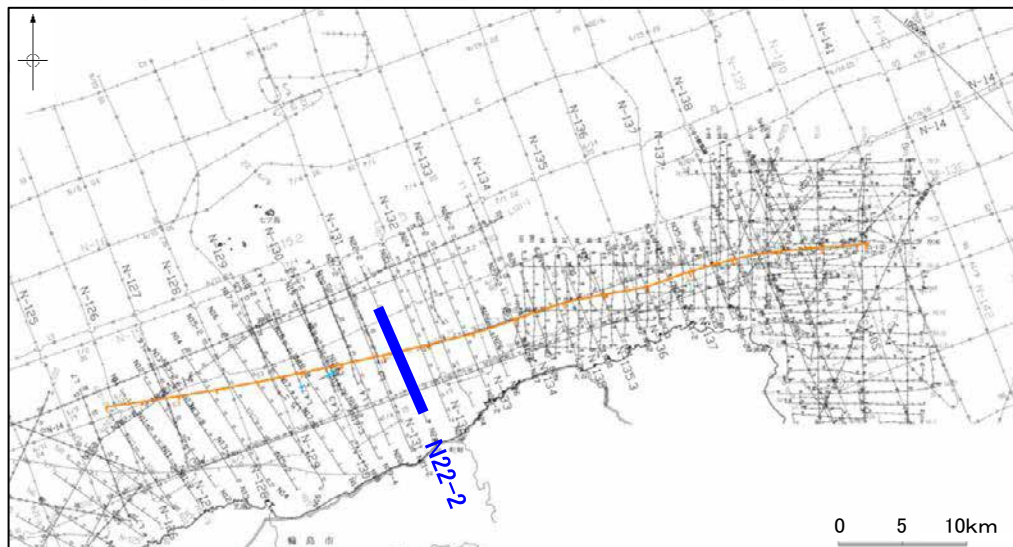
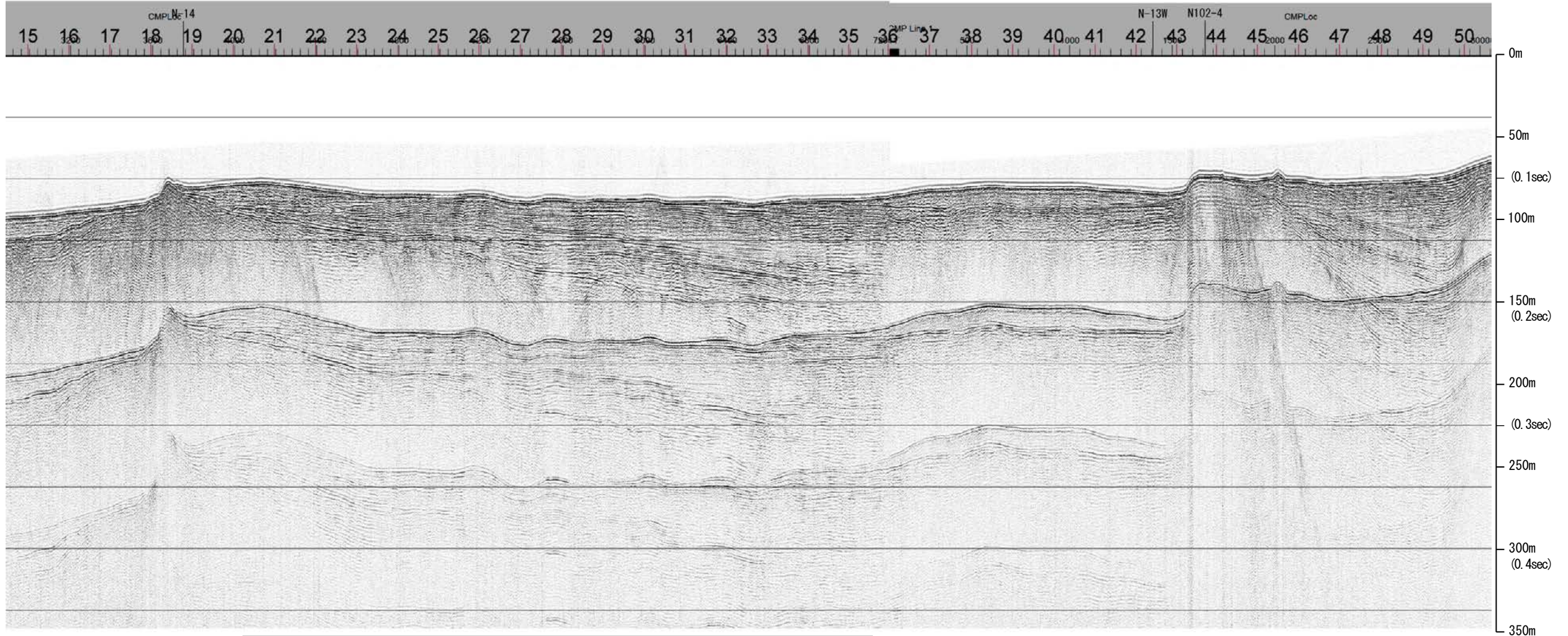


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

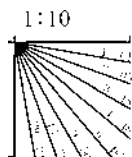
産総研ブーマー N22-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N22-2

←NNW

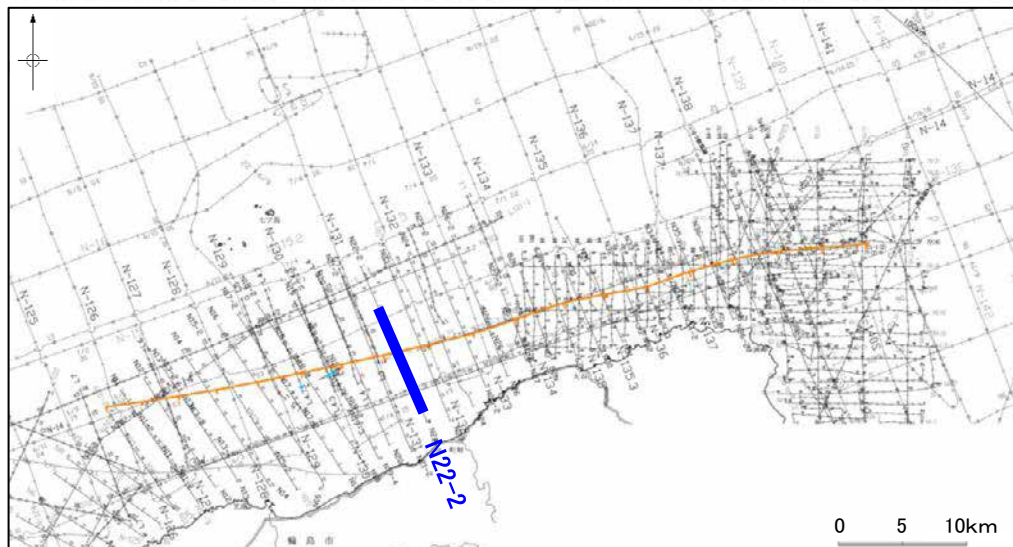
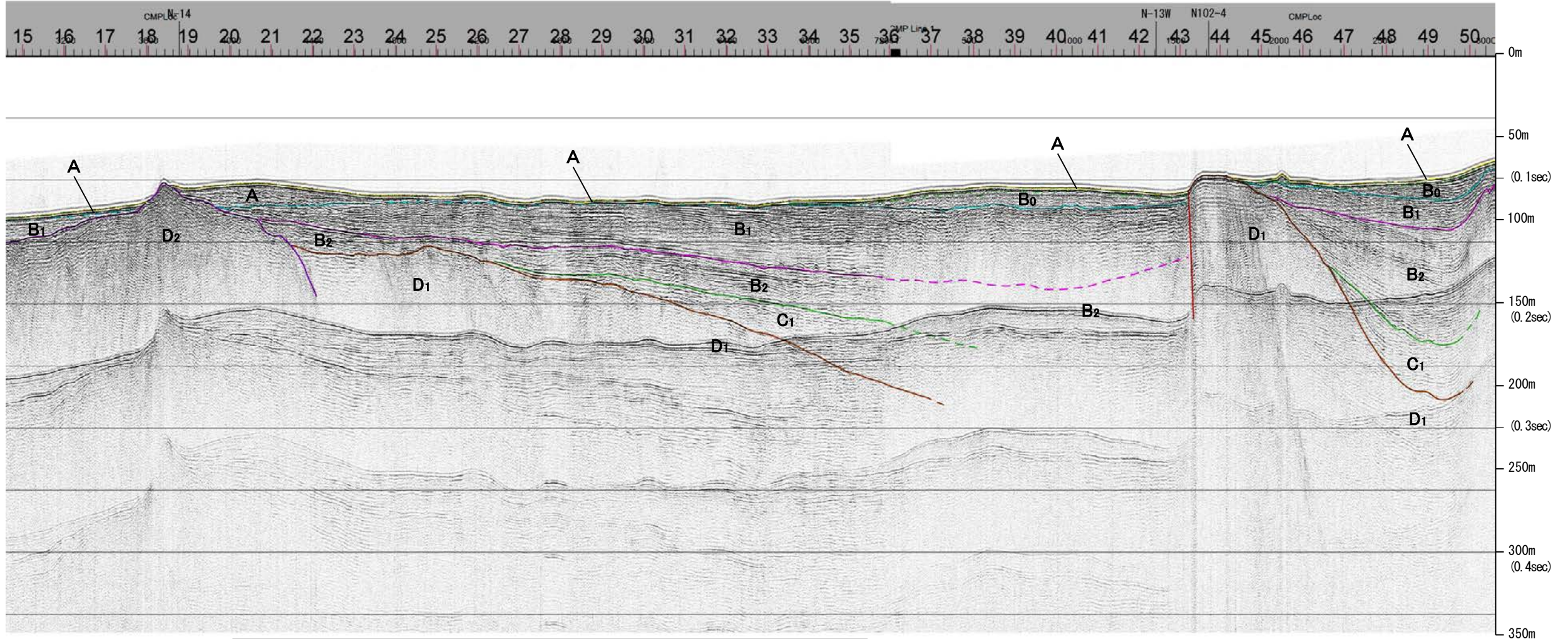
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

F₁

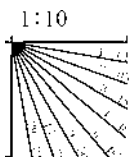
+

d



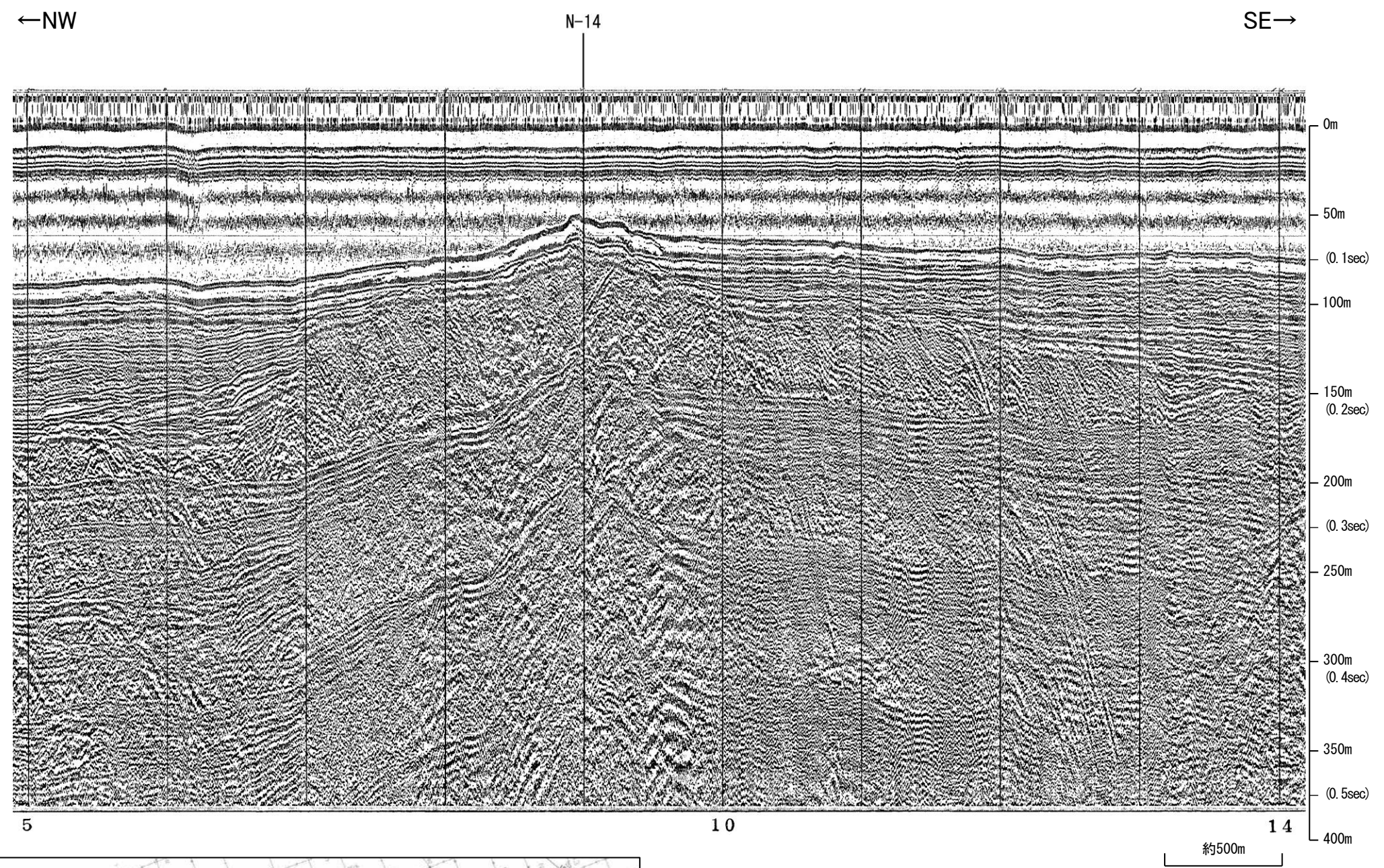
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



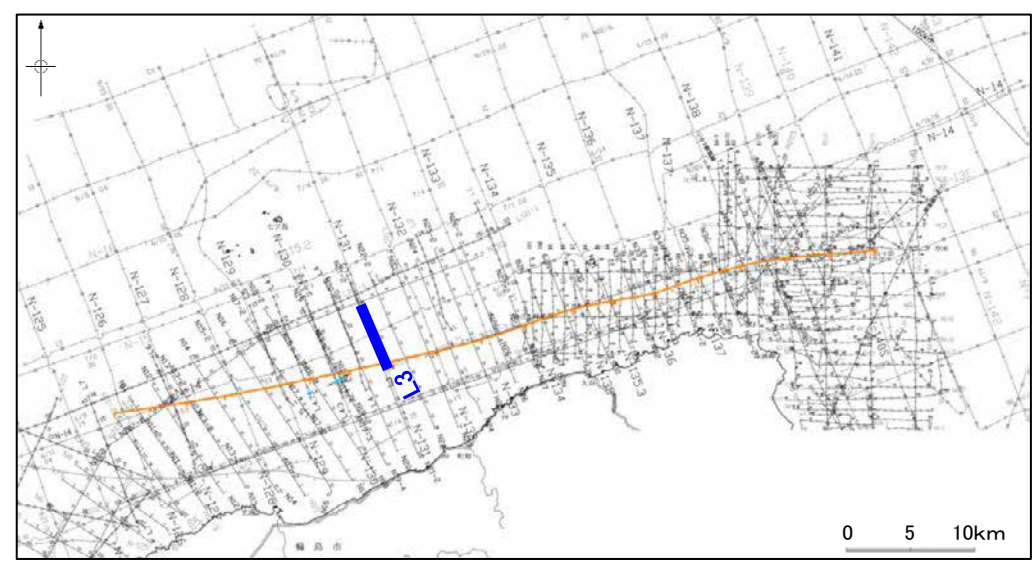
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L3

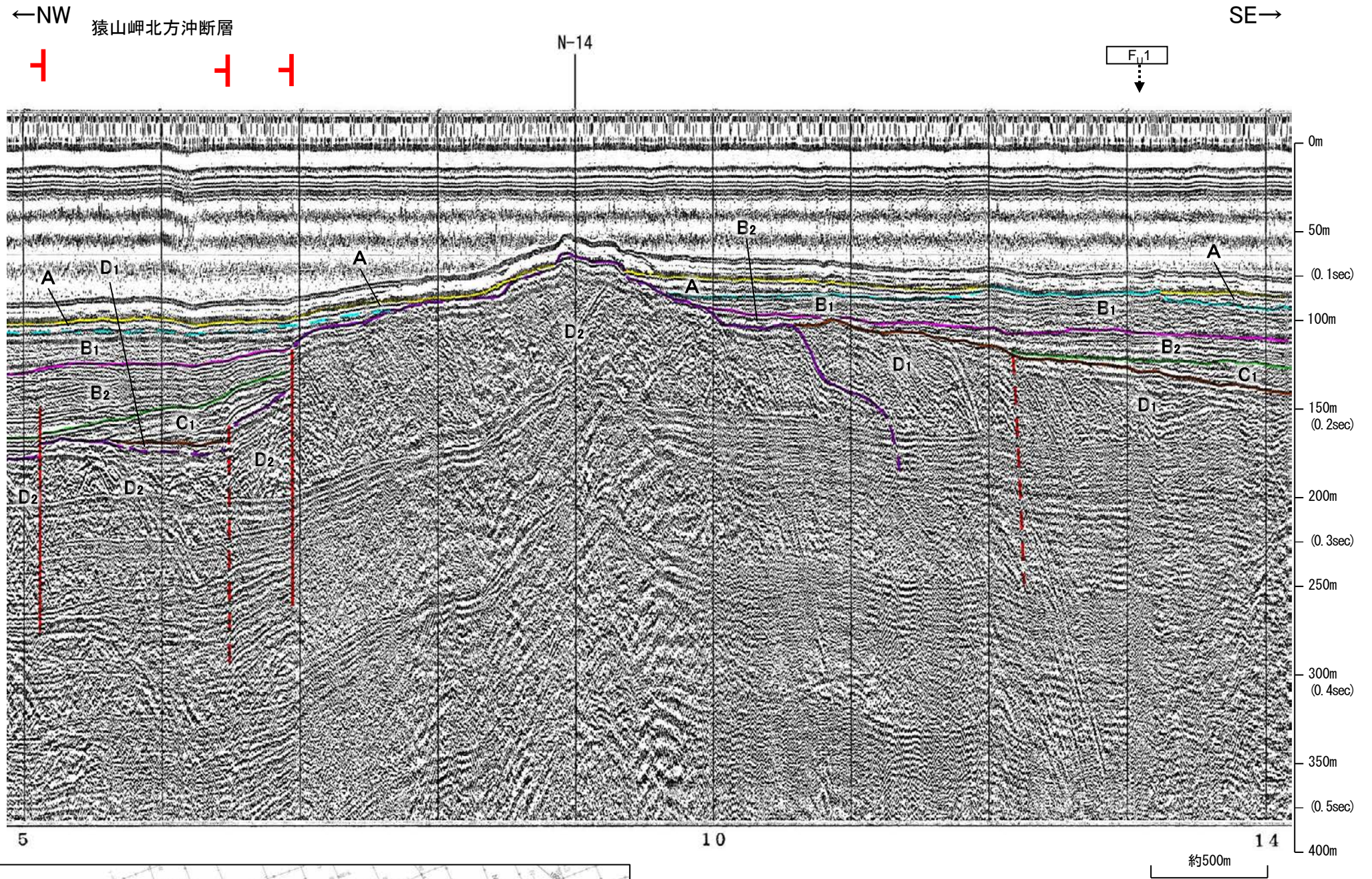


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

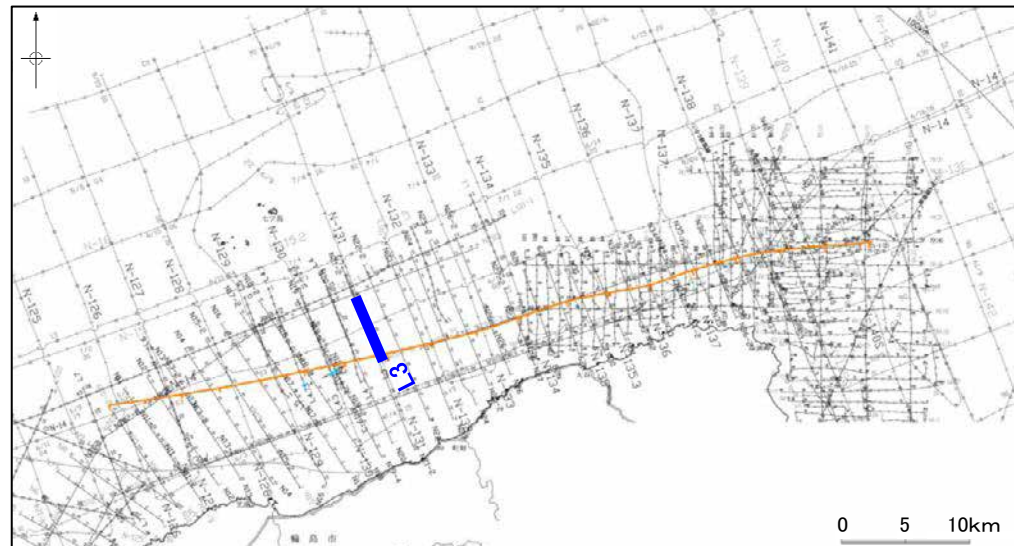
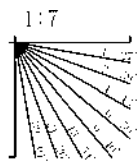
1:7



三澤 (1997) ウォーターガン L3



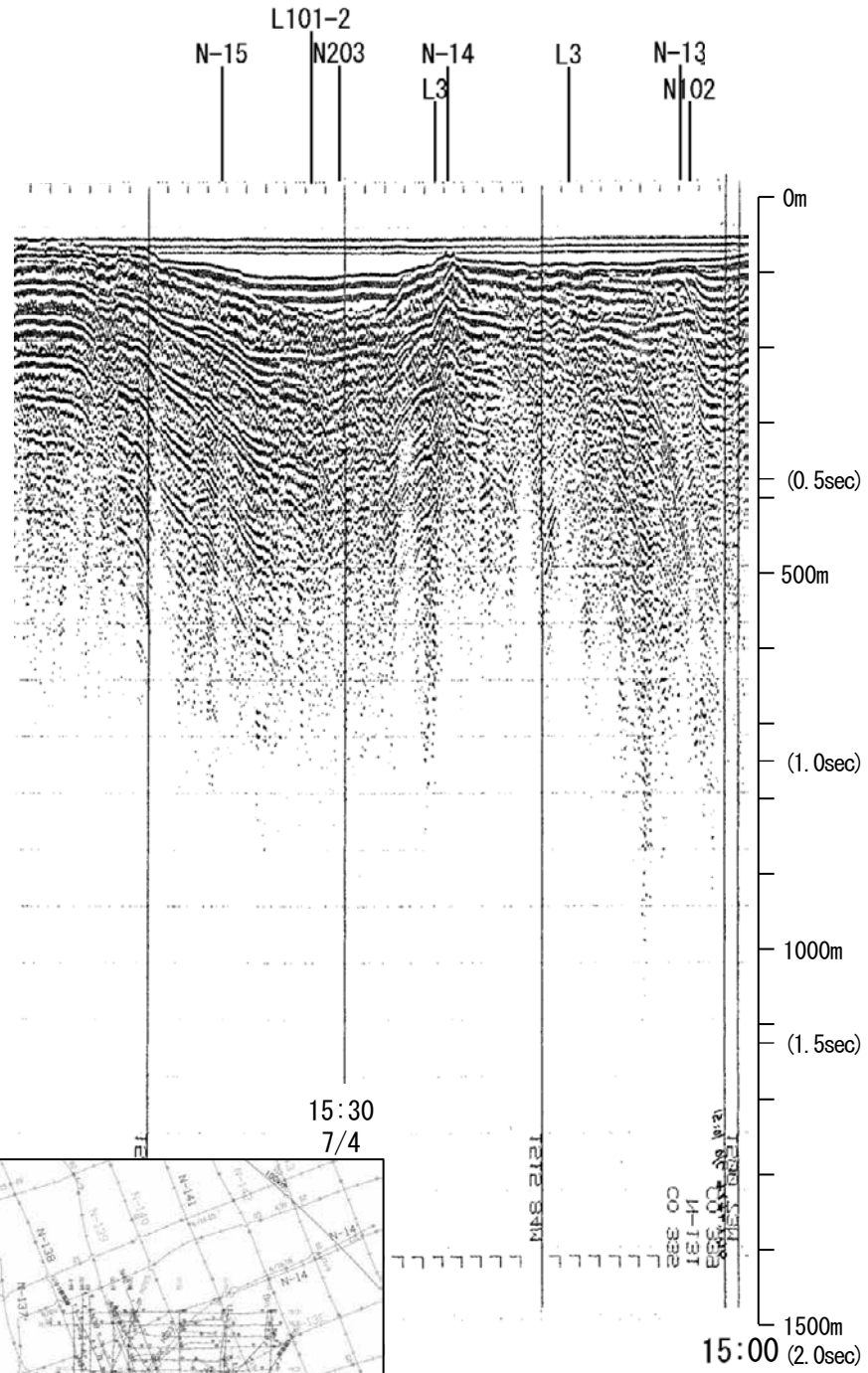
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



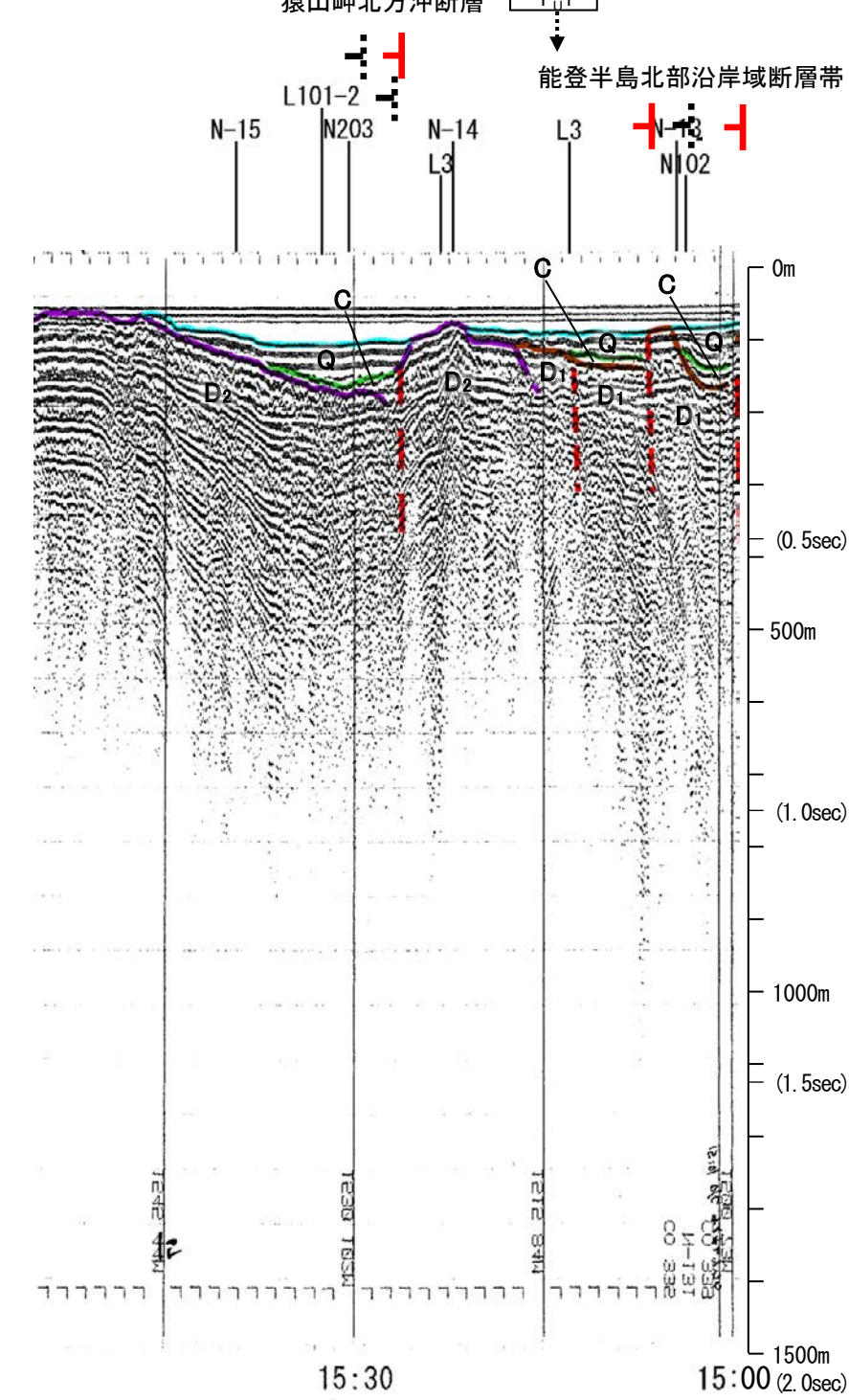
・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-131

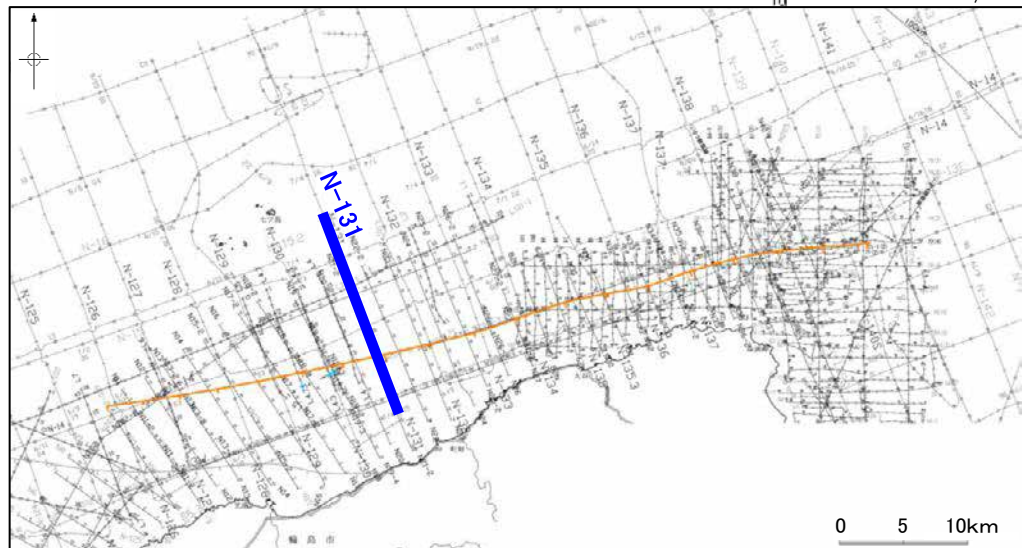
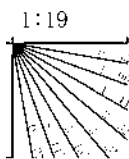
←NW SE→



←NW SE→



地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
		B層	B層	
	更新世	Q層	B ₁ 層	
		中期	B層	B ₂ 層
			B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層		
新第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	D層	D層	
		D層	D層	
古第三紀	D層	D層		
先第三紀	D層	D層		

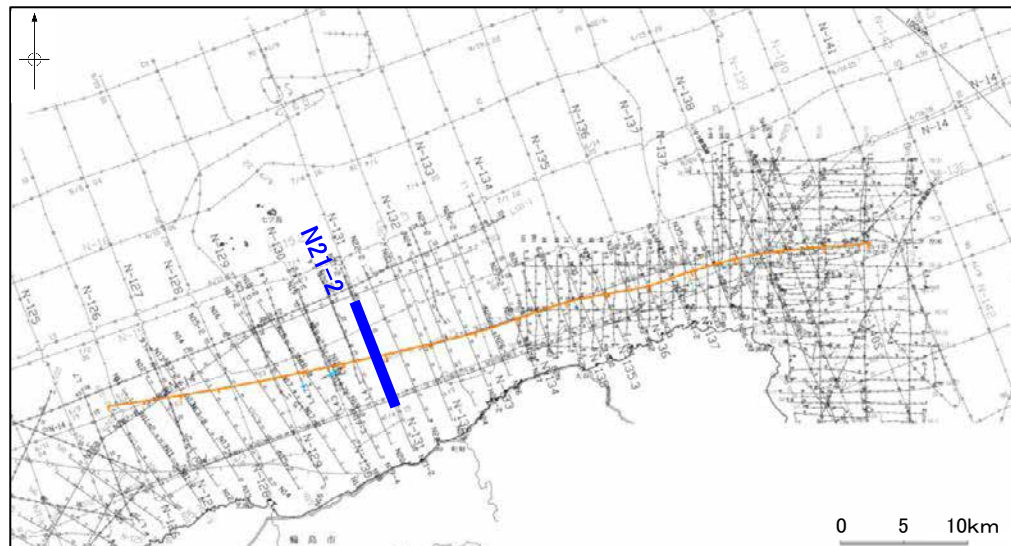
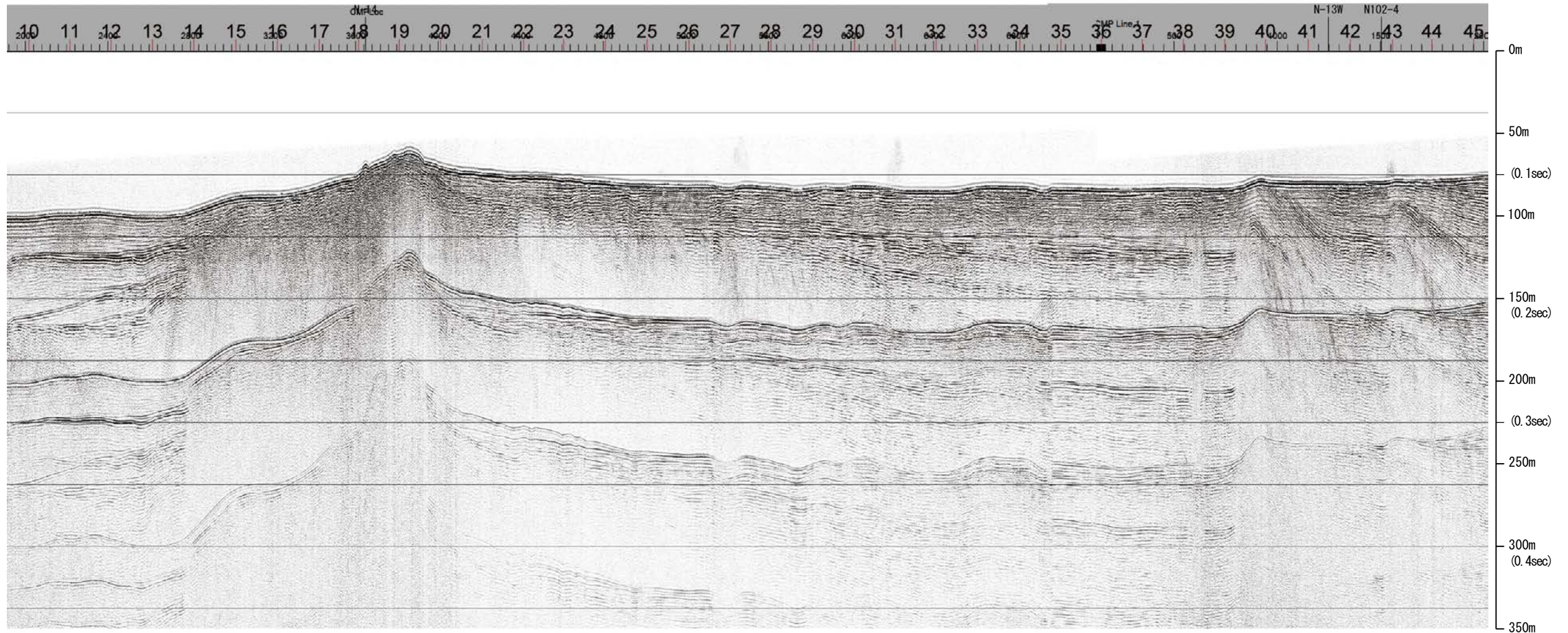


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N21-2

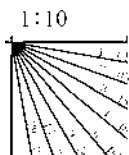
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



産総研ブーマー N21-2

←NNW

猿山岬北方沖断層

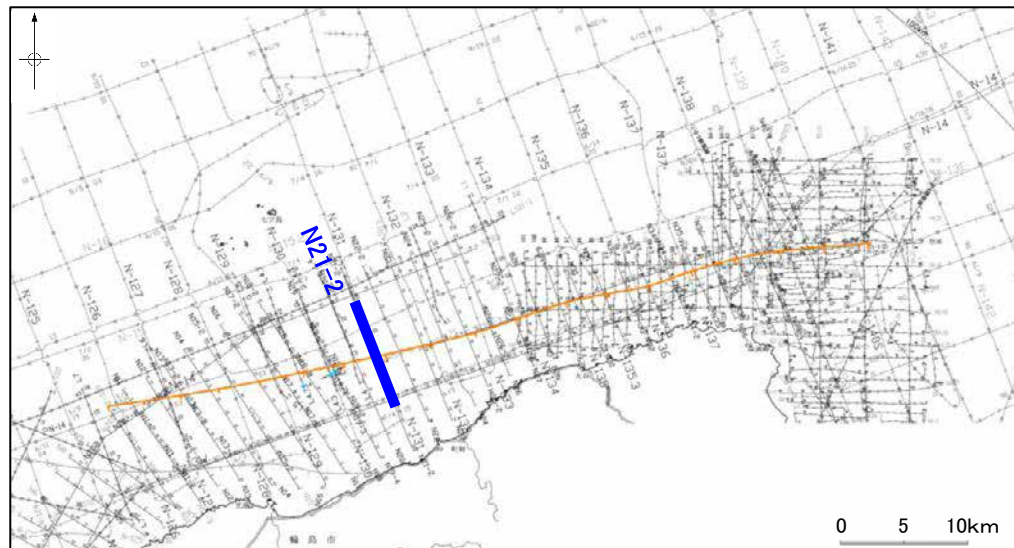
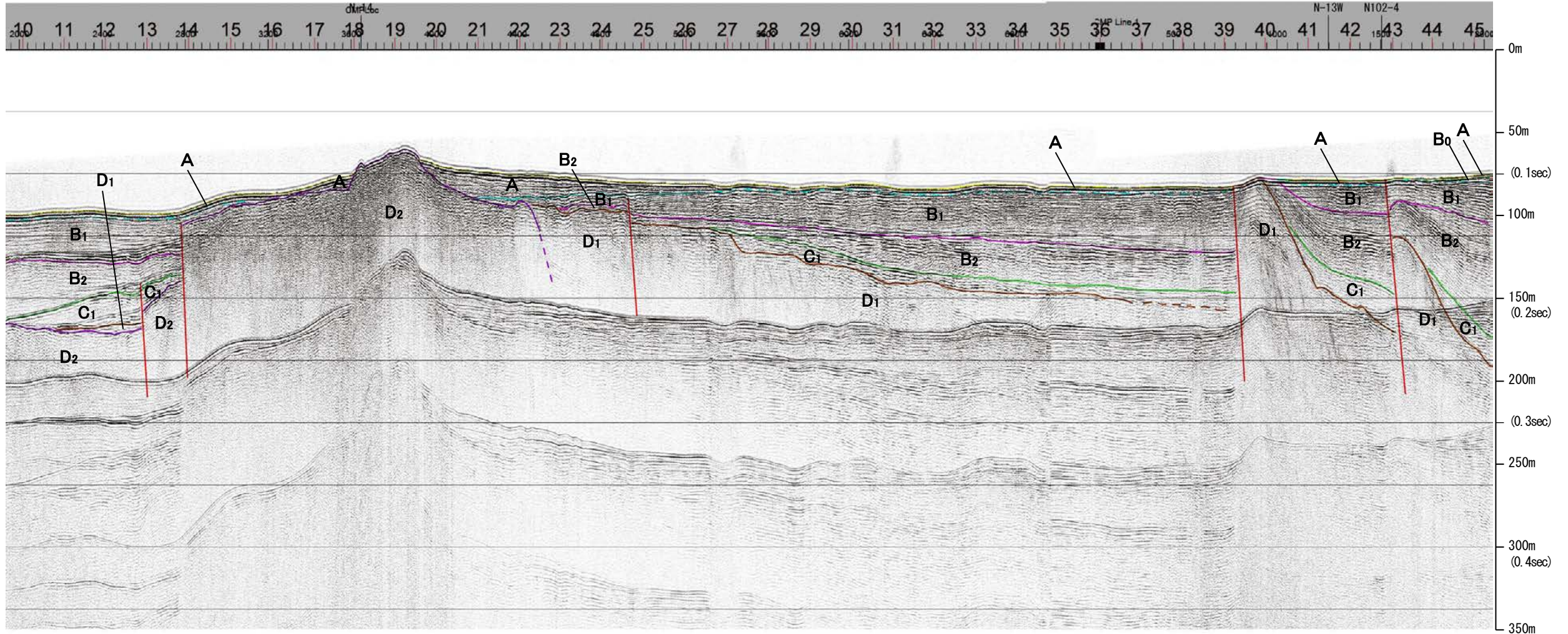


SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



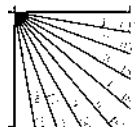
F_v1



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

1:10

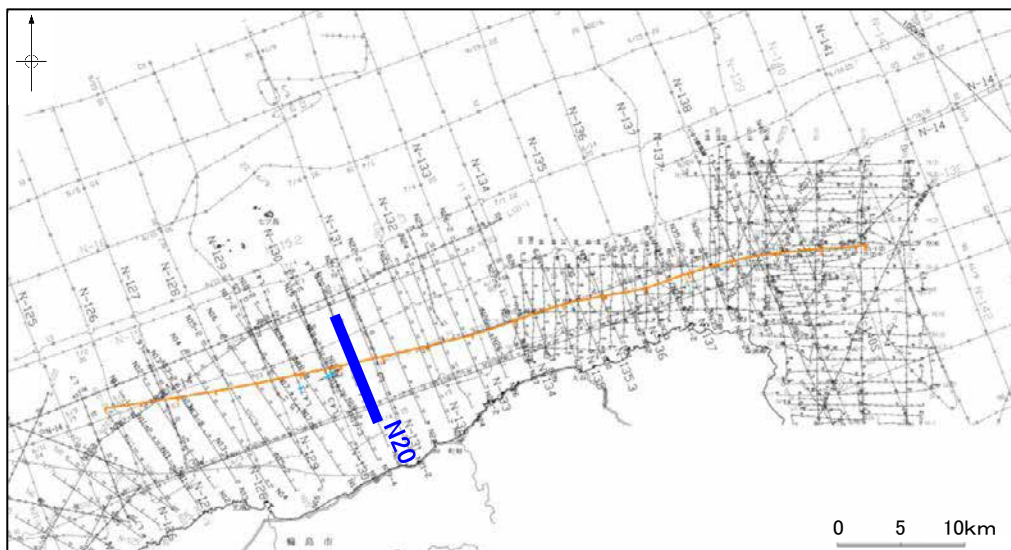
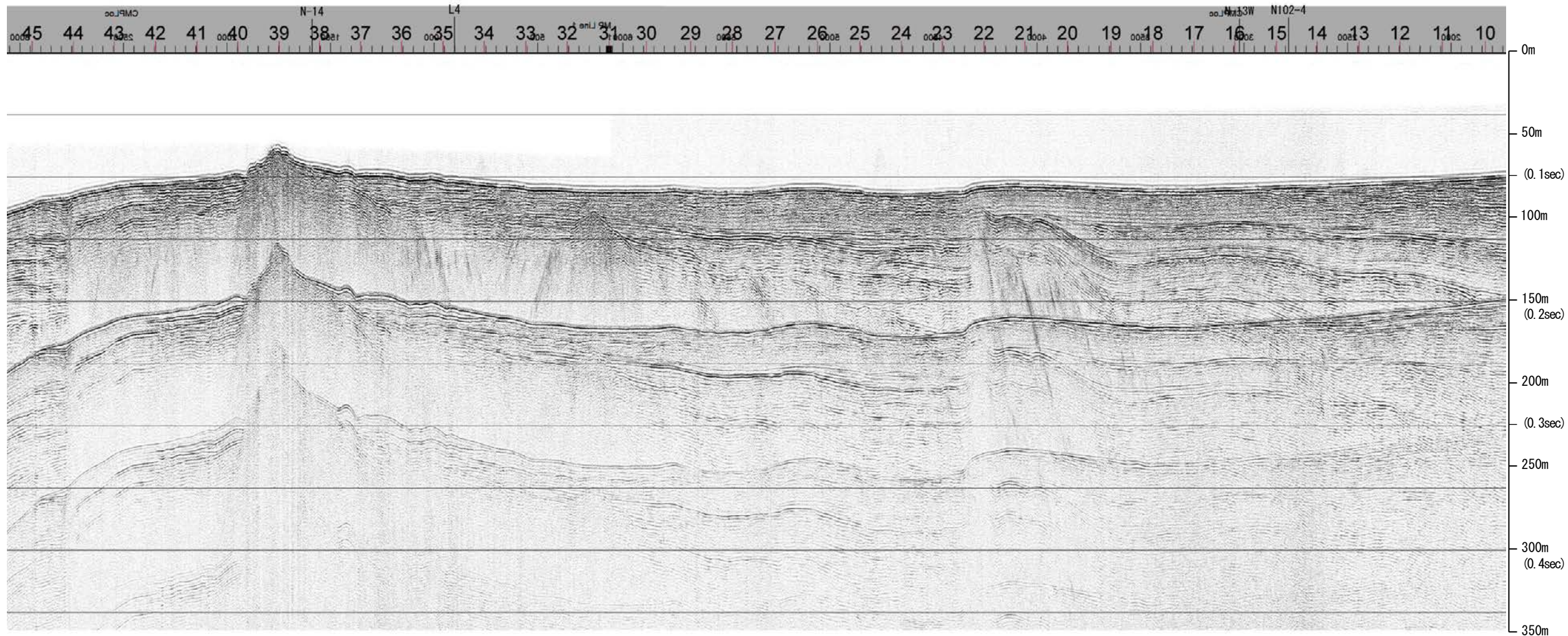


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N20

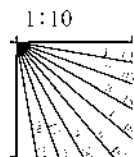
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



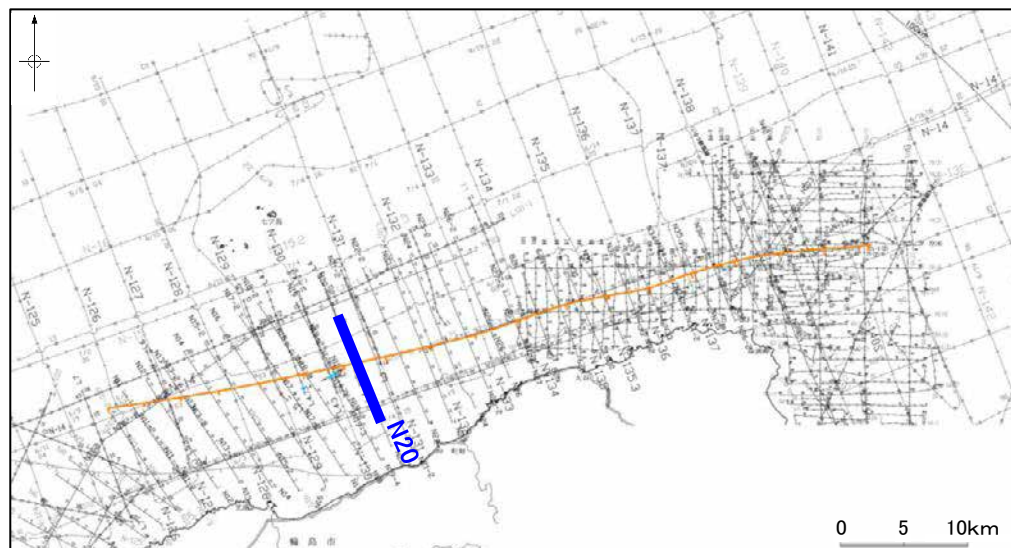
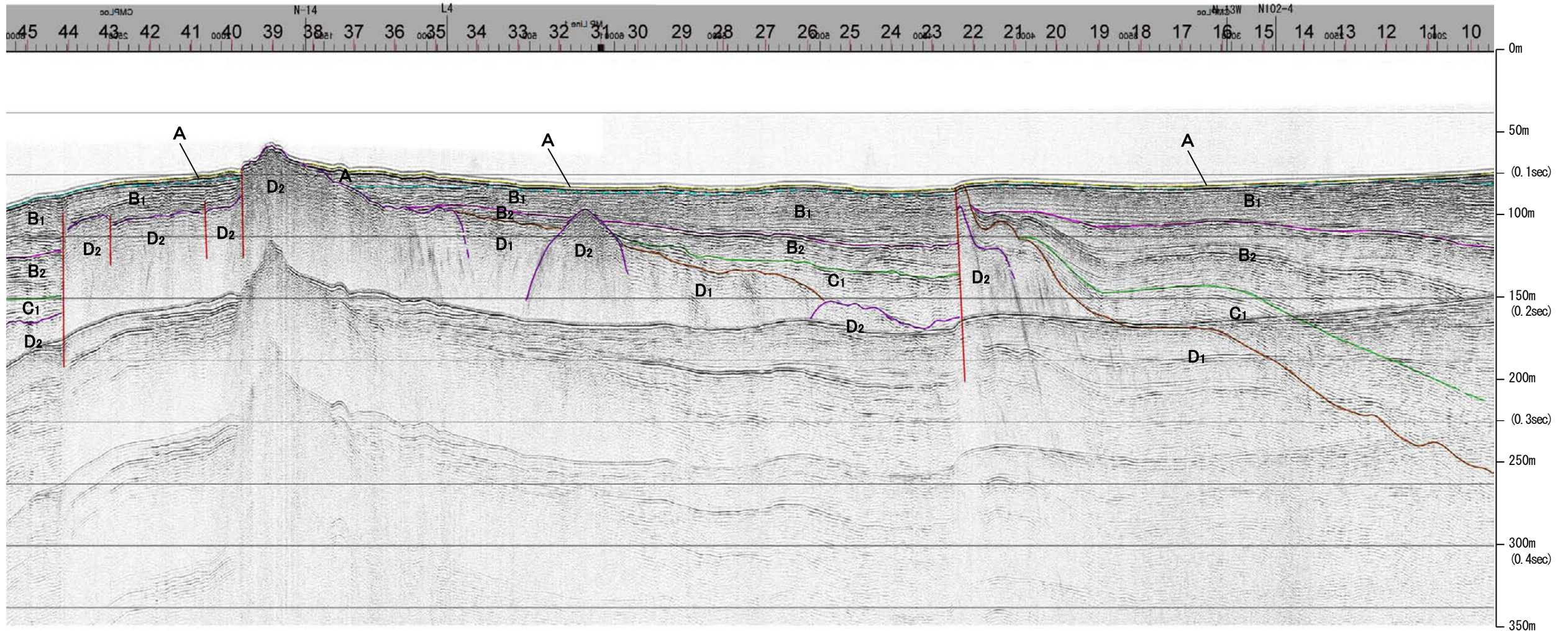
産総研ブーマー N20

←NNW

SSE→

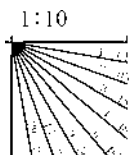
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

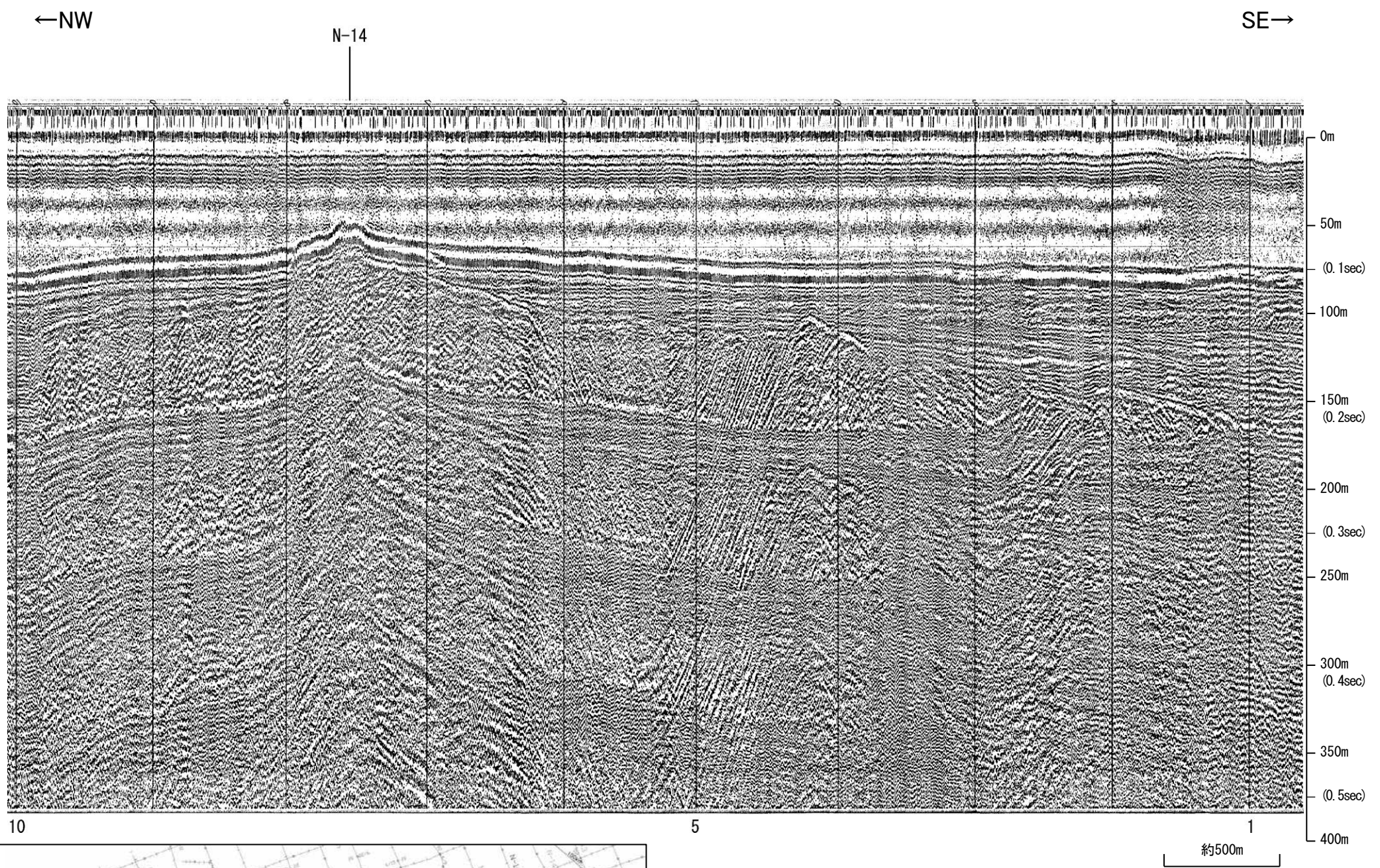
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



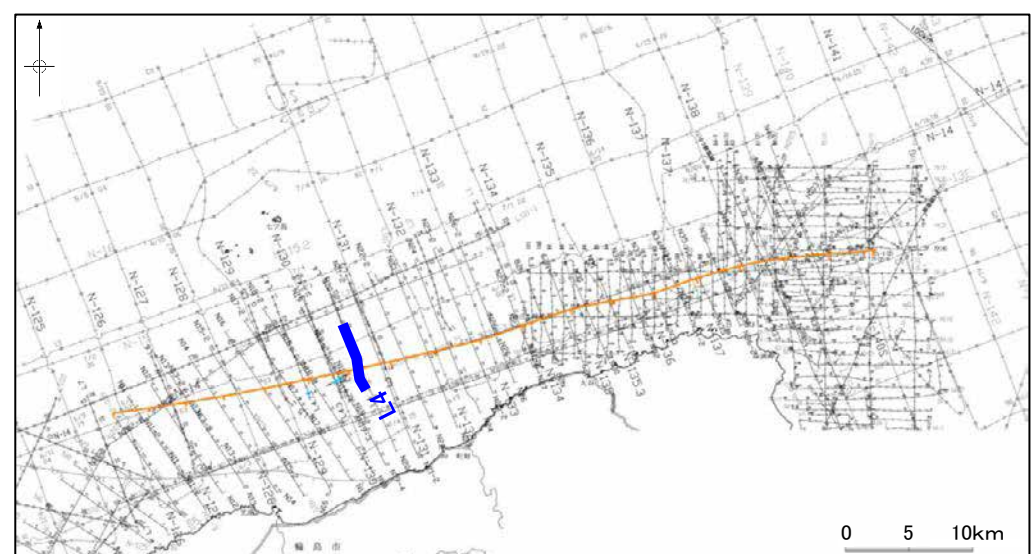
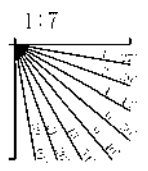
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

2-14-97

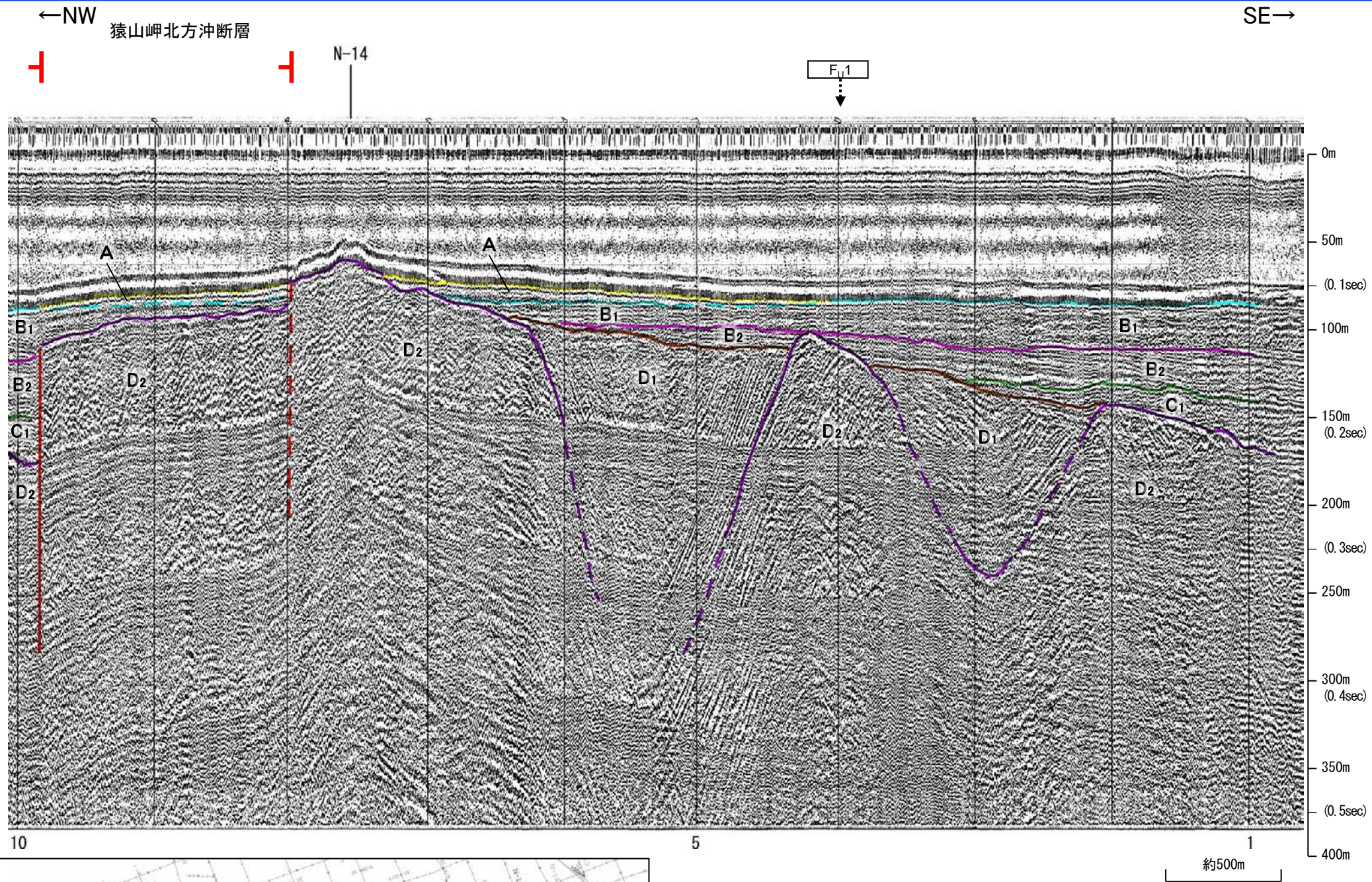
三澤(1997)ウォーターガン L4



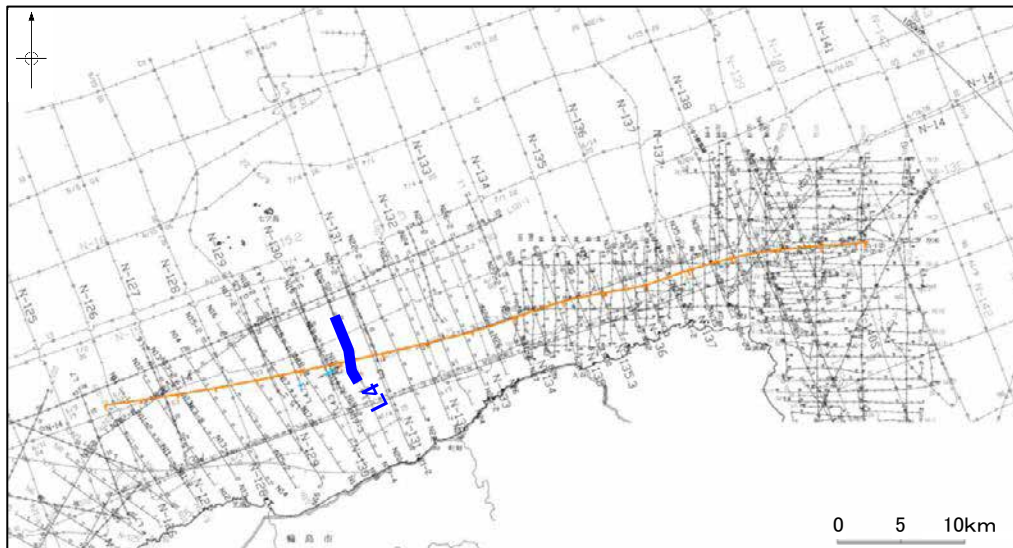
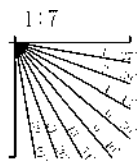
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



三澤(1997)ウォーターガン L4



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		中期	B層
	前期	B層	
		B層	
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

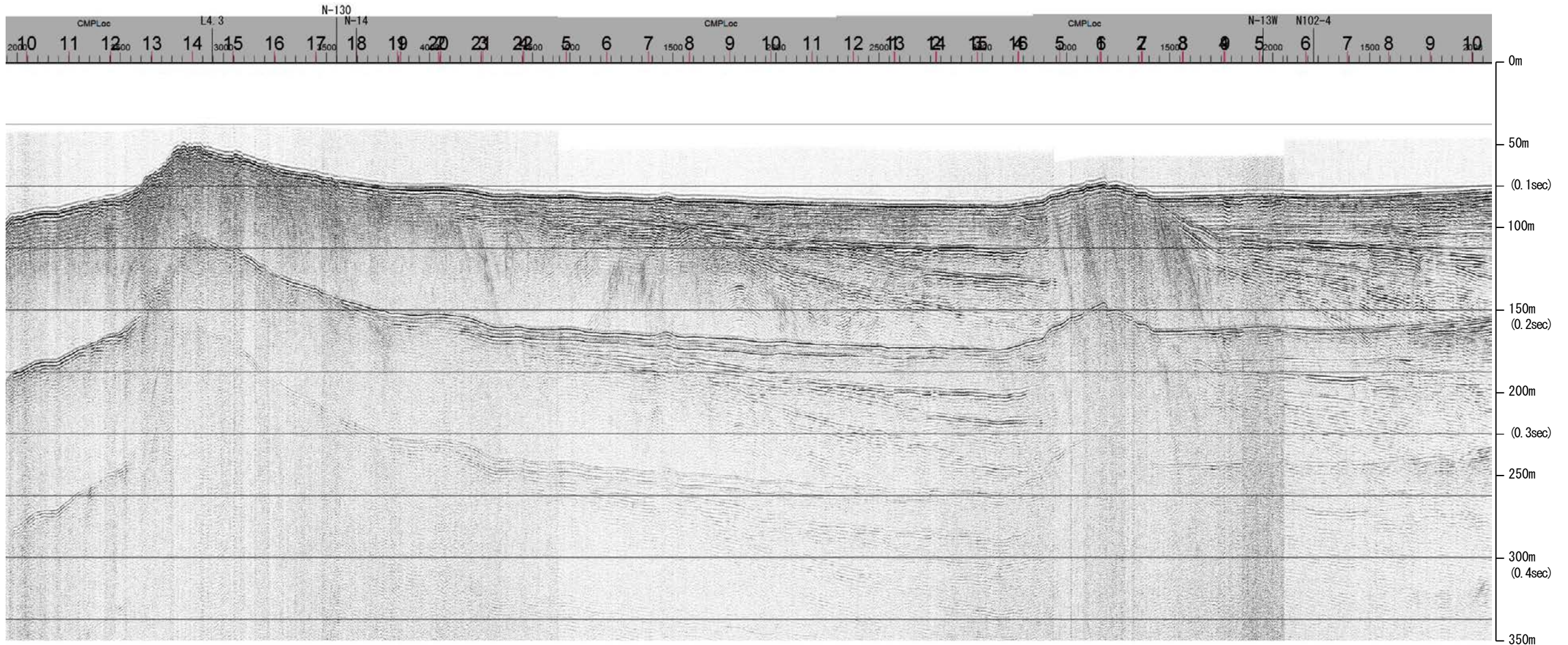


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

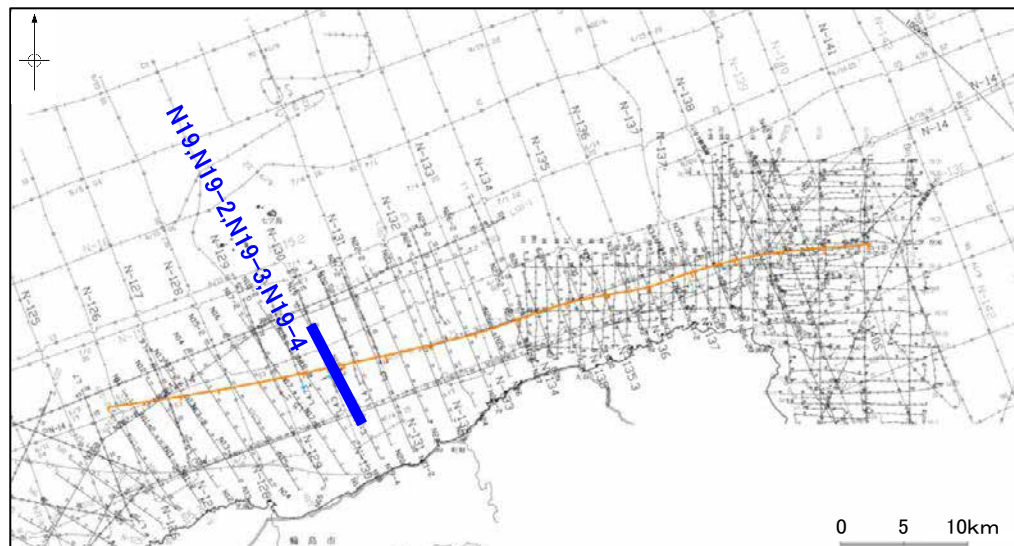
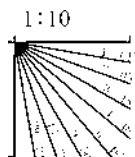
産総研ブーマー N19,N19-2,N19-3,N19-4

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



約1km

産総研ブーマー N19,N19-2,N19-3,N19-4

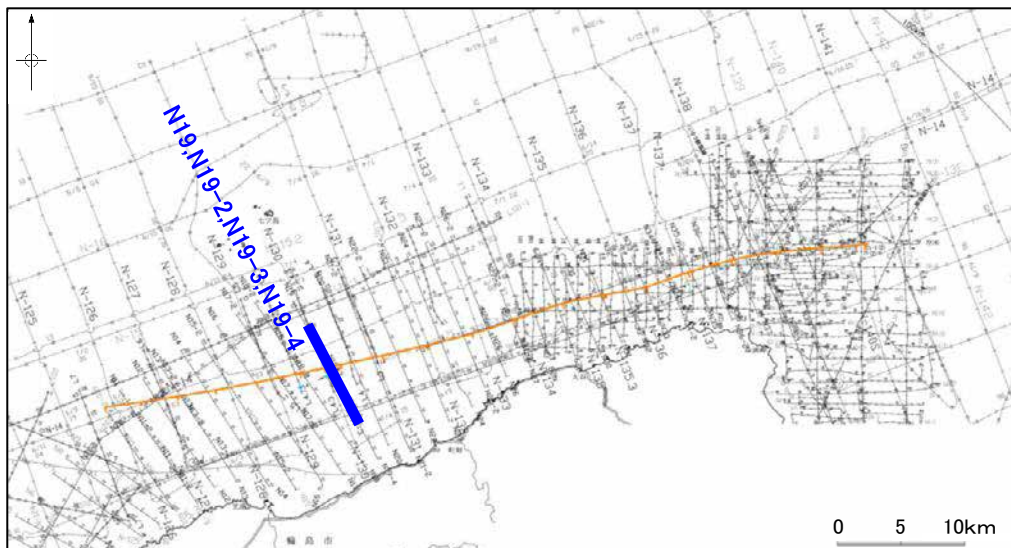
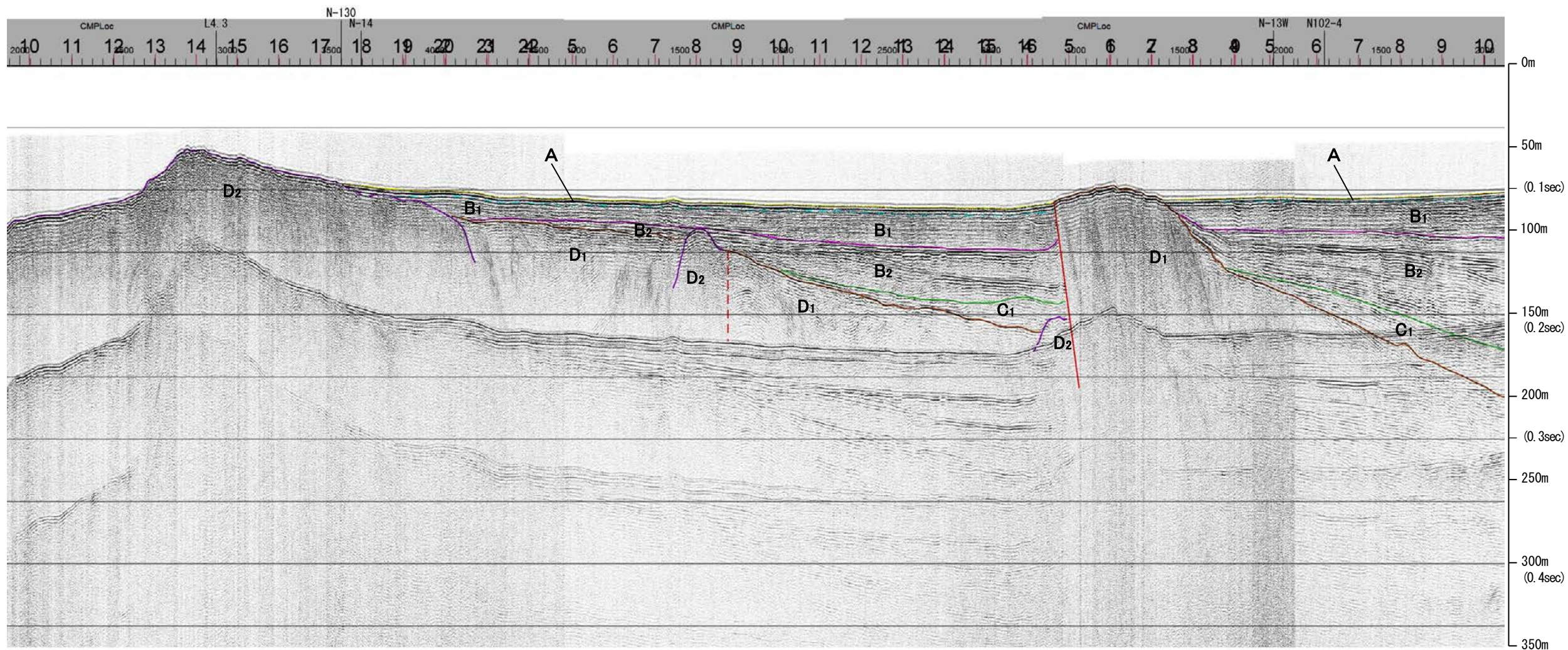
←NNW

SSE→

Fu1



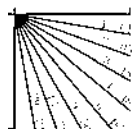
能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

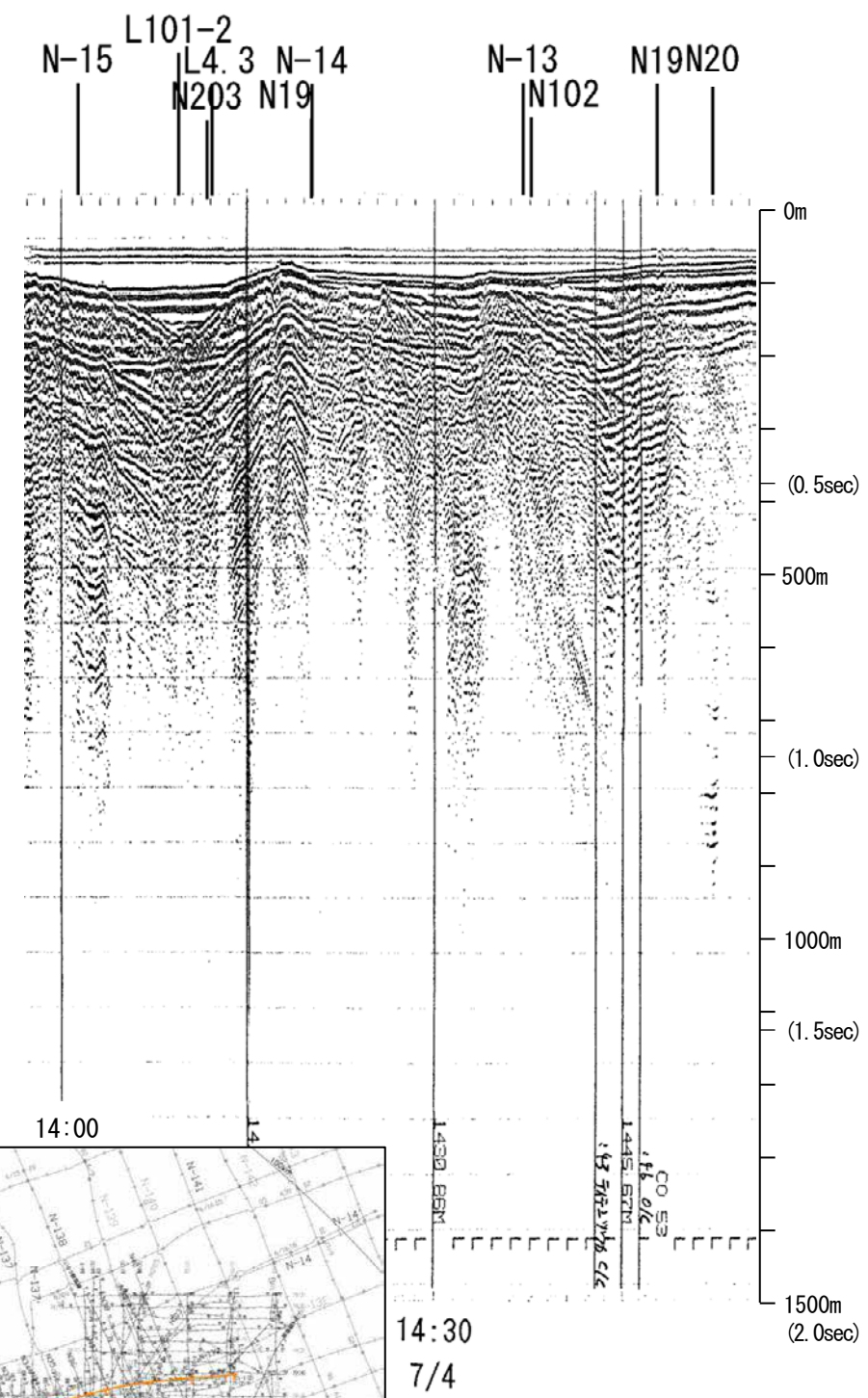
1:10



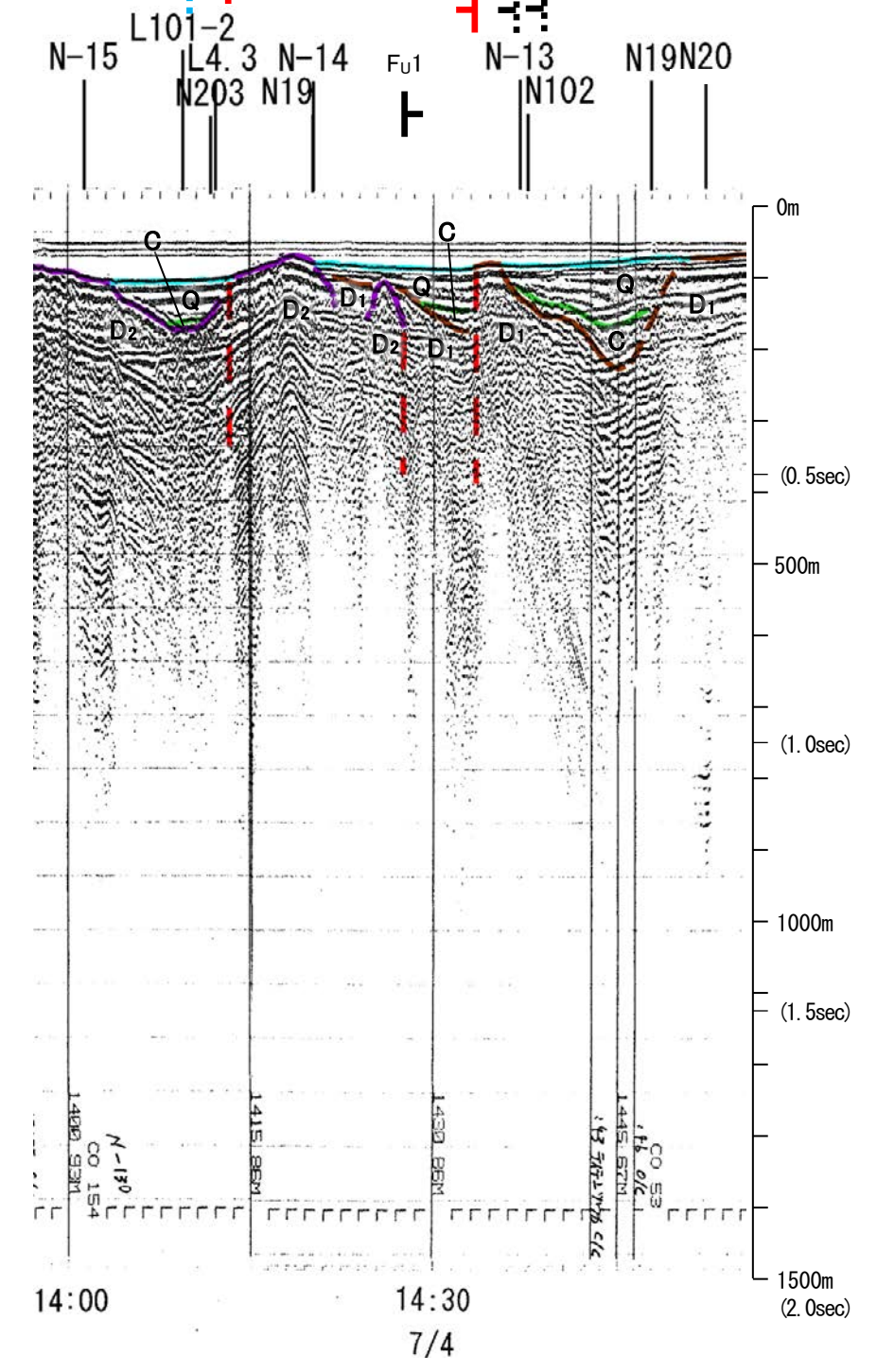
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-130

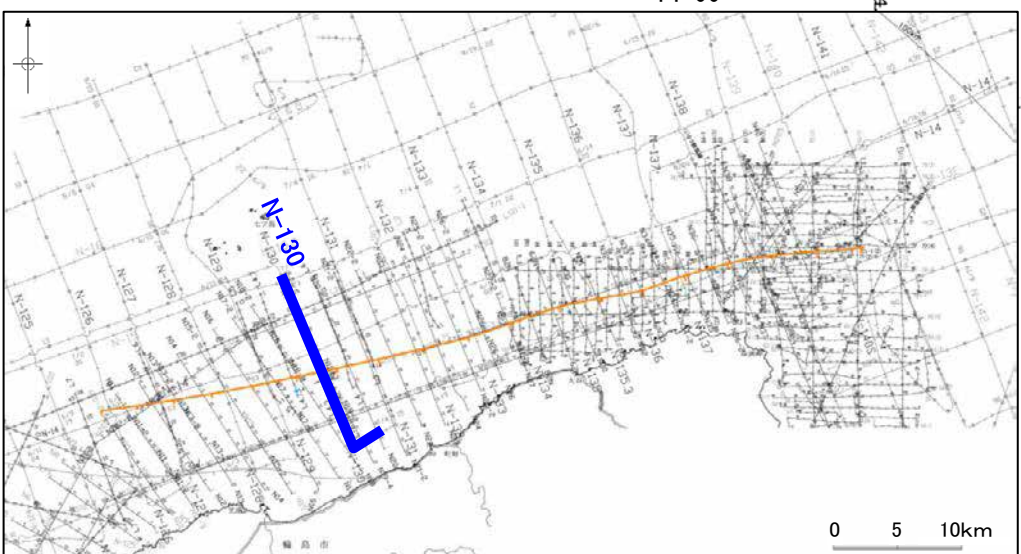
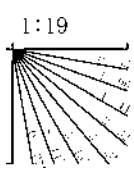
←NW SE→



←NW SE→ 猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯

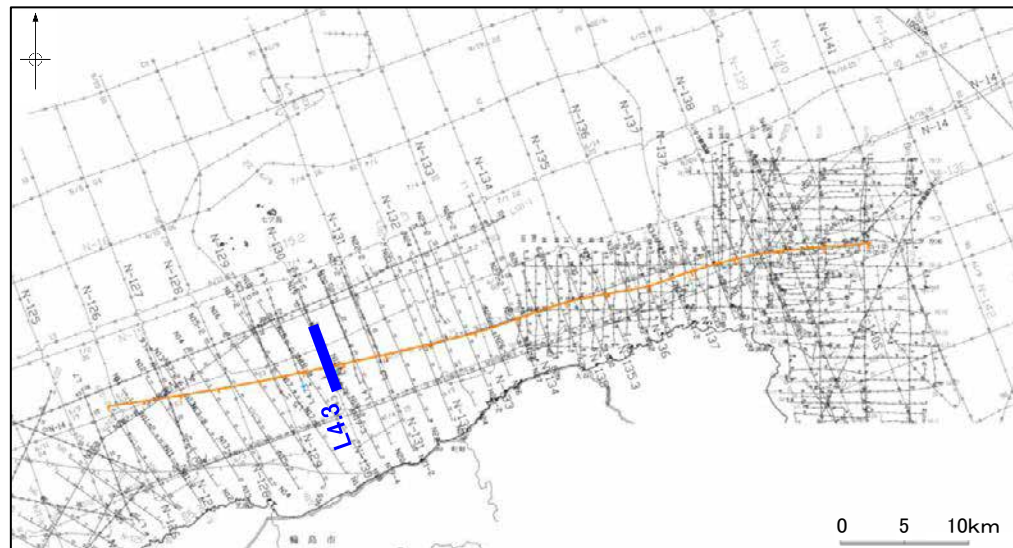
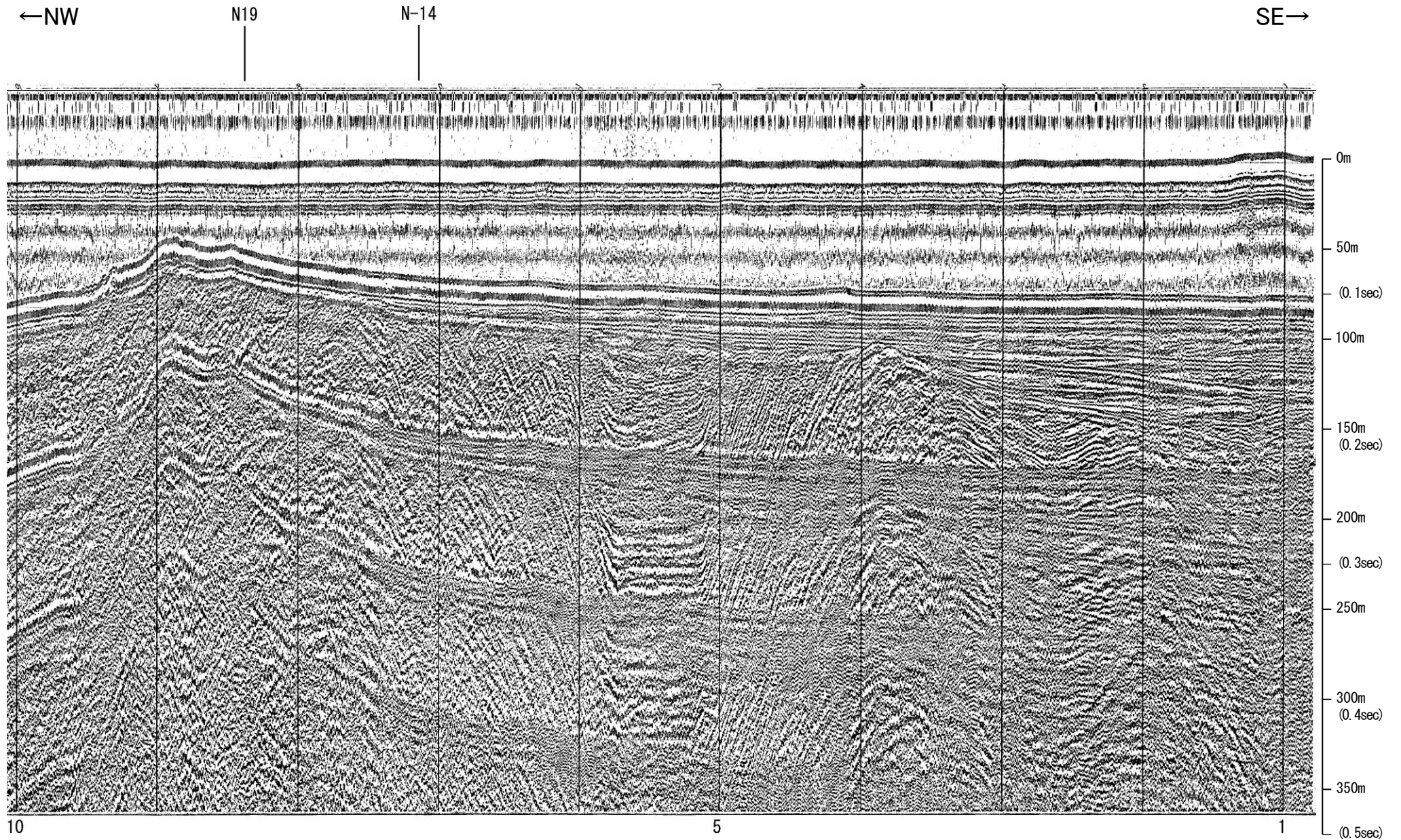


地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
		B層	B層	
	更新世	Q層	B ₁ 層	
		中期	B層	B ₂ 層
			B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層		
新第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	D層	D層	
		D層	D層	
古第三紀				
先第三紀				



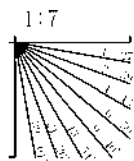
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L4.3

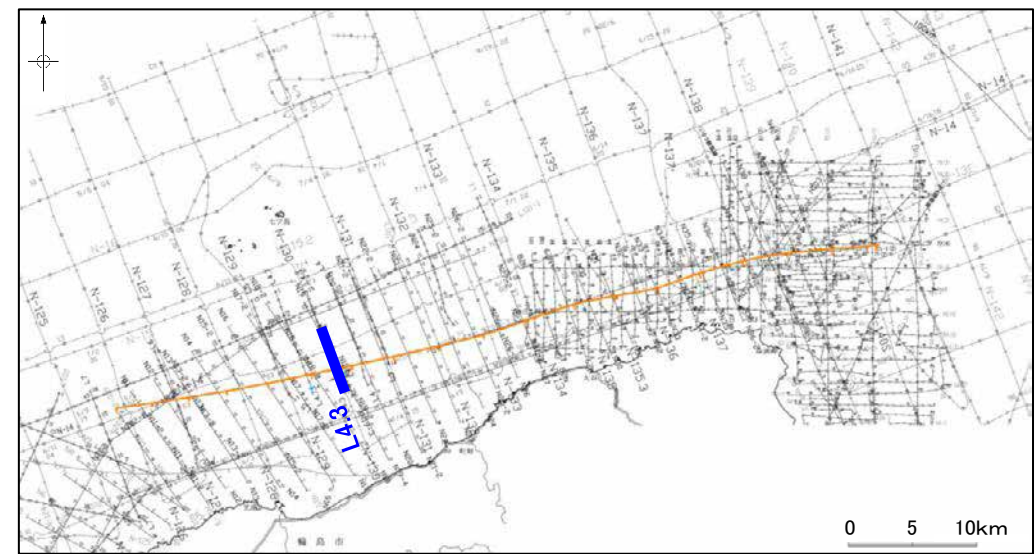
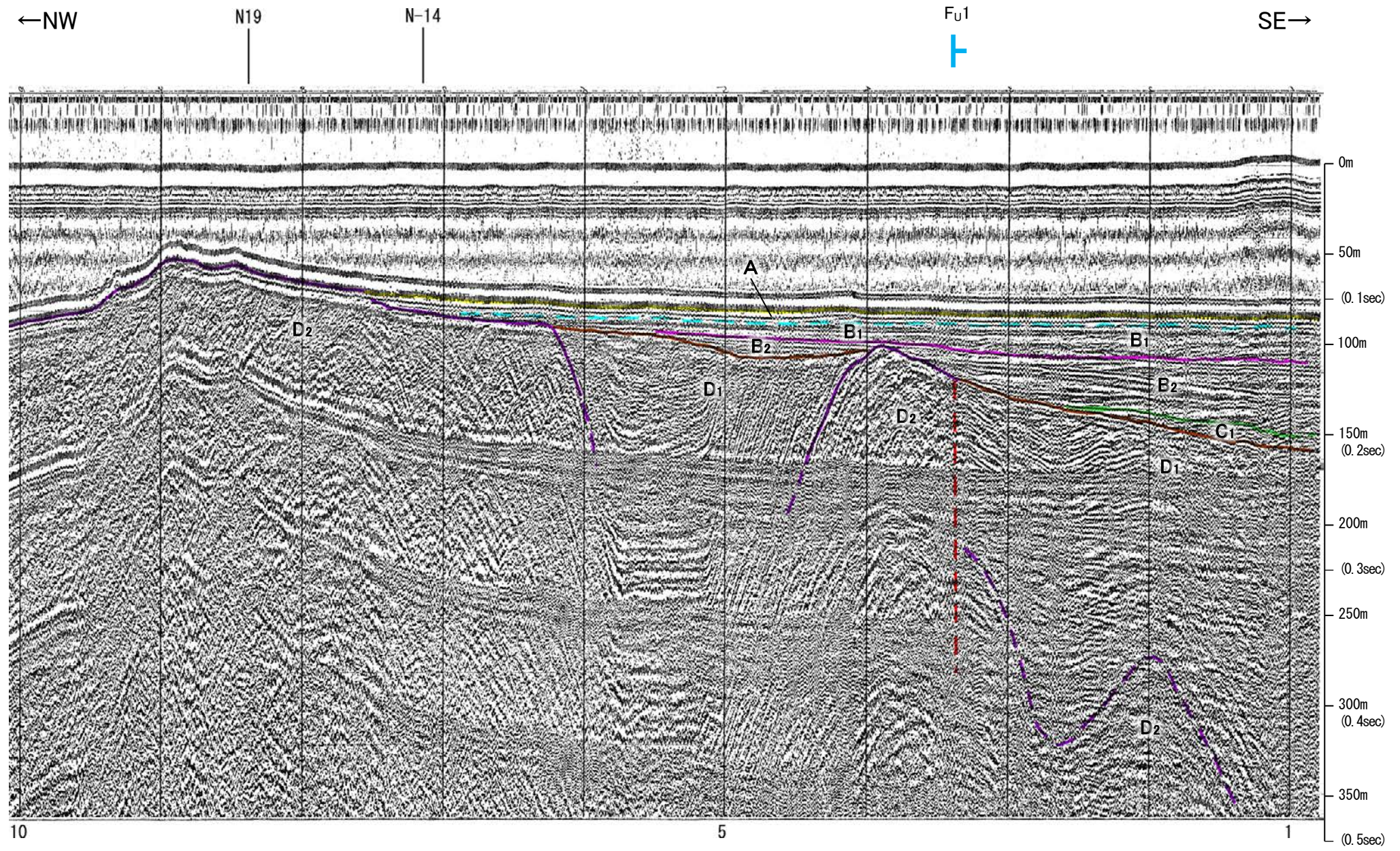


約500m

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		前期	B層
	鮮新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	中新世	C層	
	古第三紀	D層	
	先第三紀	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L4.3



約500m

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		中期	B層
	前期		B ₁ 層
			B ₂ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀		D ₂ 層	

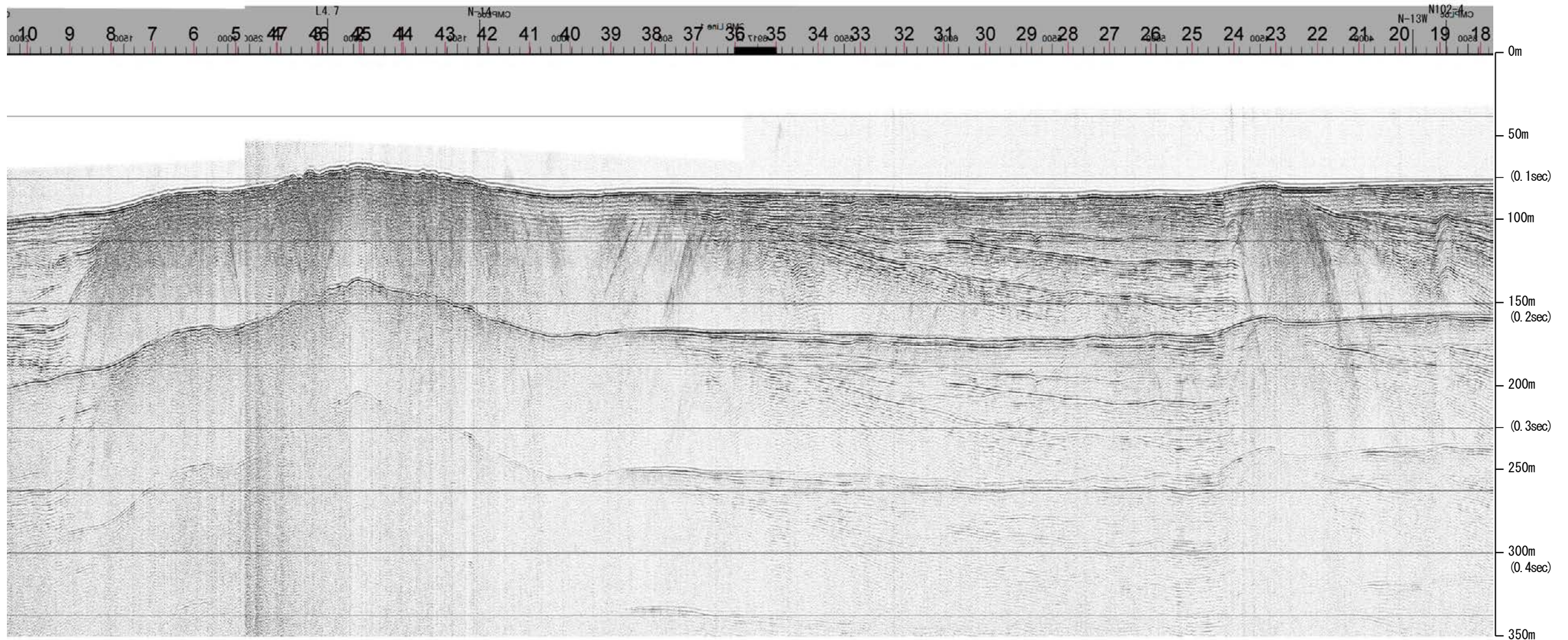
1:7

・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

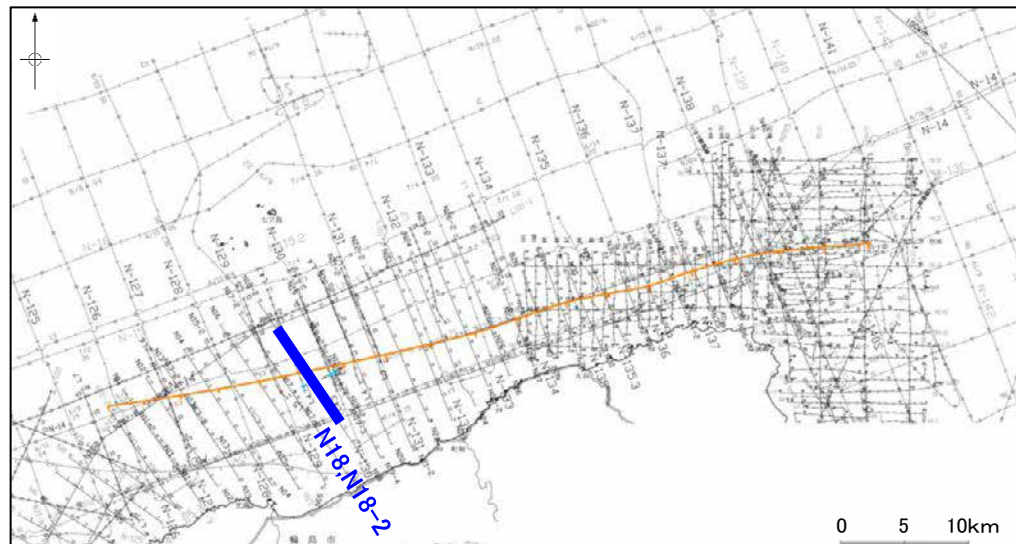
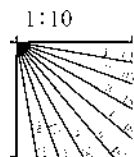
産総研ブーマー N18,N18-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



約1km

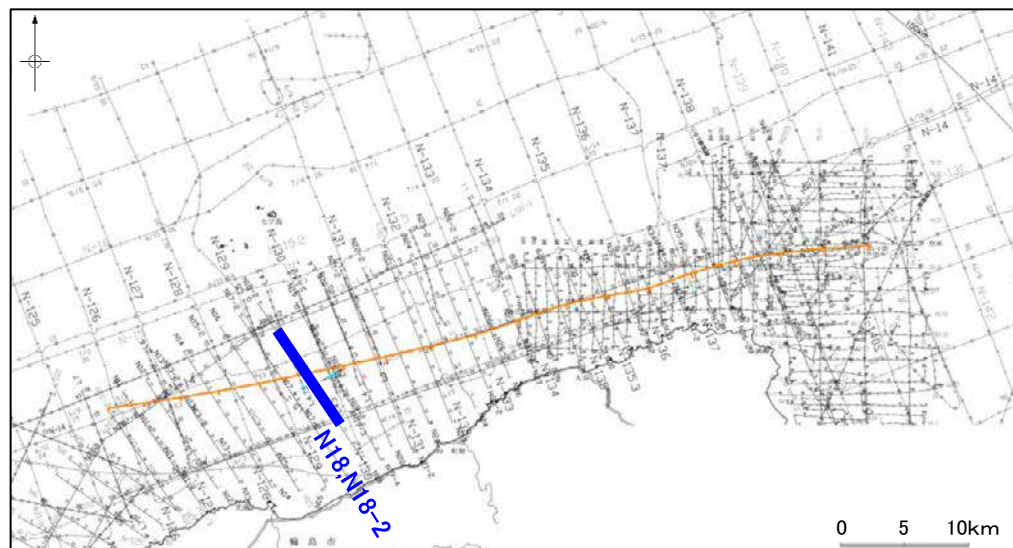
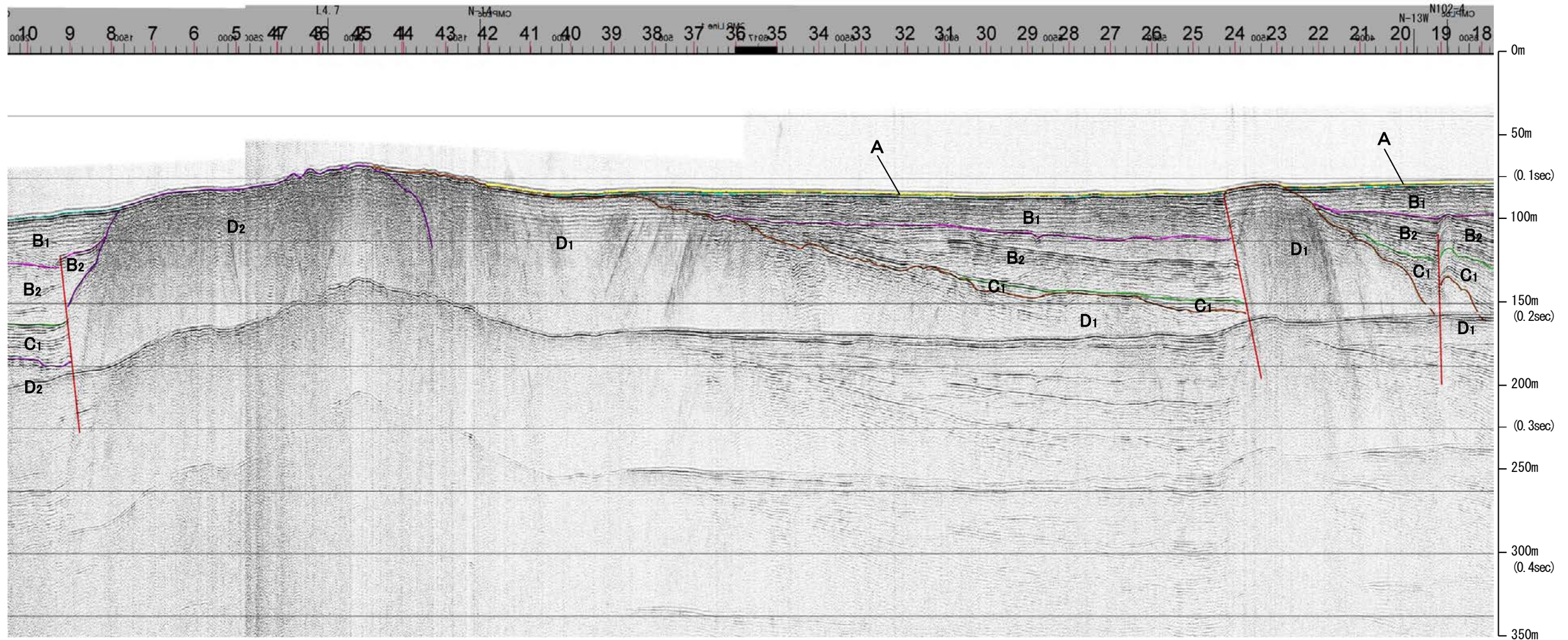
産総研ブーマー N18,N18-2

←NW
猿山岬北方沖断層



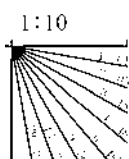
F_v1

能登半島北部沿岸域断層帯



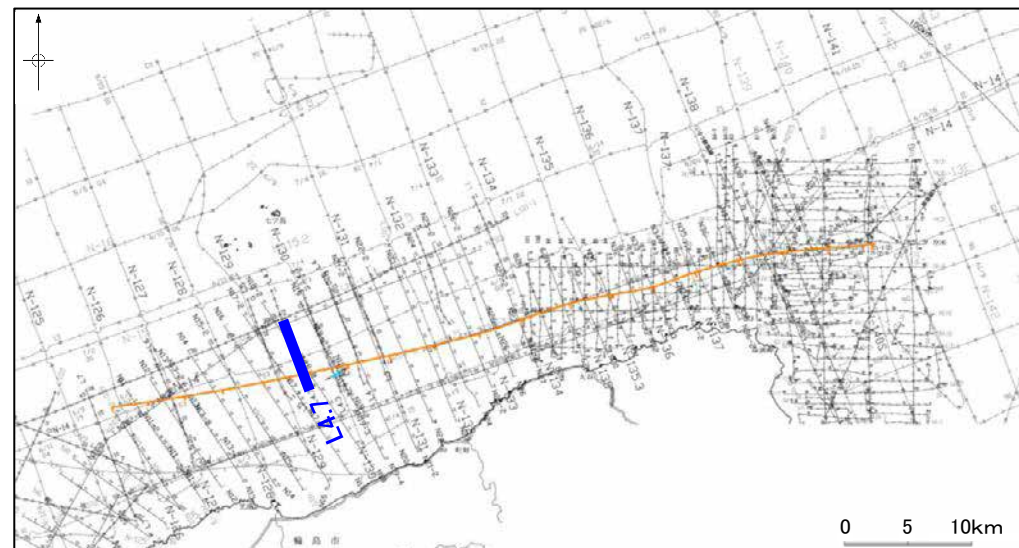
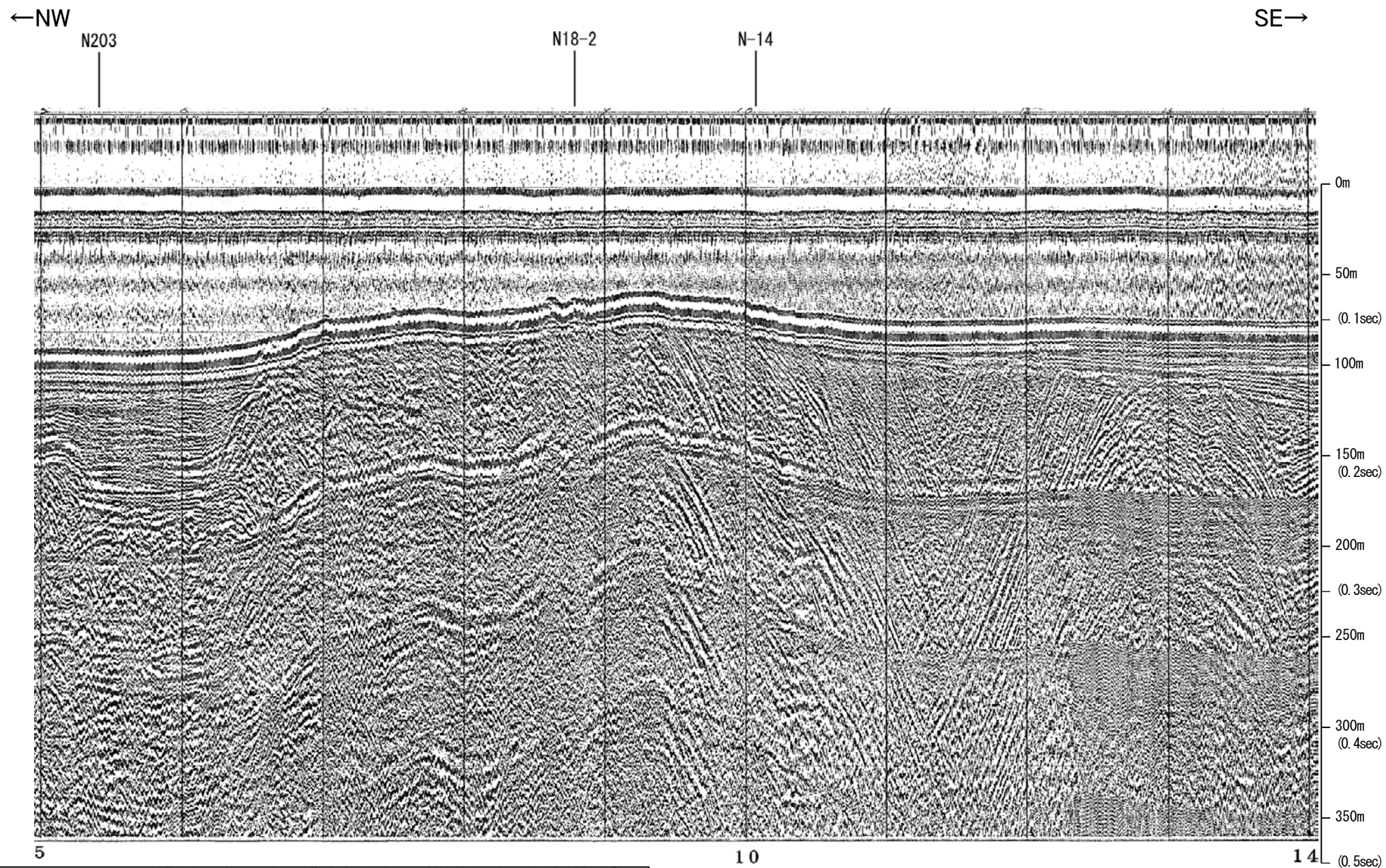
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

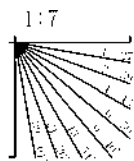


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

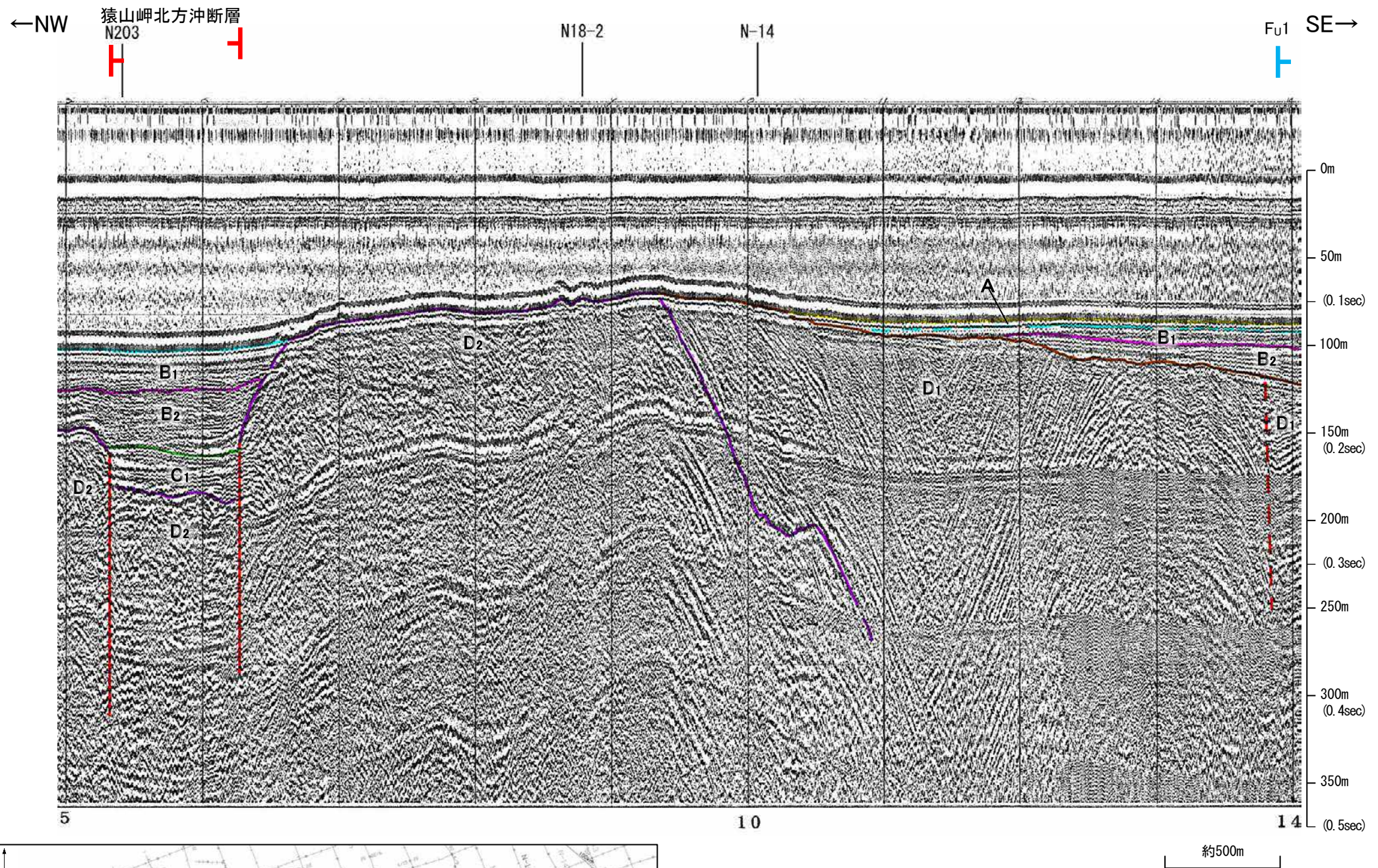
三澤(1997)ウォーターガン L4.7



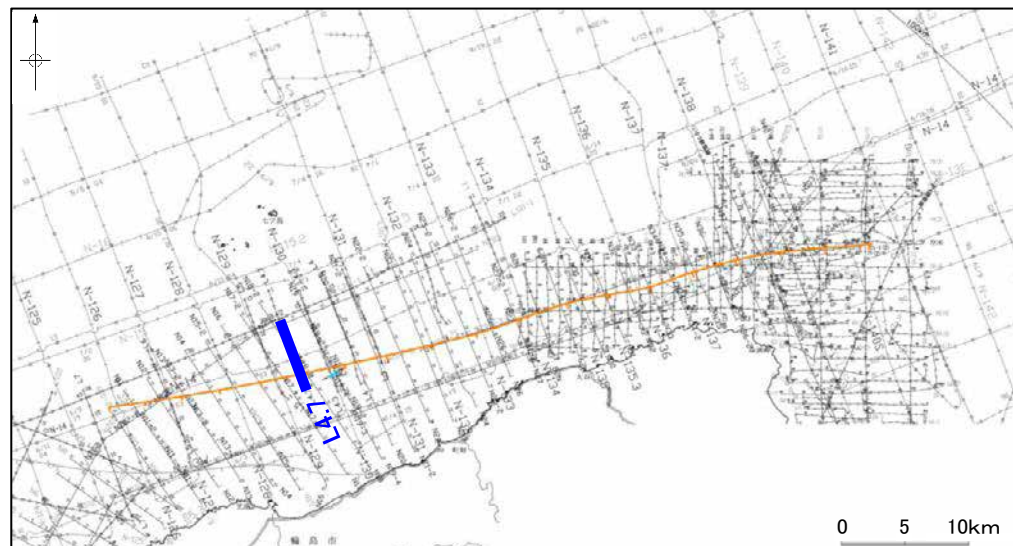
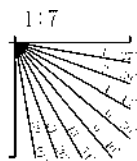
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		中期	B層
	前期		C層
			D層
第三紀	鮮新世	E層	
	中新世	F層	
古第三紀		G層	
先第三紀		H層	



三澤(1997)ウォーターガン L4.7



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

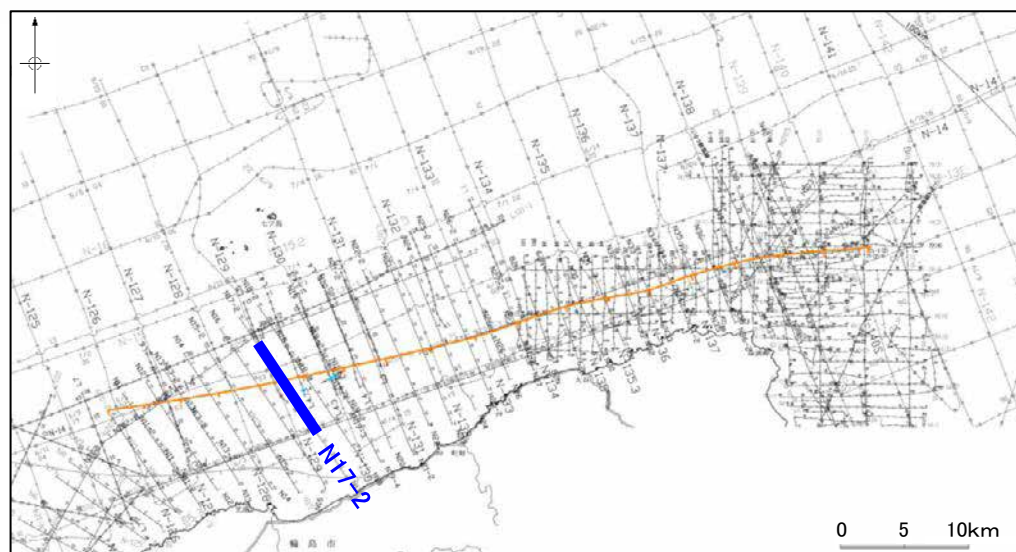
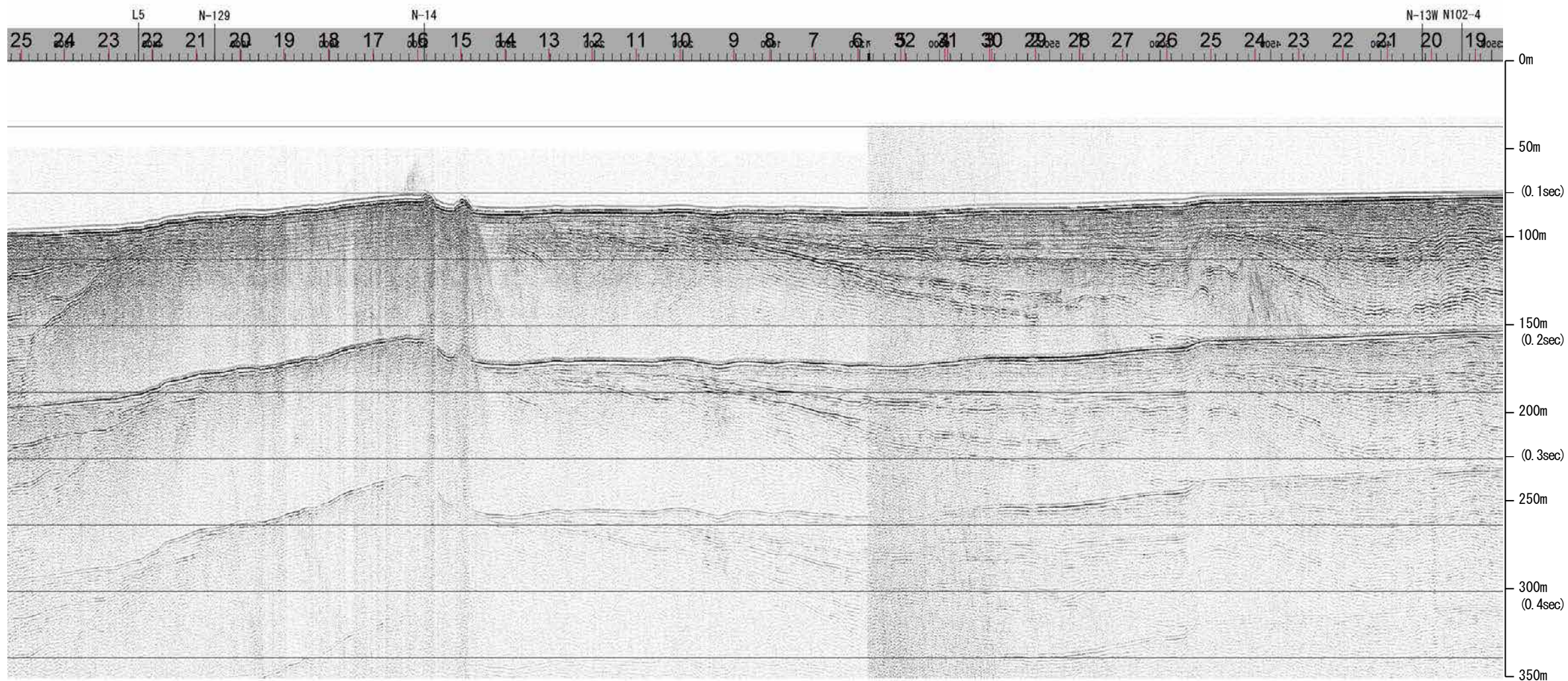


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N17,N17-2

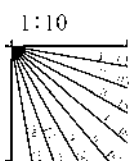
←NW

SE→



約1km

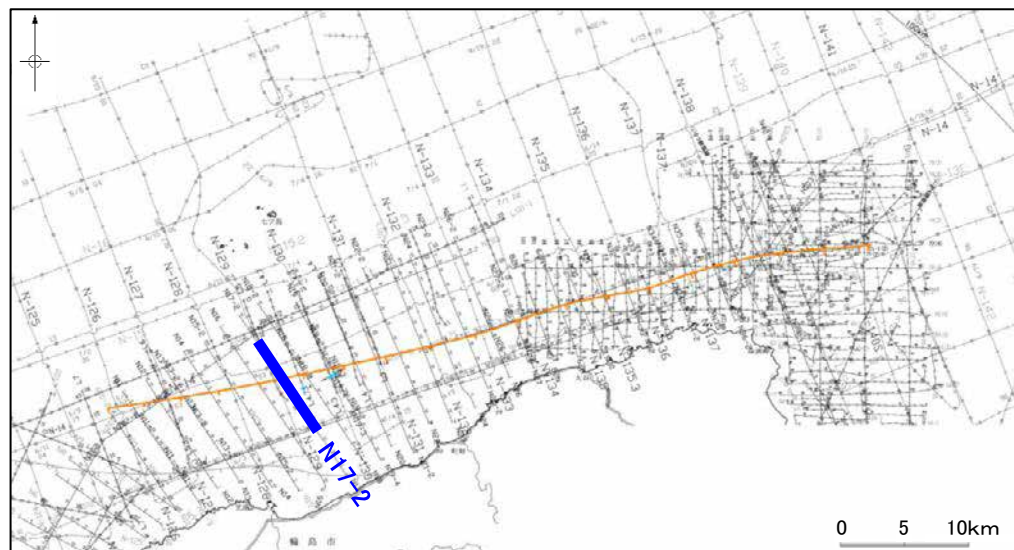
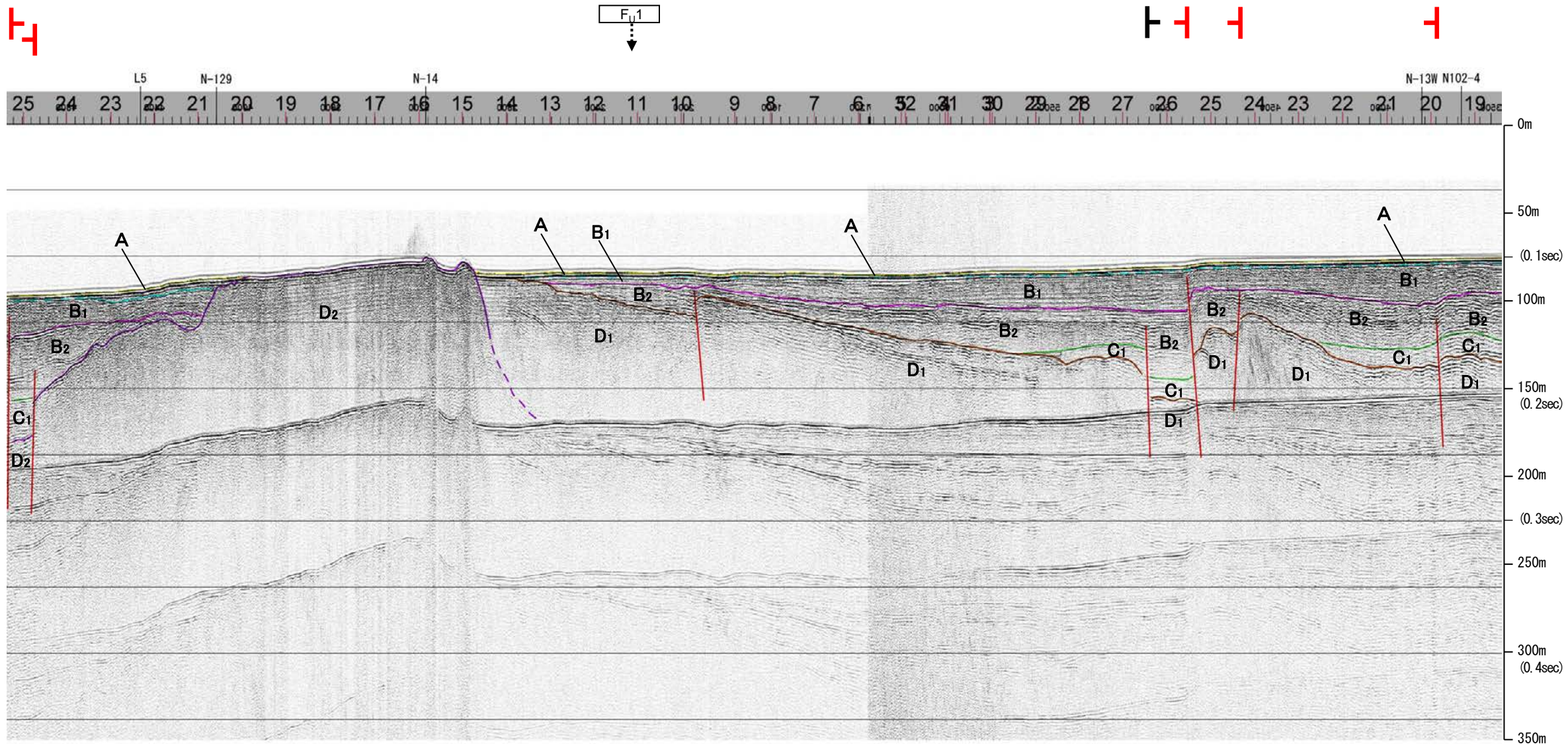
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



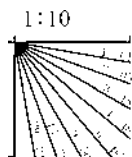
産総研ブーマー N17,N17-2

←NW
猿山岬北方沖断層

SE→
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B ₁ 層
		B層	B層
		B ₂ 層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

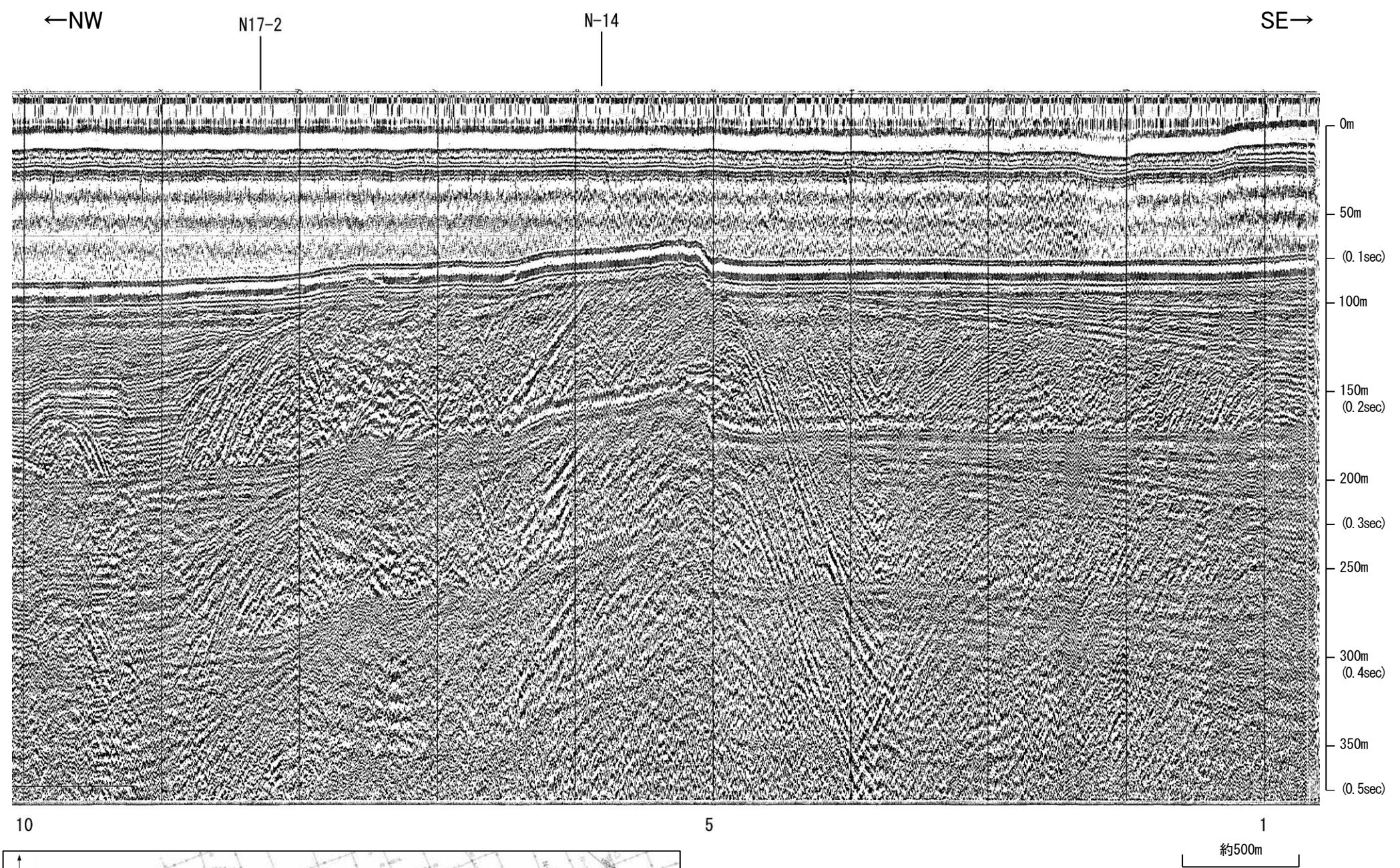


約1km

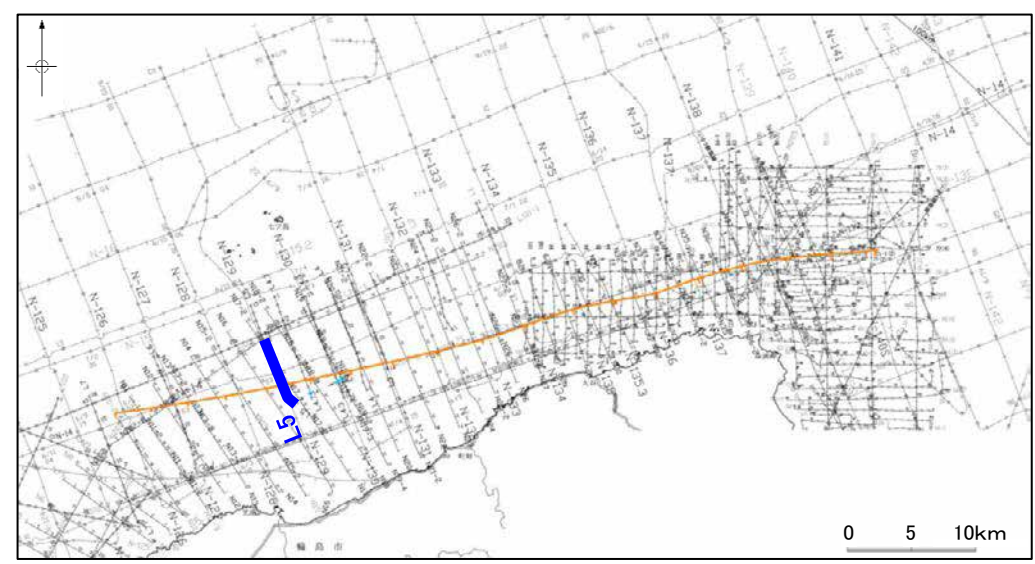
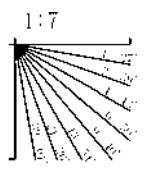
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

2-14-110

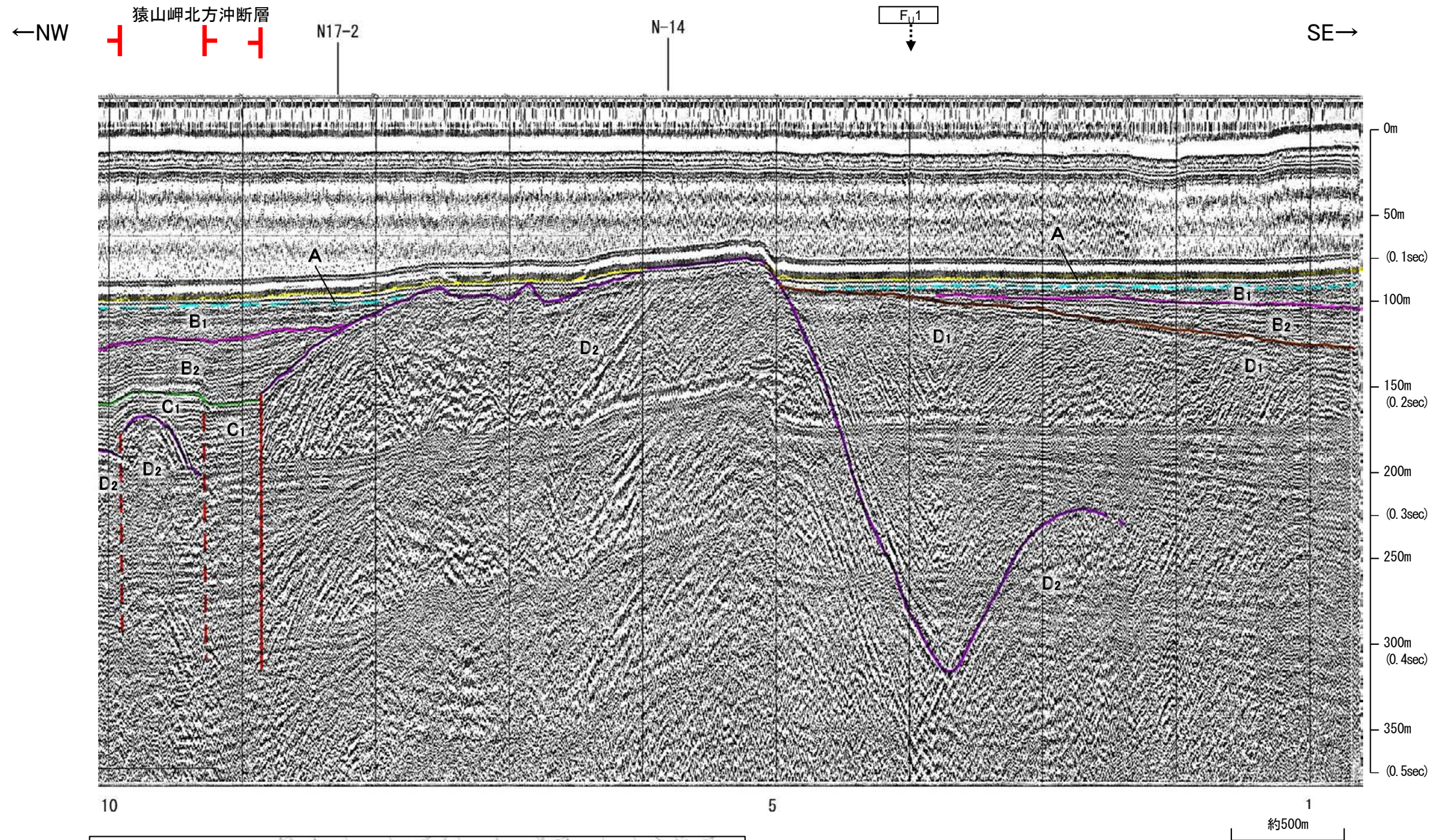
三澤(1997)ウォーターガン L5



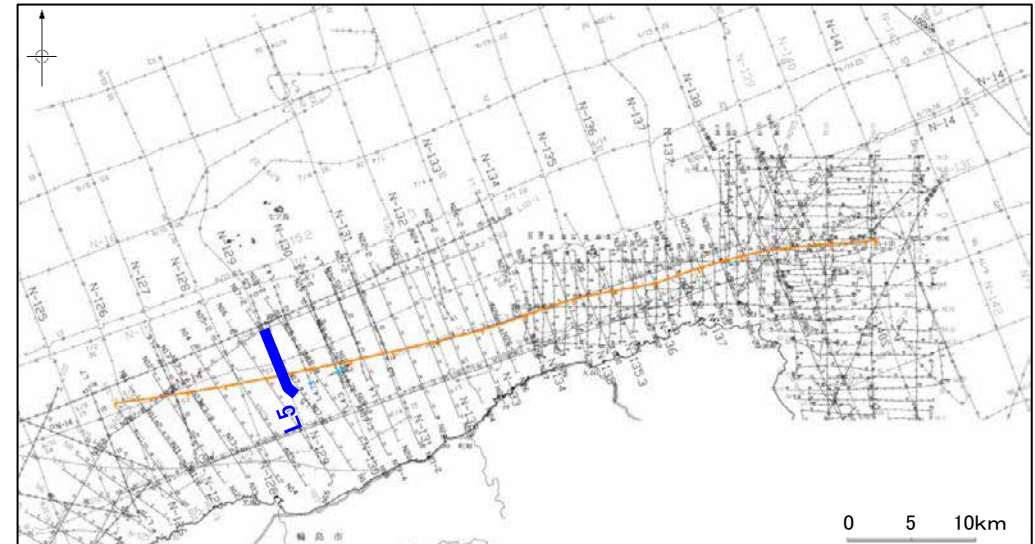
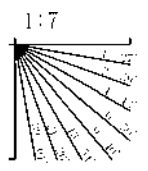
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



三澤(1997)ウォーターガン L5



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

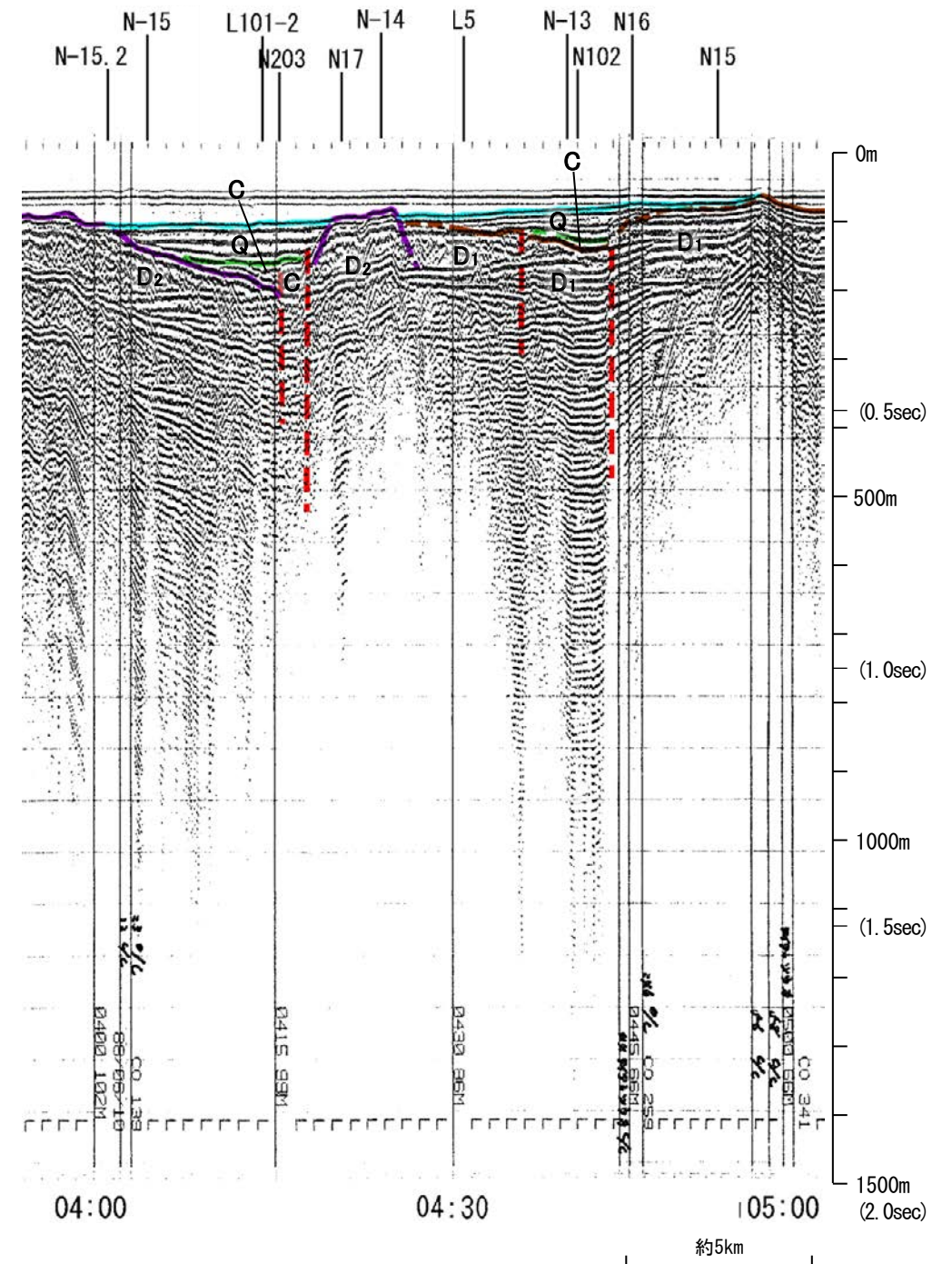
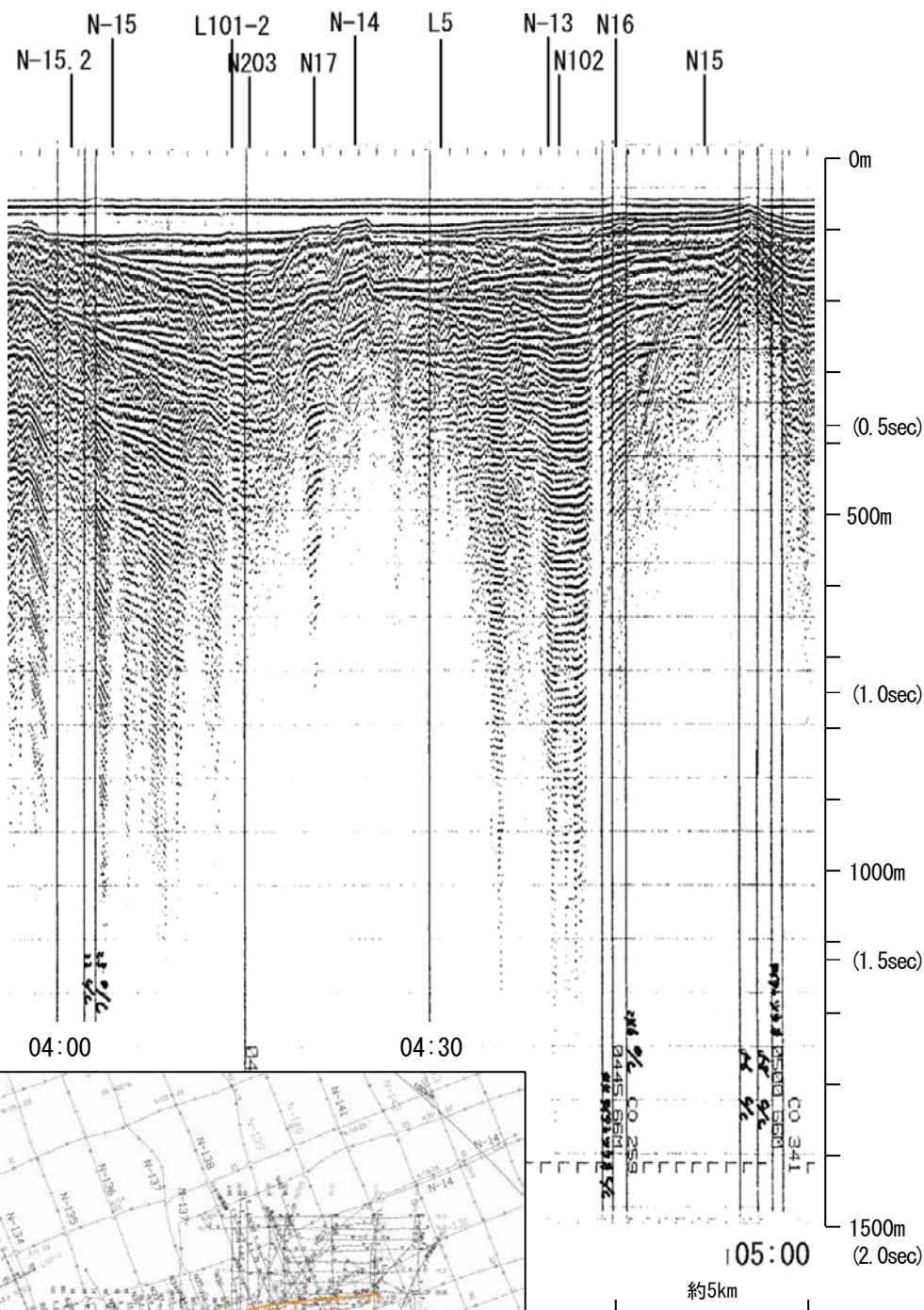


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

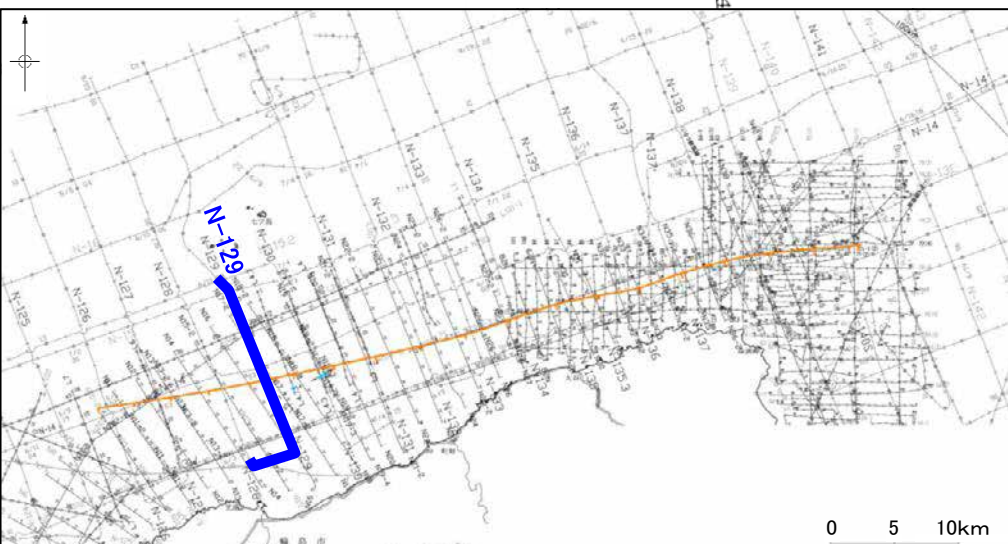
地質調査所エアガン N-129

←NW SE→

←NW SE→ 猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	更新世	Q層
中期	B ₃ 層	
	B ₄ 層	
前期	C ₁ 層	
	C ₂ 層	
新第三紀	鮮新世	C ₃ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀		D ₃ 層
先第三紀		D ₄ 層

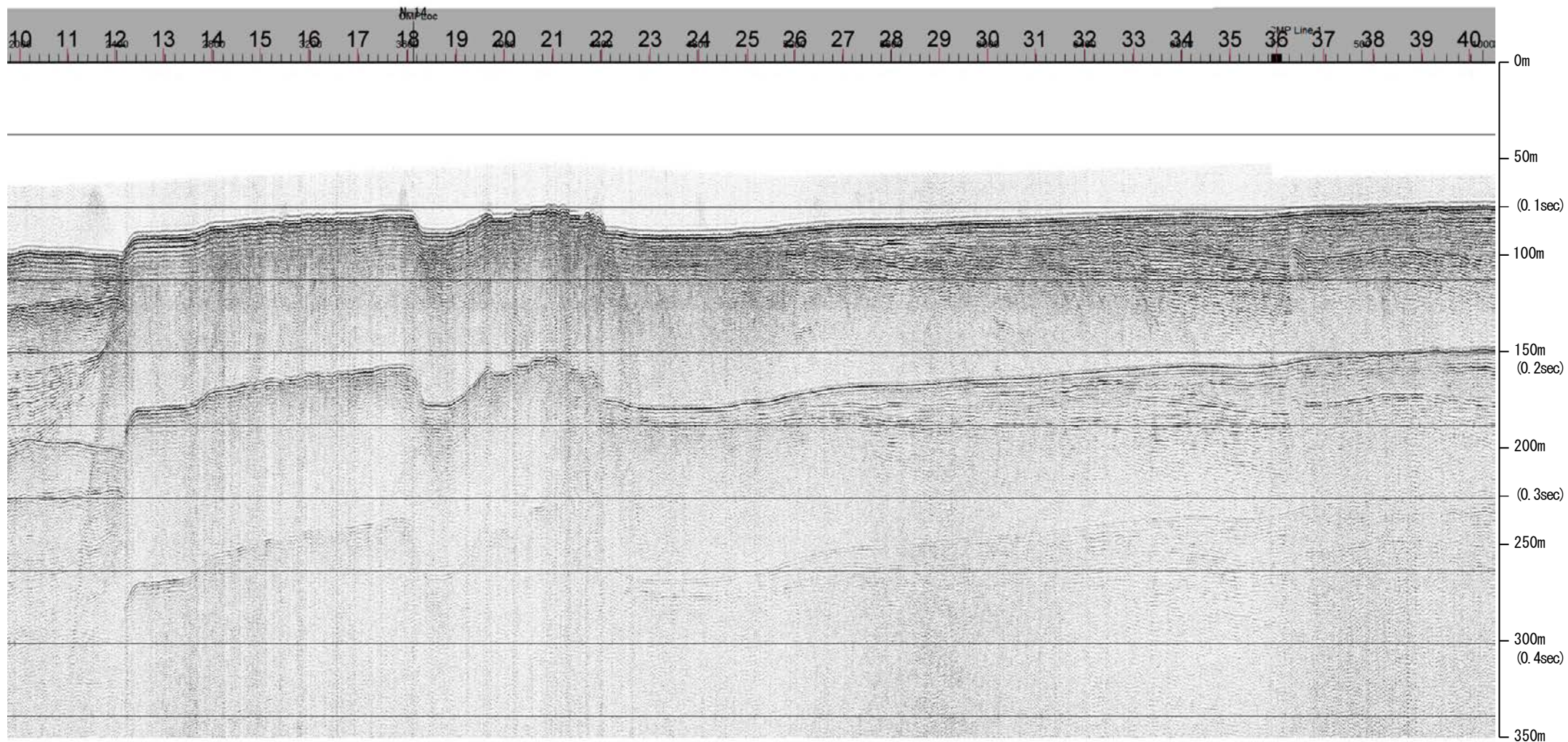


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

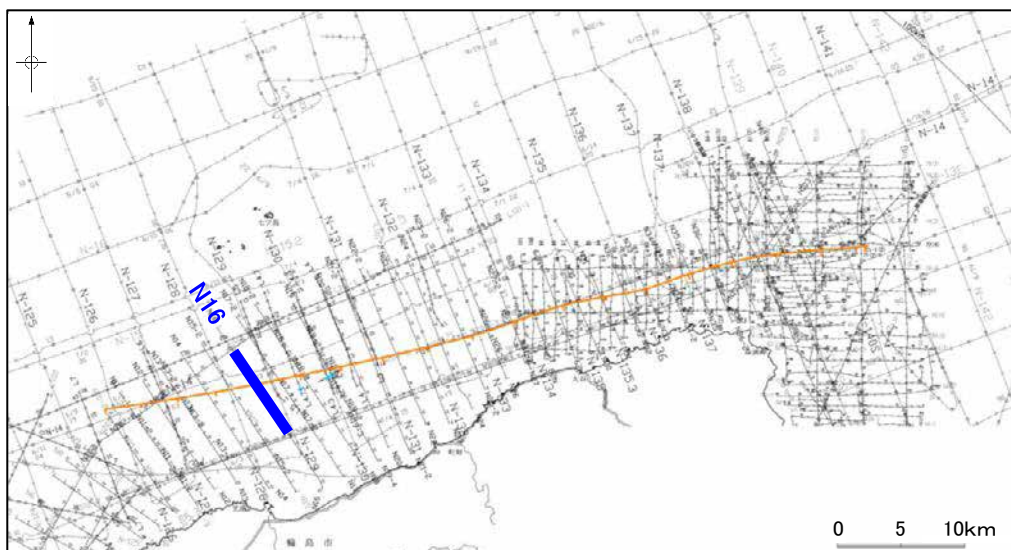
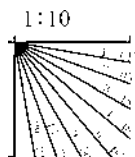
産総研ブーマー N16

←NW

SE→

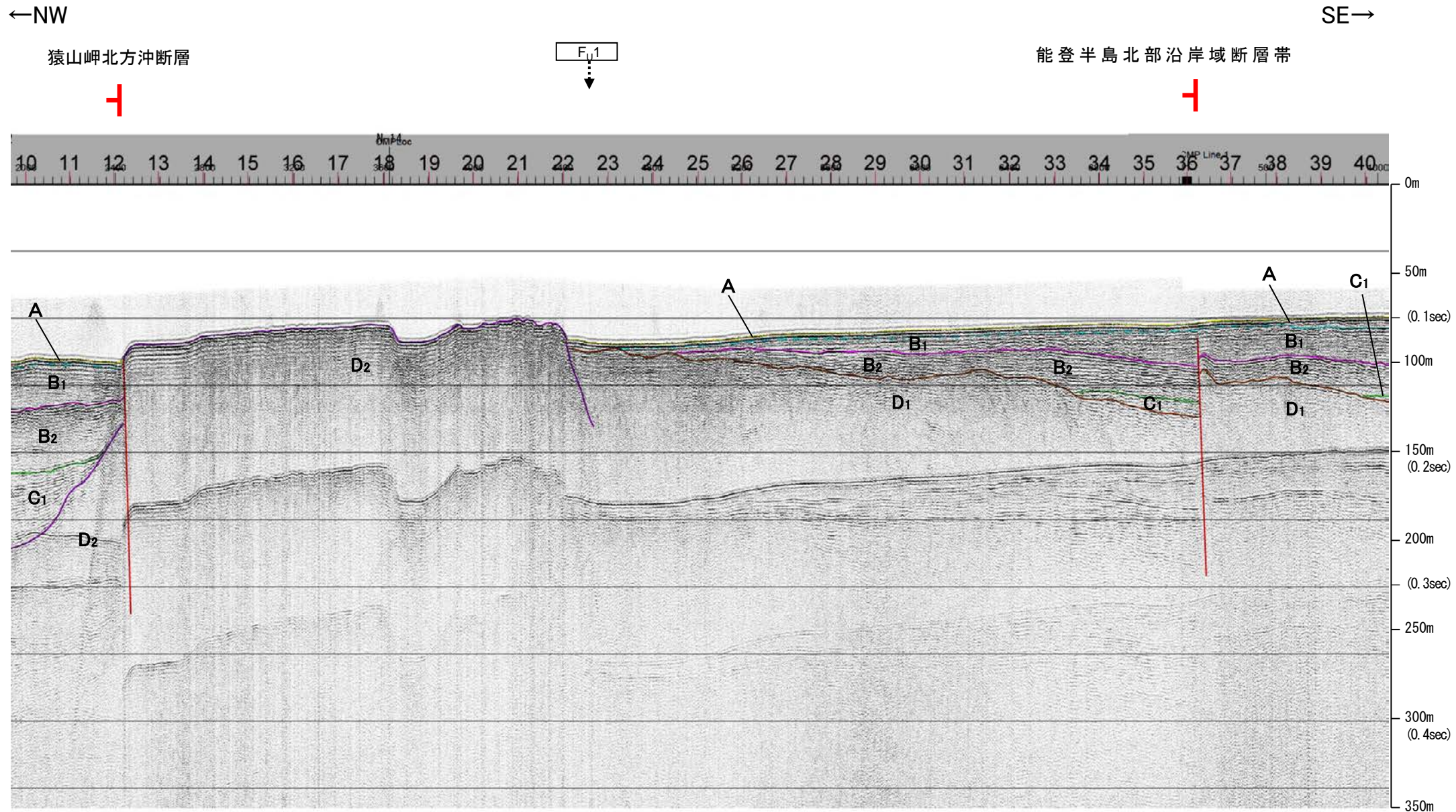


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

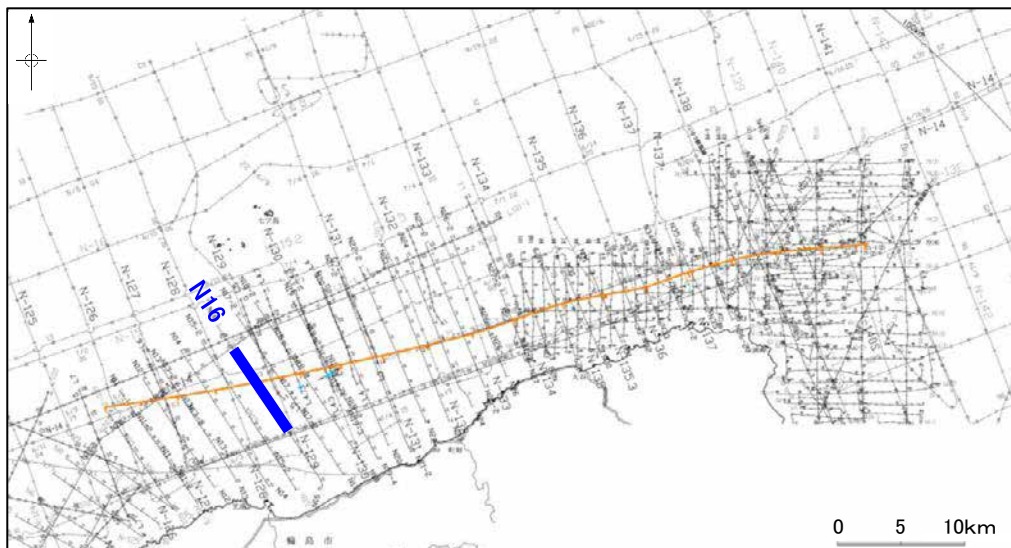
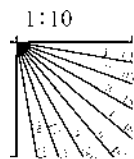


約1km

産総研ブーマー N16



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D ₁ 層
	中新世		D ₂ 層
古第三紀			D層
先第三紀			D層



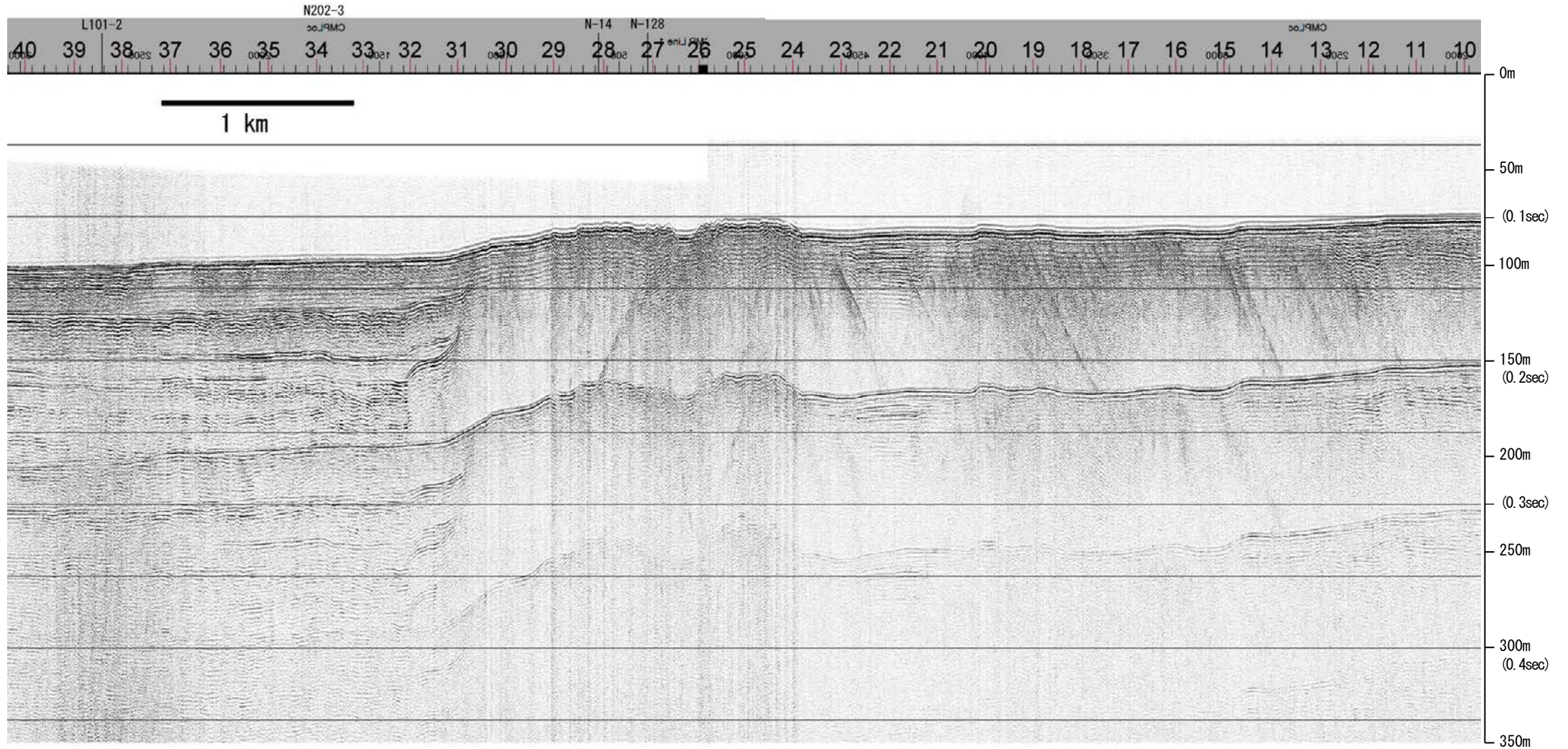
約1km

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

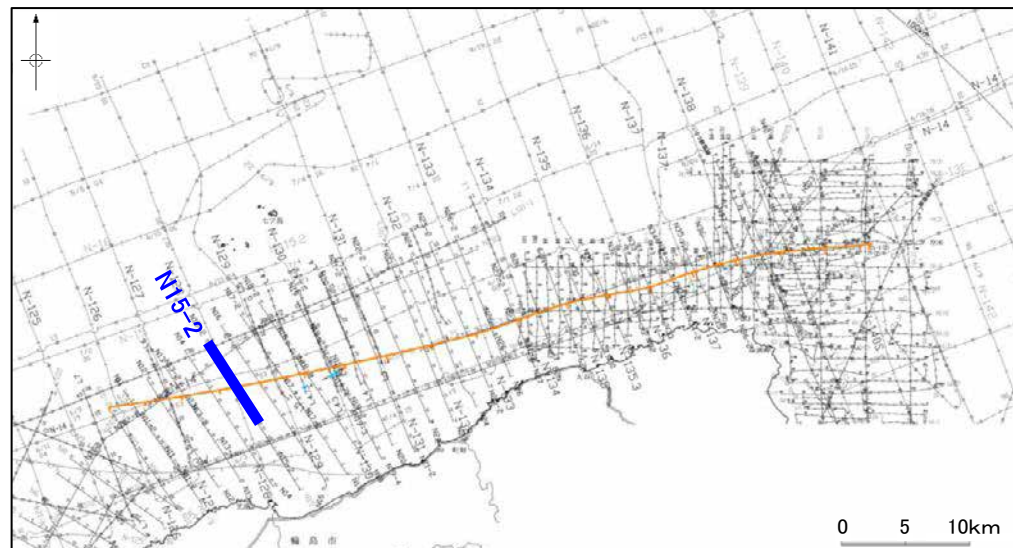
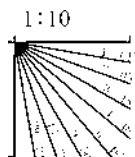
産総研ブーマー N15-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

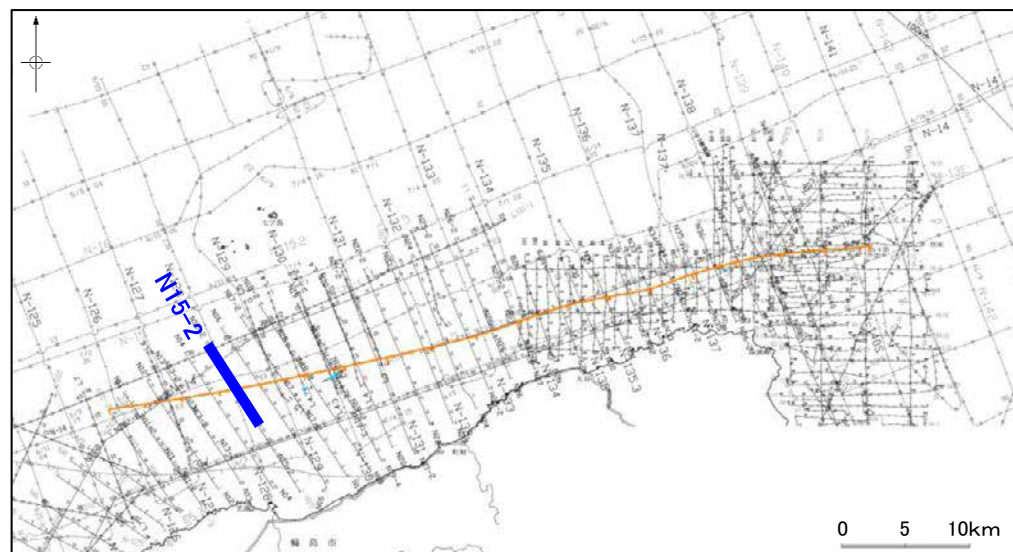
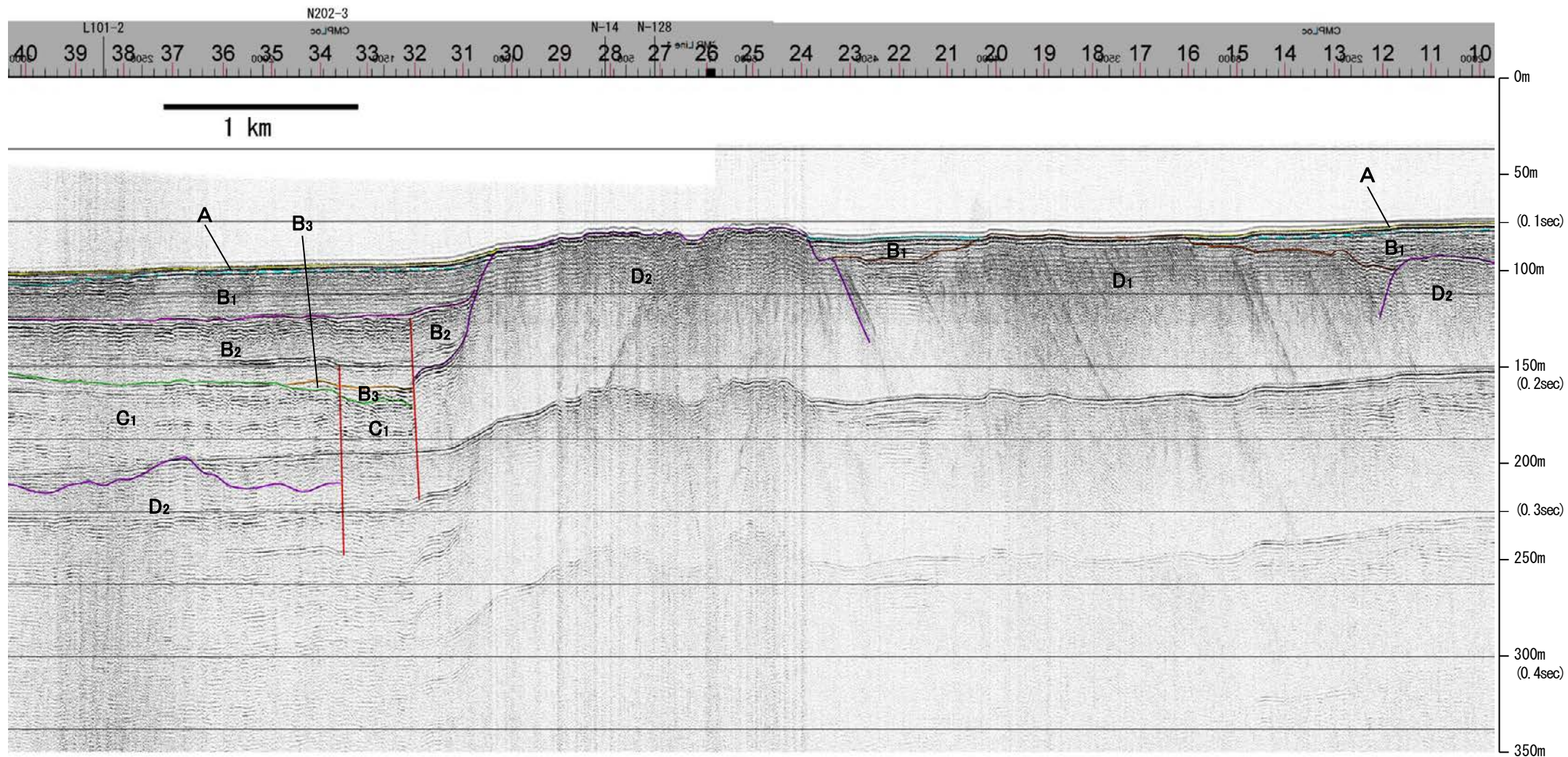
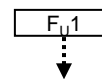


産総研ブーマー N15-2

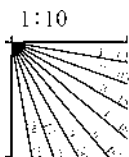
←NW

猿山岬北方沖断層

SE→

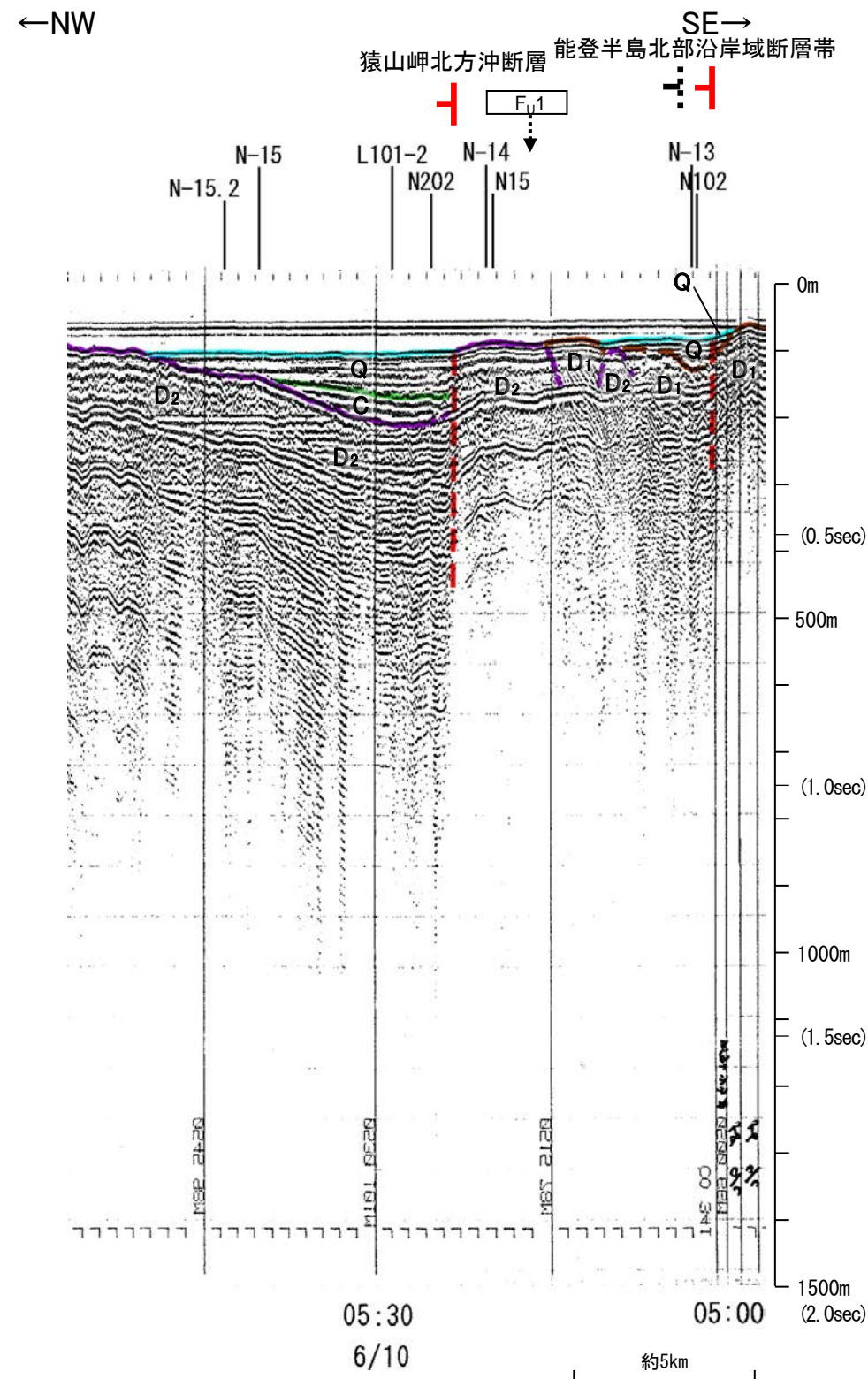
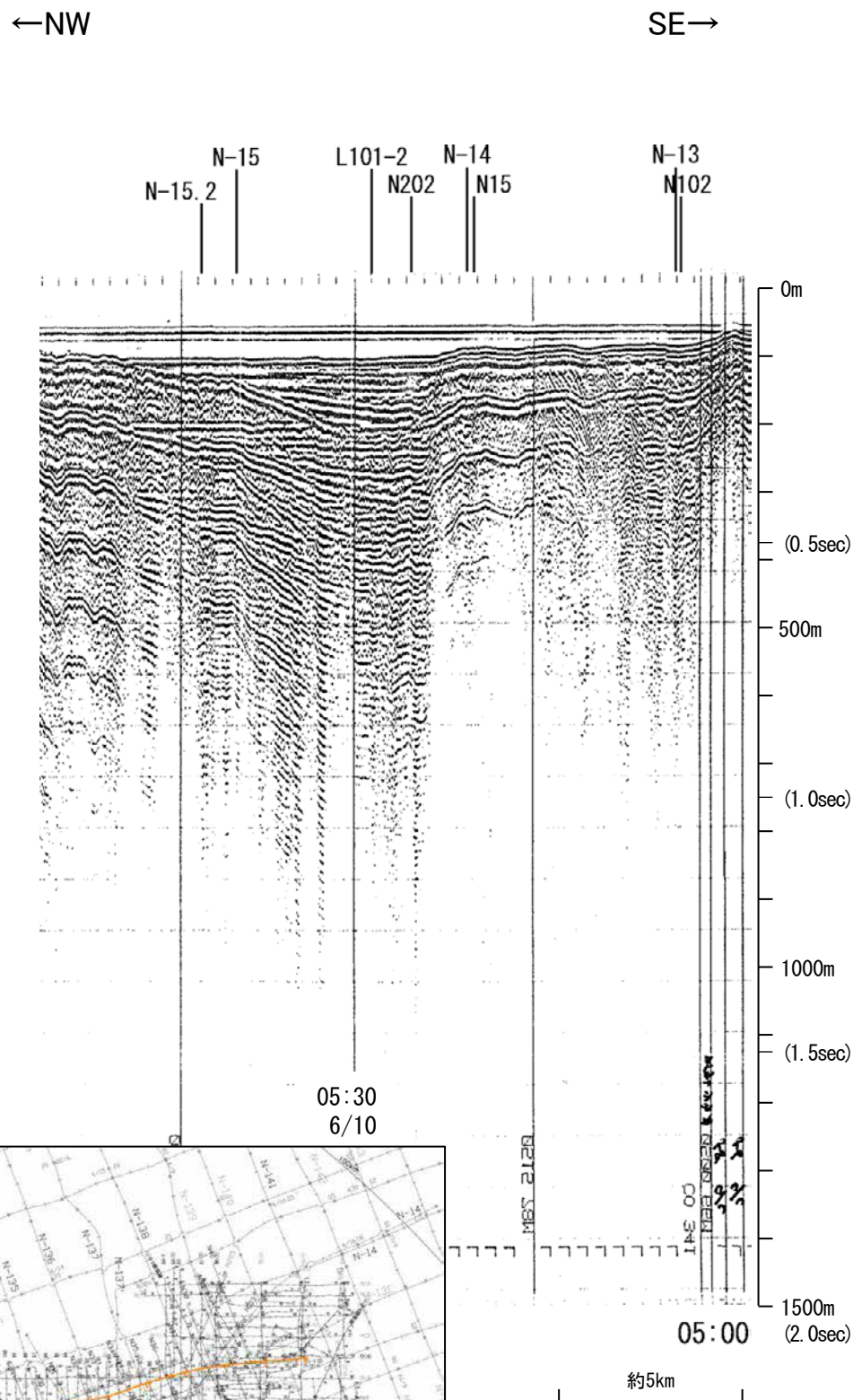


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀			
先第三紀			

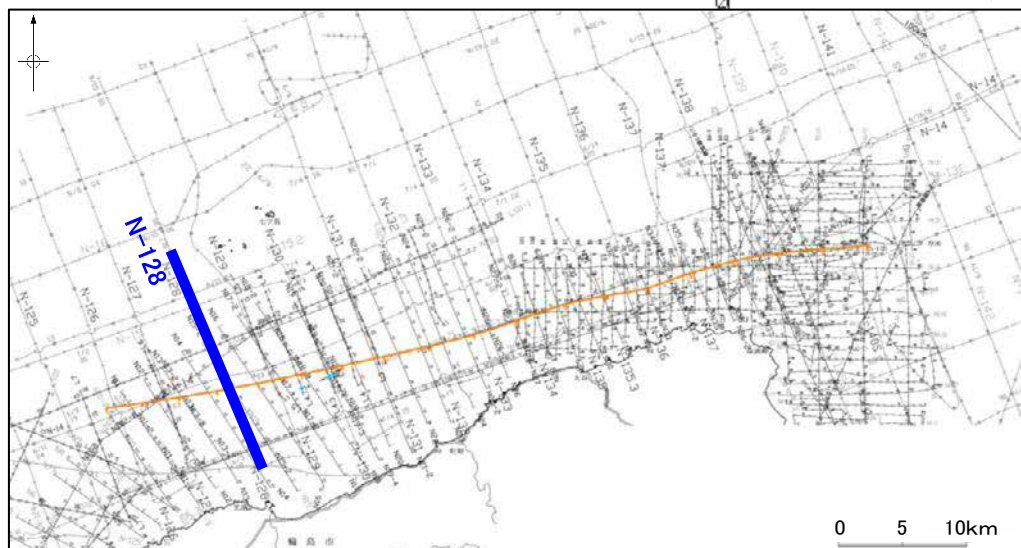
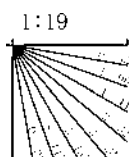


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-128



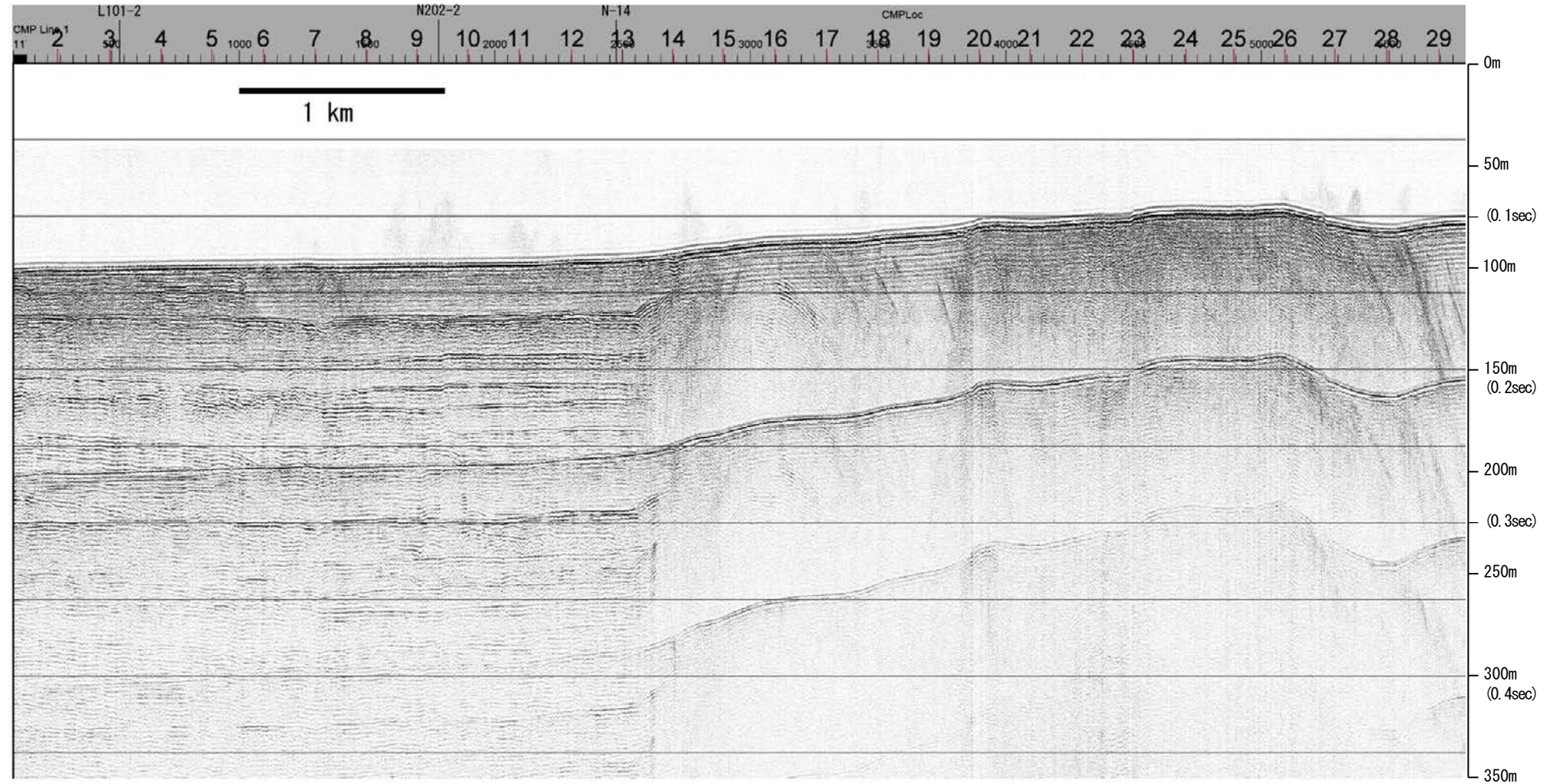
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	B層
鮮新世	C層	C層	
新第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



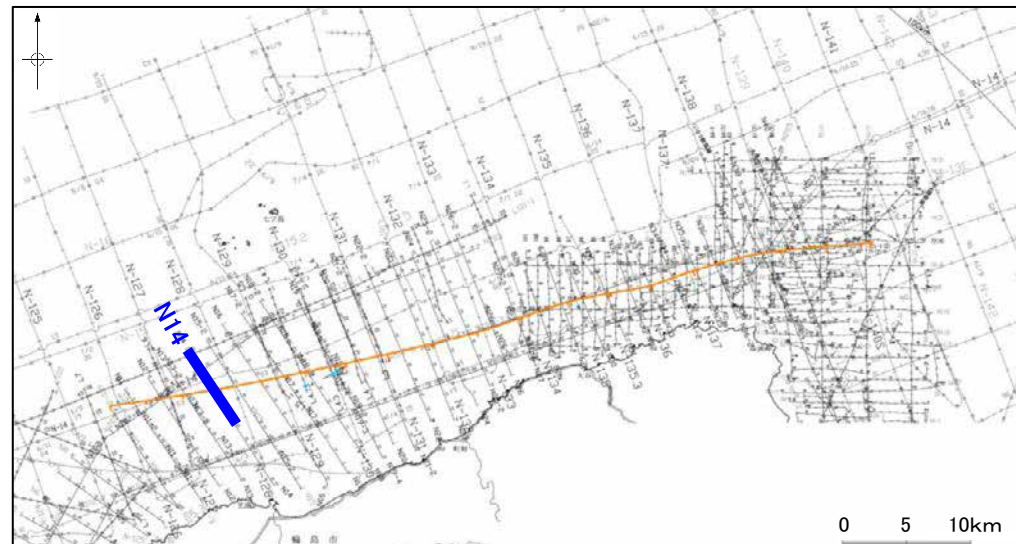
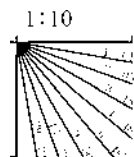
産総研ブーマー N14

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



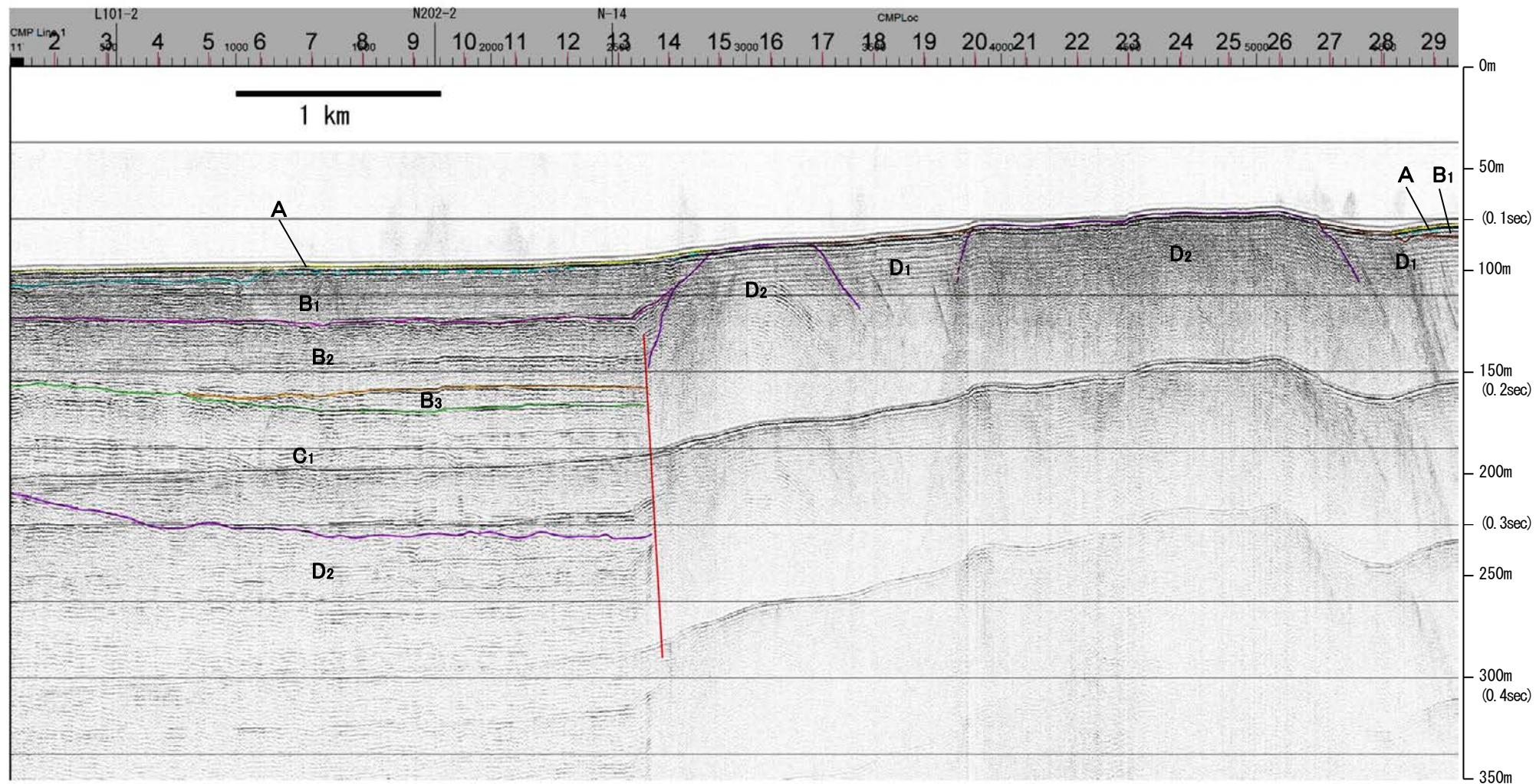
産総研ブーマー N14

←NW

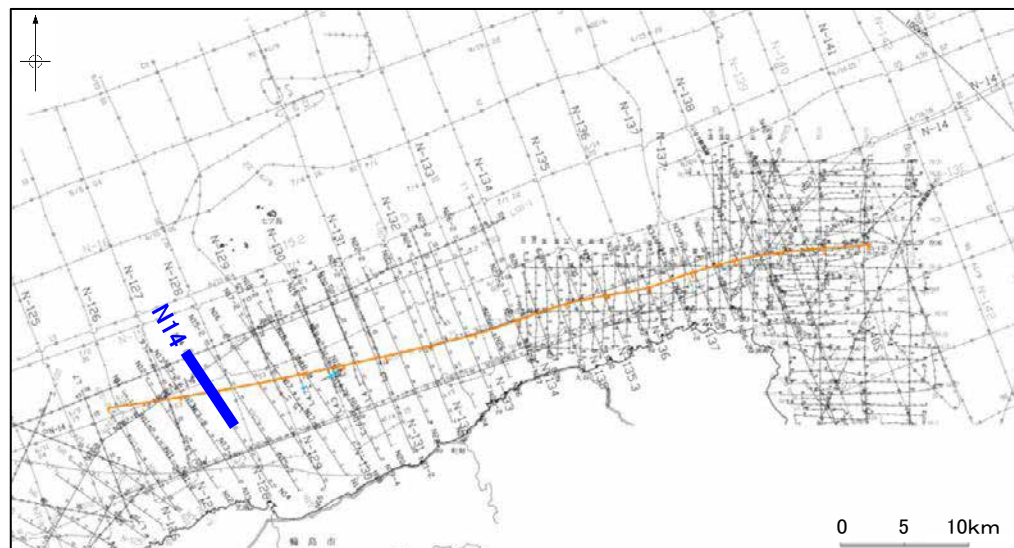
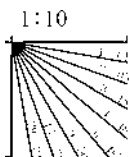
SE→

猿山岬北方沖断層

F_v1



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

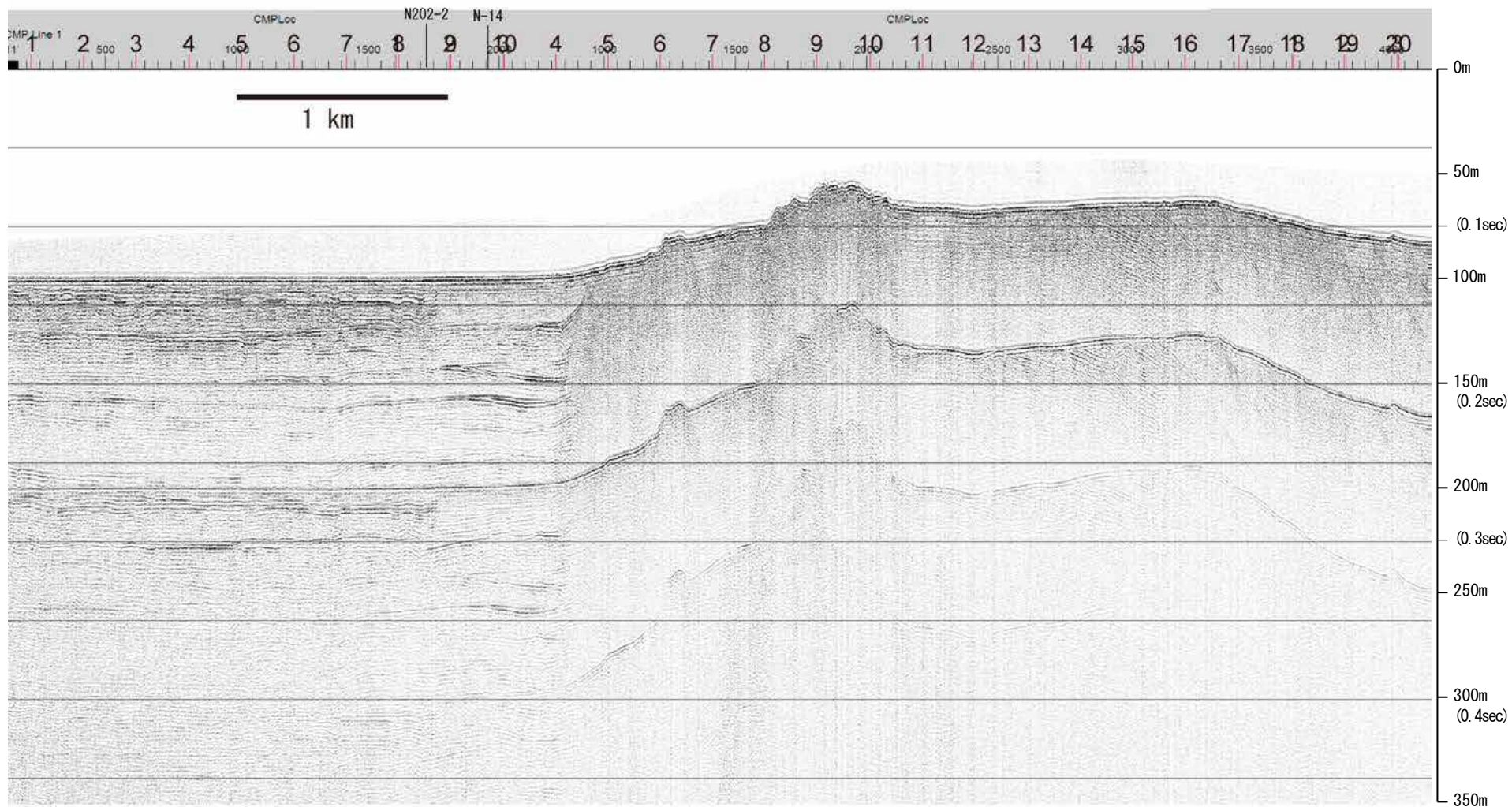


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

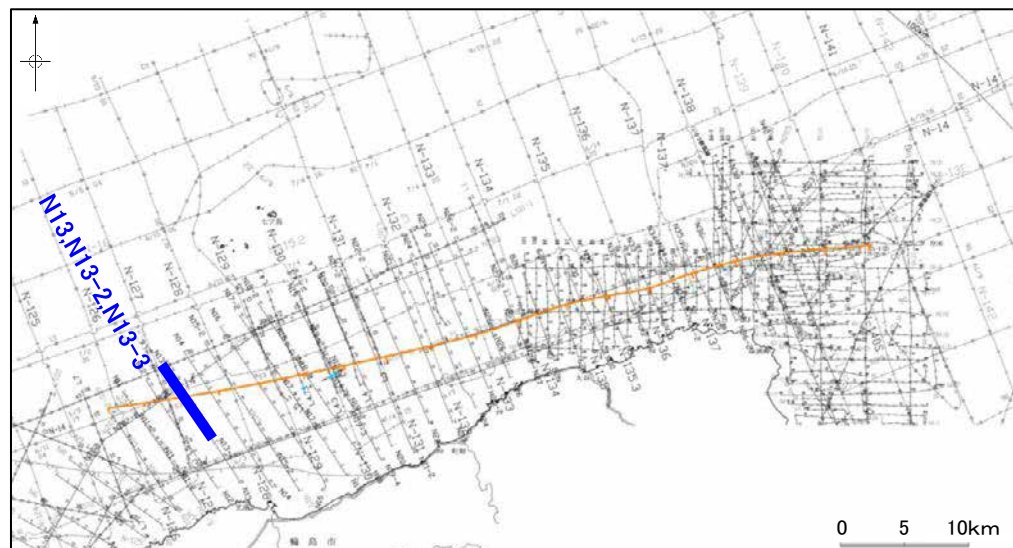
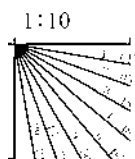
産総研ブーマー N13,N13-2,N13-3

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



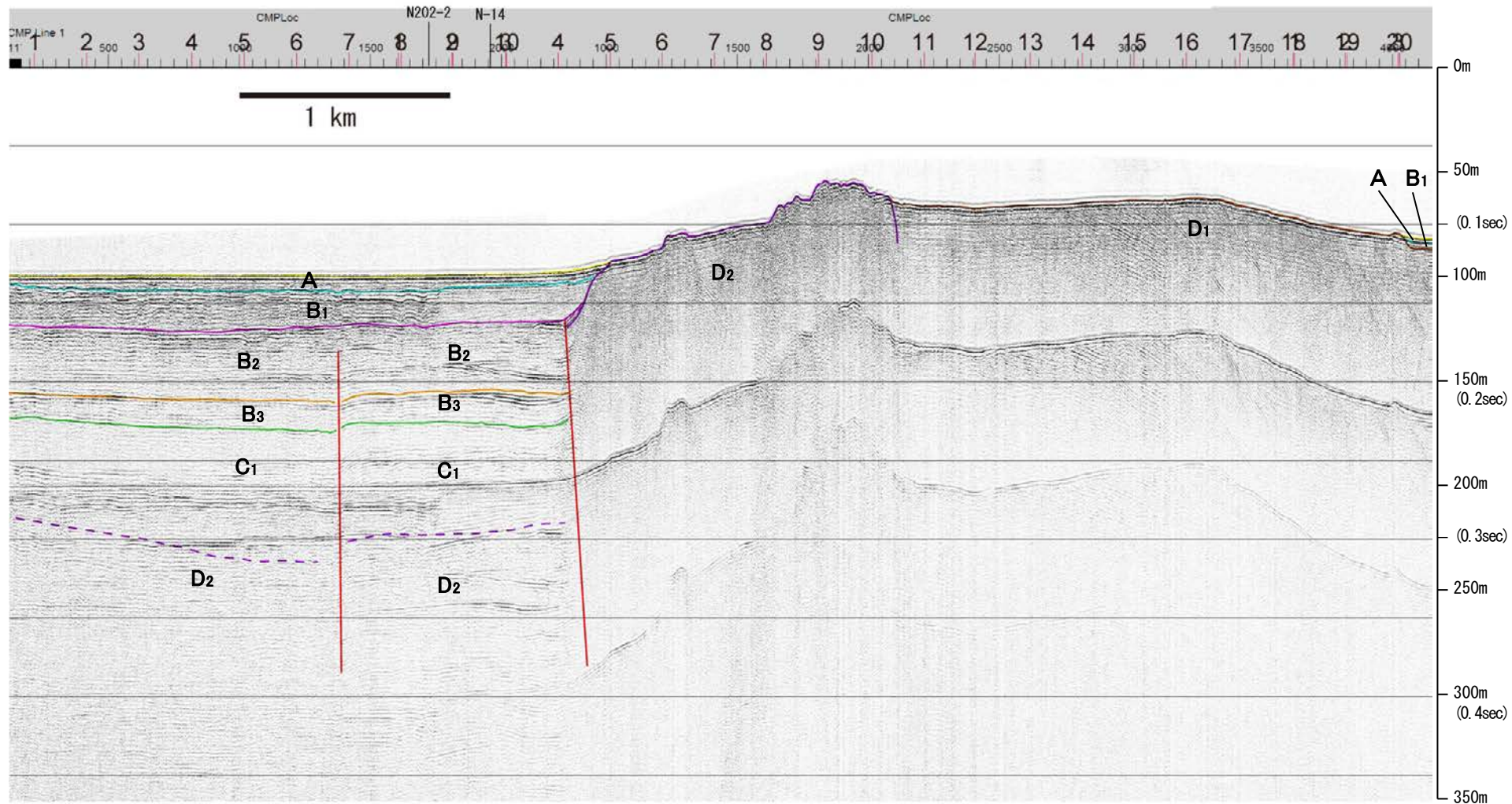
産総研ブーマー N13,N13-2,N13-3

←NW

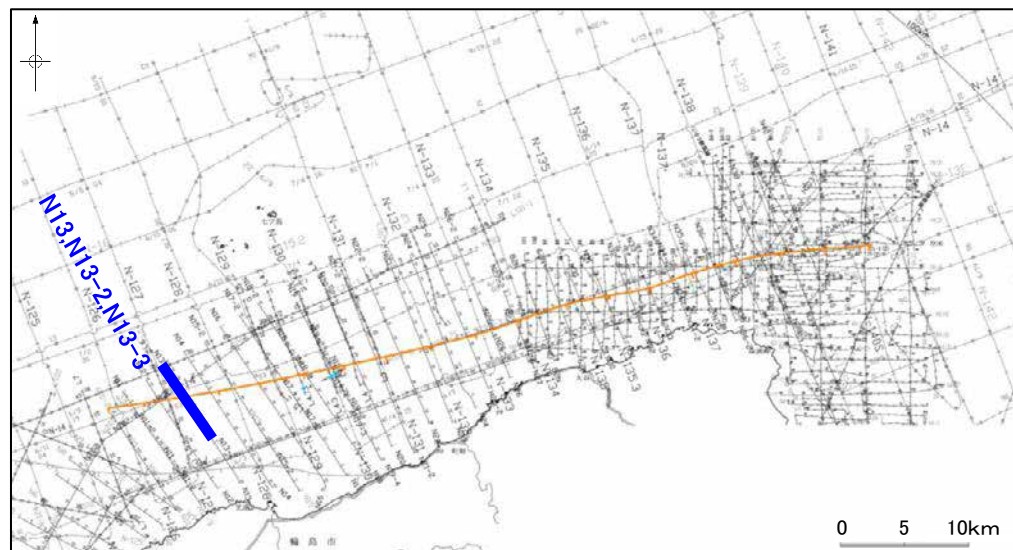
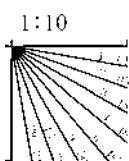
SE→

猿山岬北方沖断層

F_v1

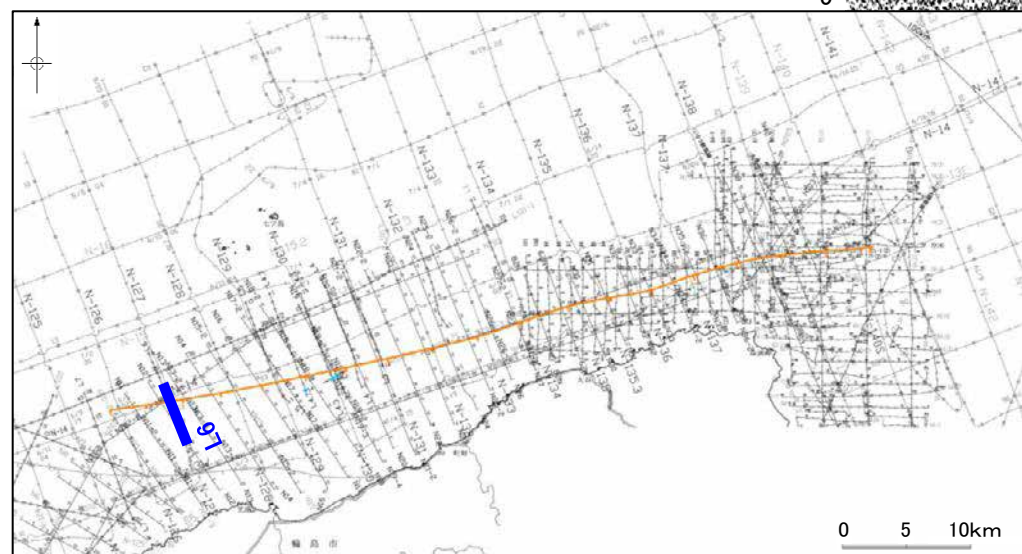
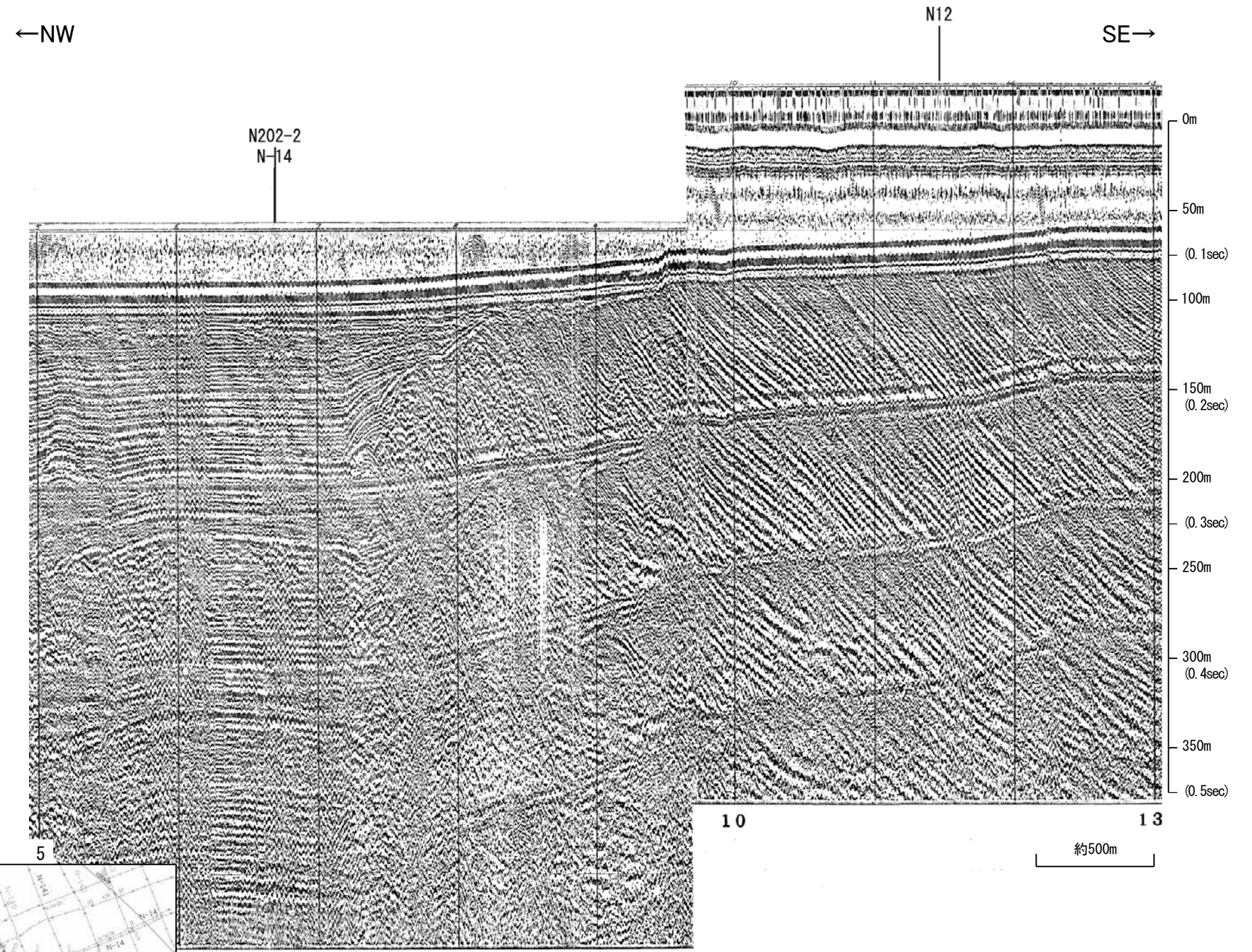


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

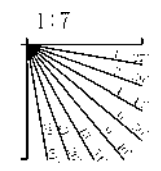


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

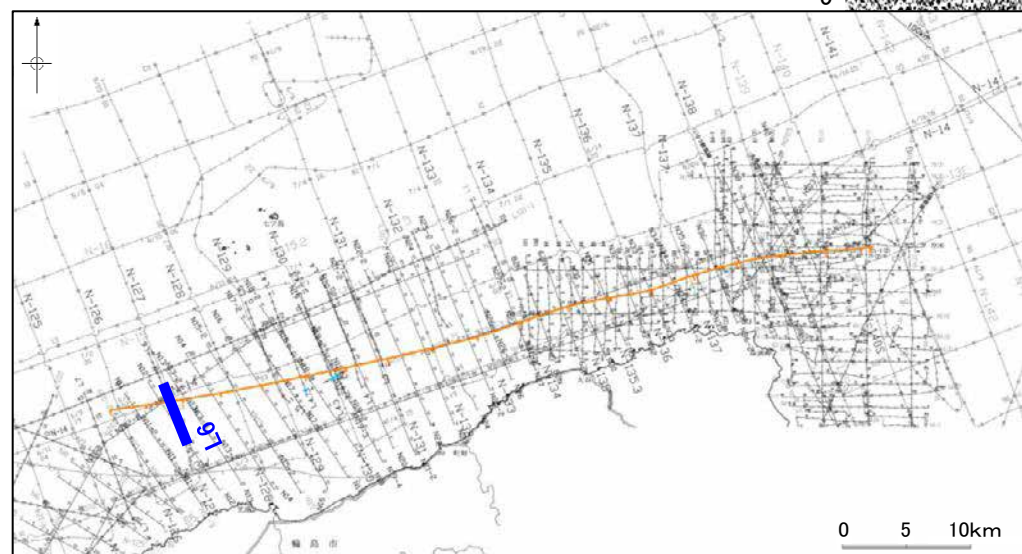
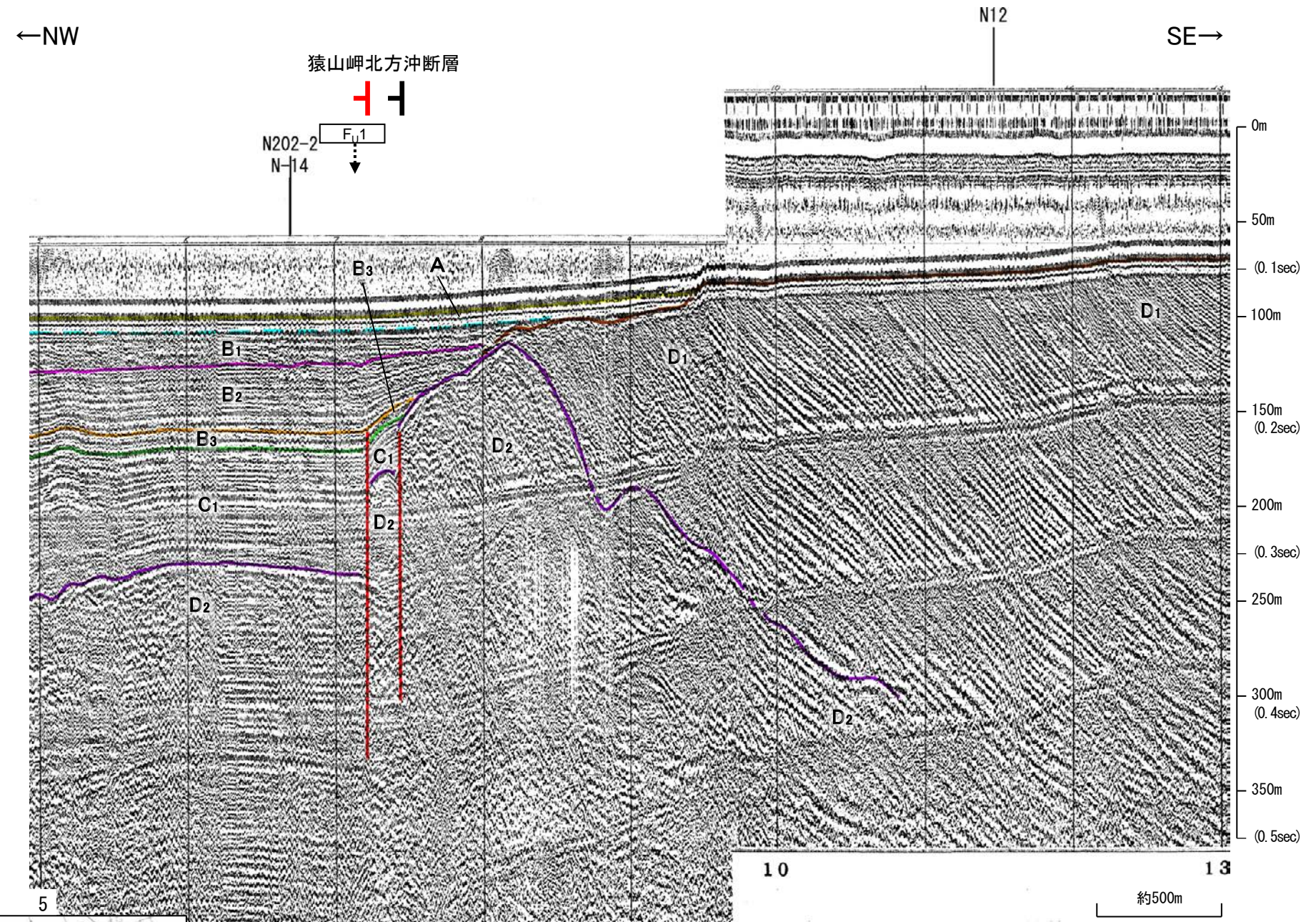
三澤(1997)ウォーターガン L6



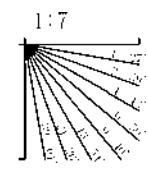
地質時代		地層名
第四紀	先新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
		B層
	中期	B層
前期	B層	
第三紀	新第三紀	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L6



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	更新世	B ₃ 層
		Q層
前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

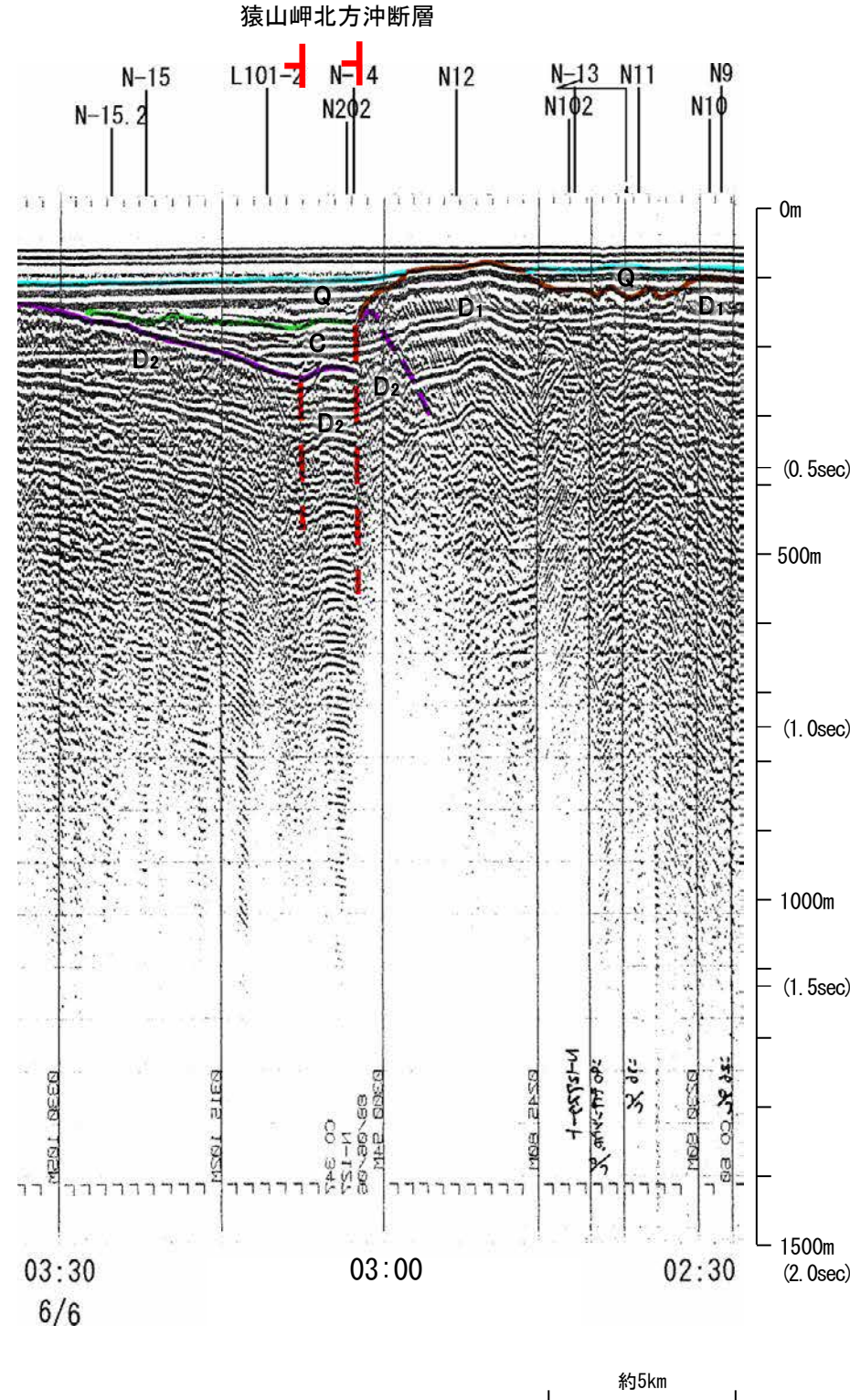
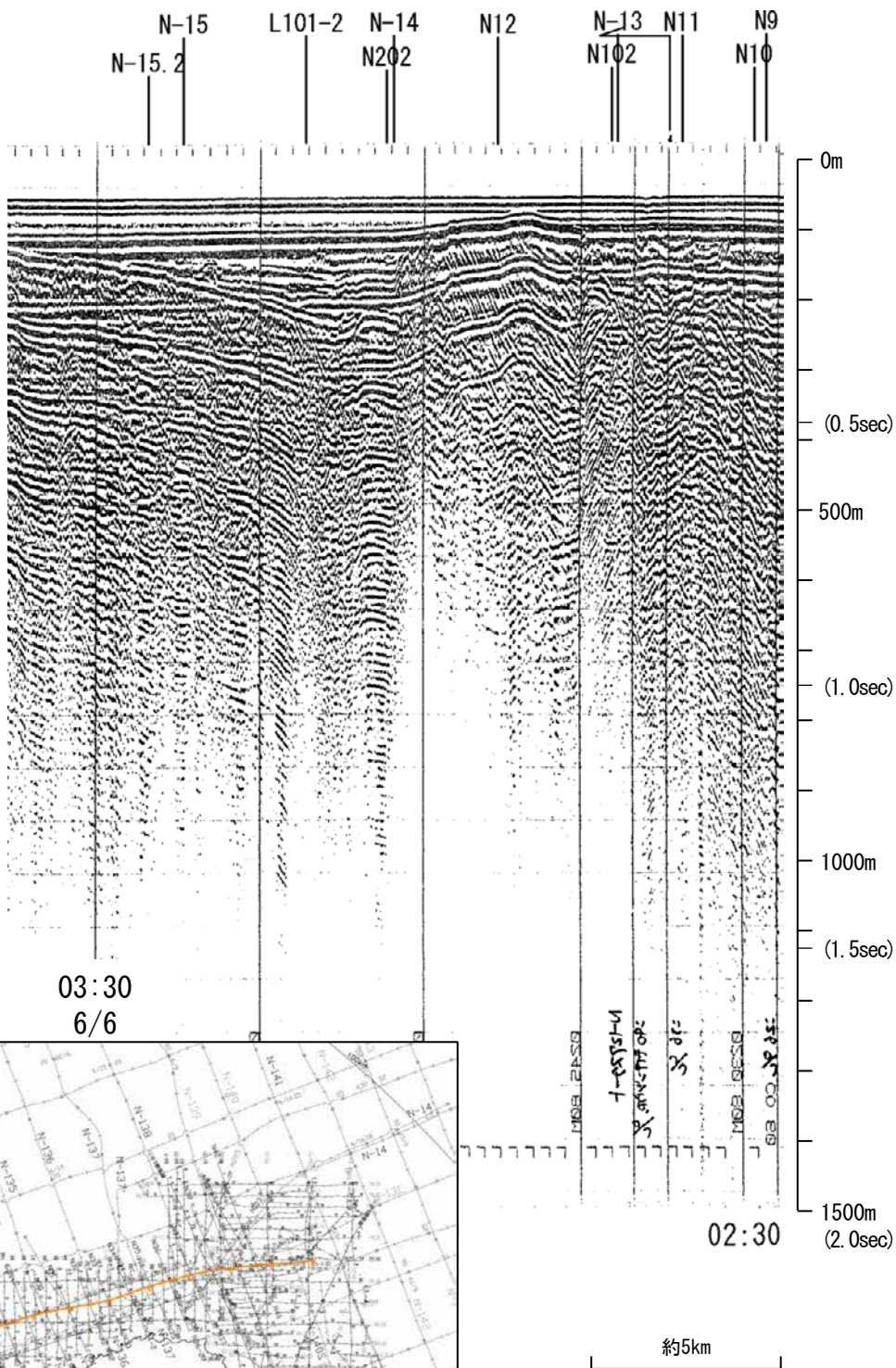


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

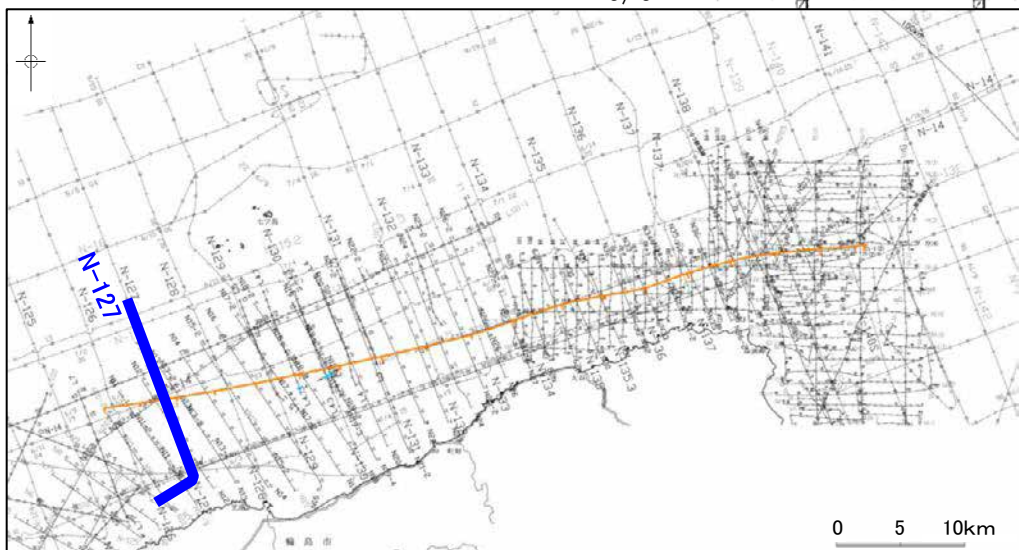
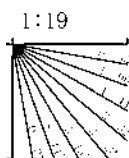
地質調査所エアガン N-127

←NW SE→

←NW SE→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層
中期	B ₃ 層	
前期	C層	
	C ₁ 層	
新第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層

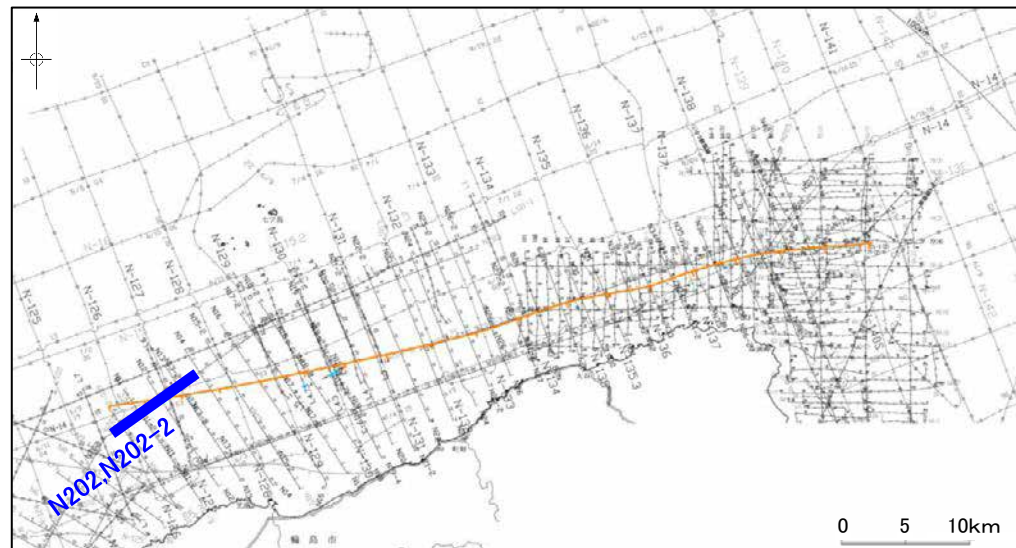
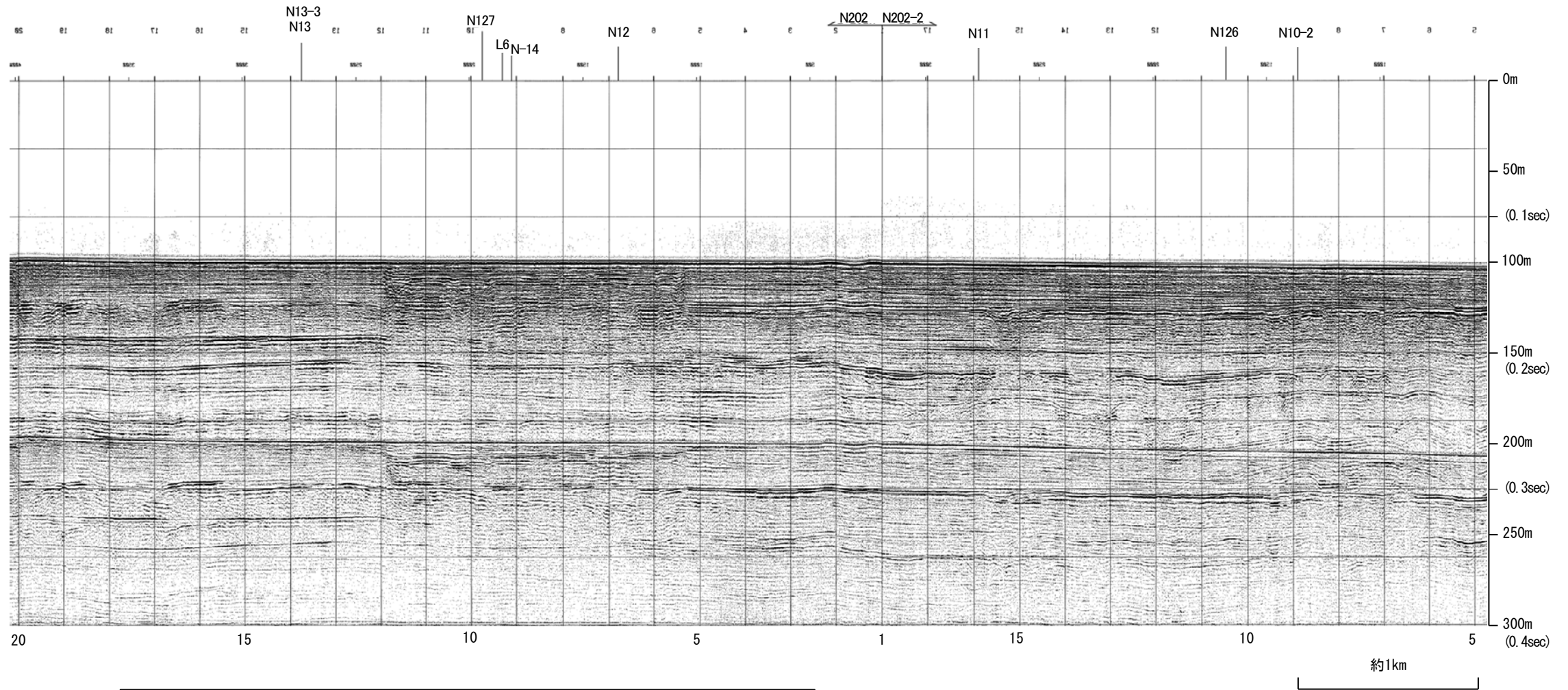


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

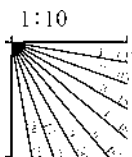
産総研ブーマー N202,N202-2

←ENE

WSW→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	C層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

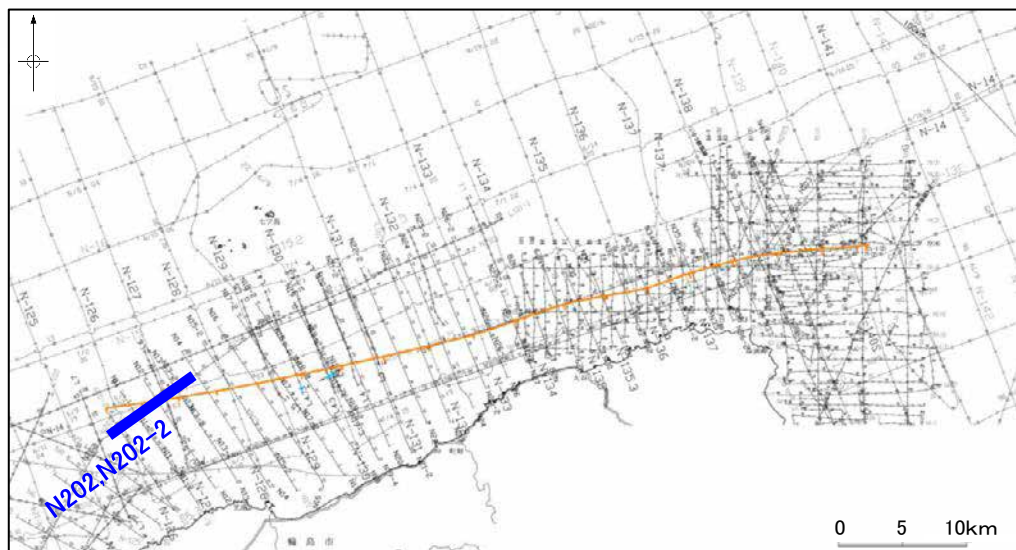
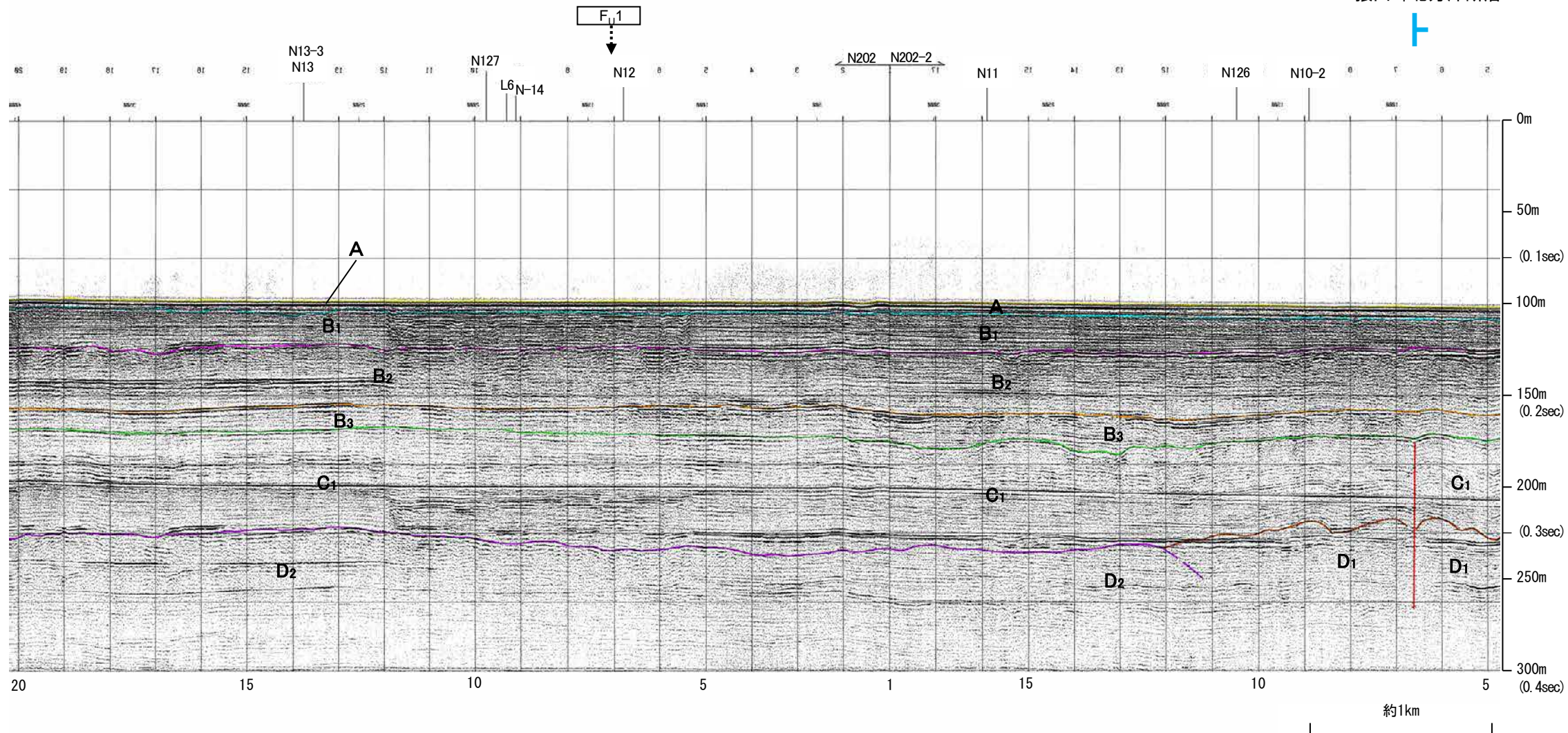


産総研ブーマー N202,N202-2

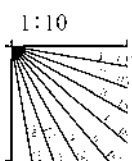
←ENE

WSW→

猿山岬北方沖断層



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
鮮新世	C層	C層	
	C ₁ 層	C ₁ 層	
中新世	D層	D層	
	D ₁ 層	D ₁ 層	
古第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	
先第三紀			

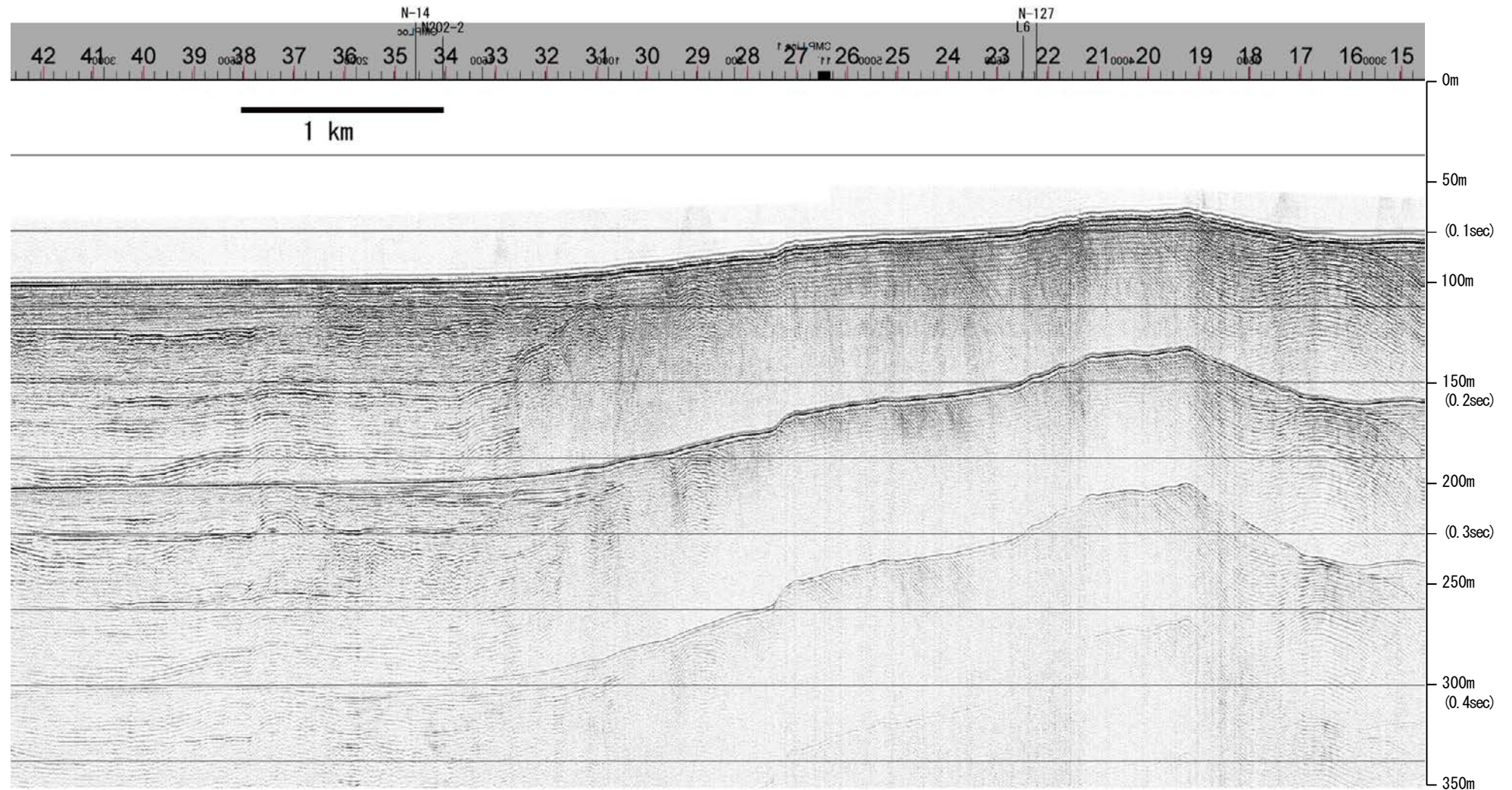


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

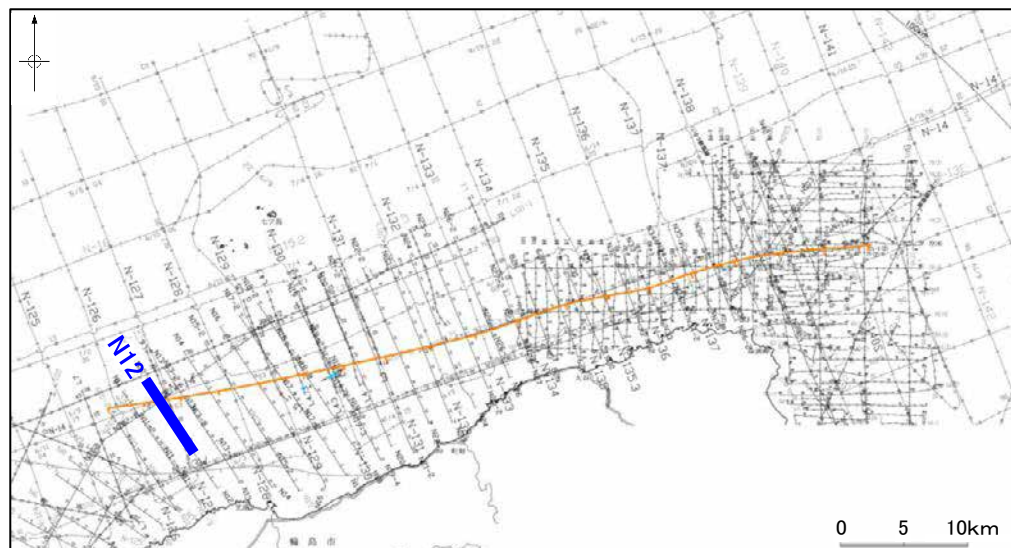
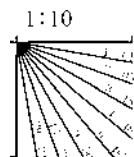
産総研ブーマー N12

←NW

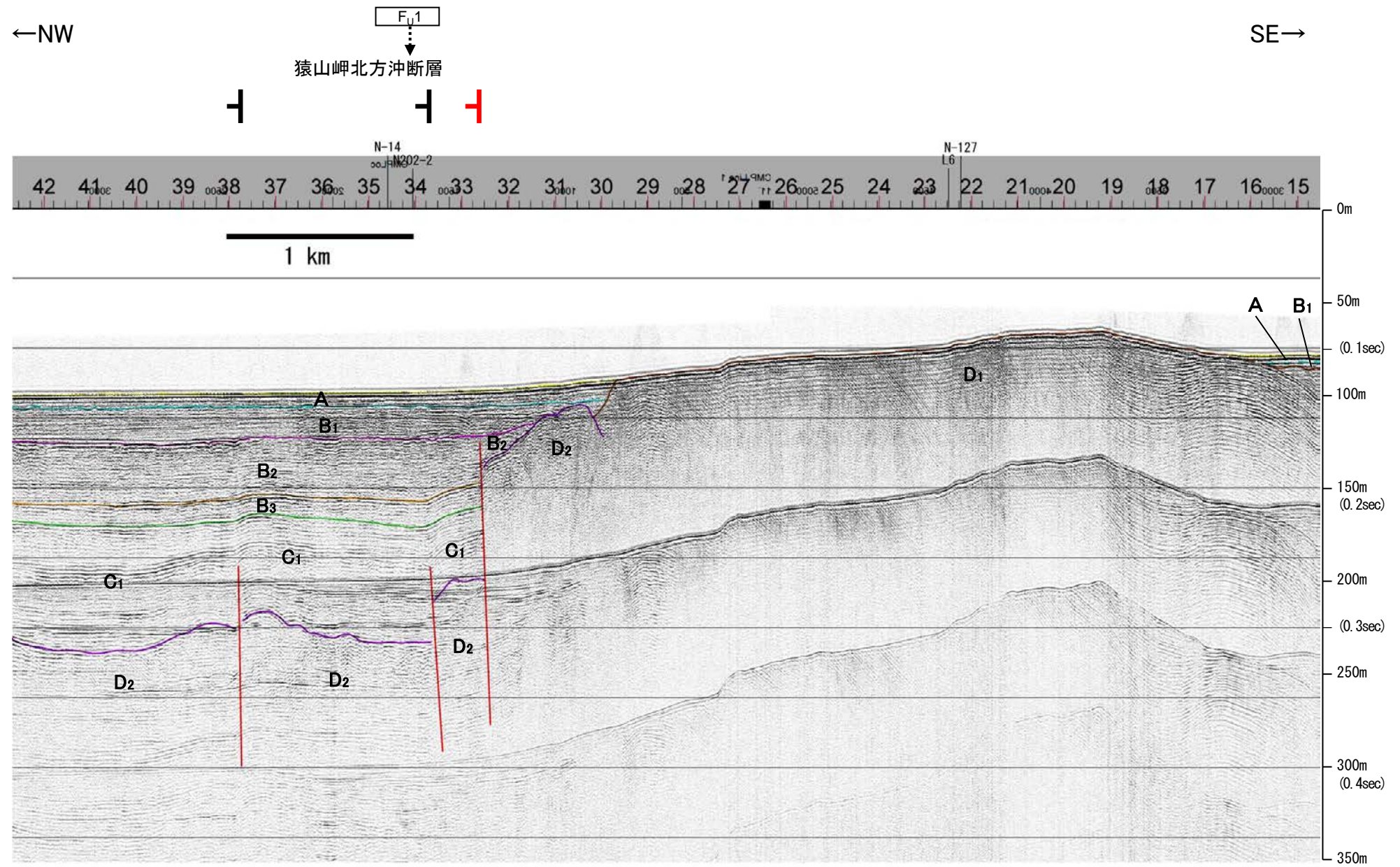
SE→



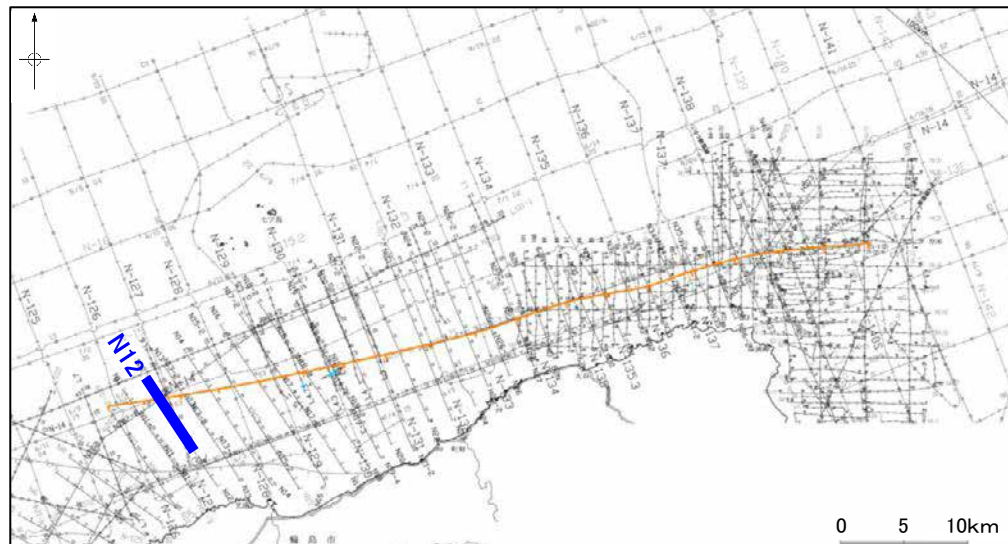
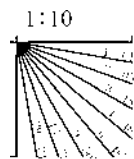
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N12

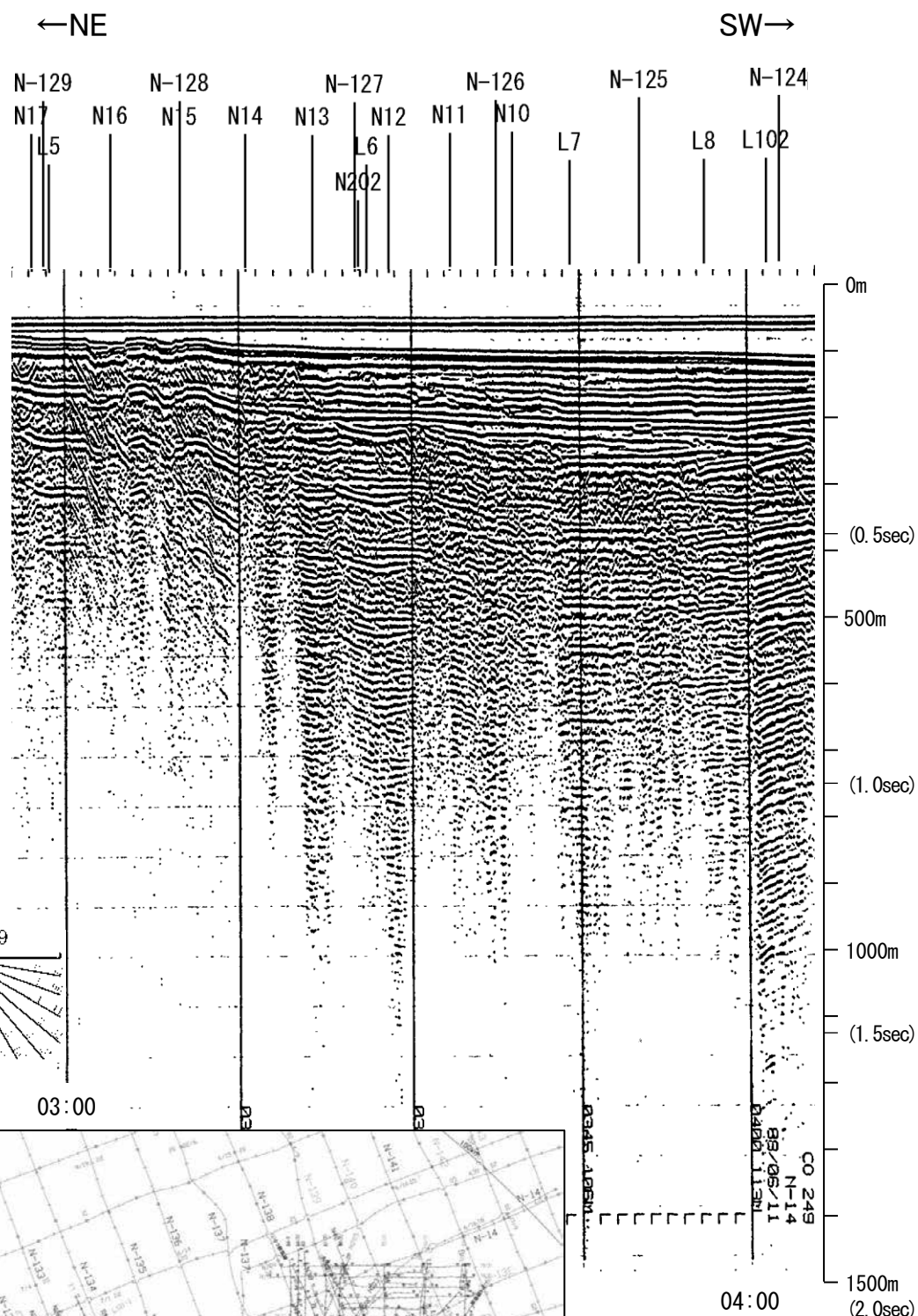


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

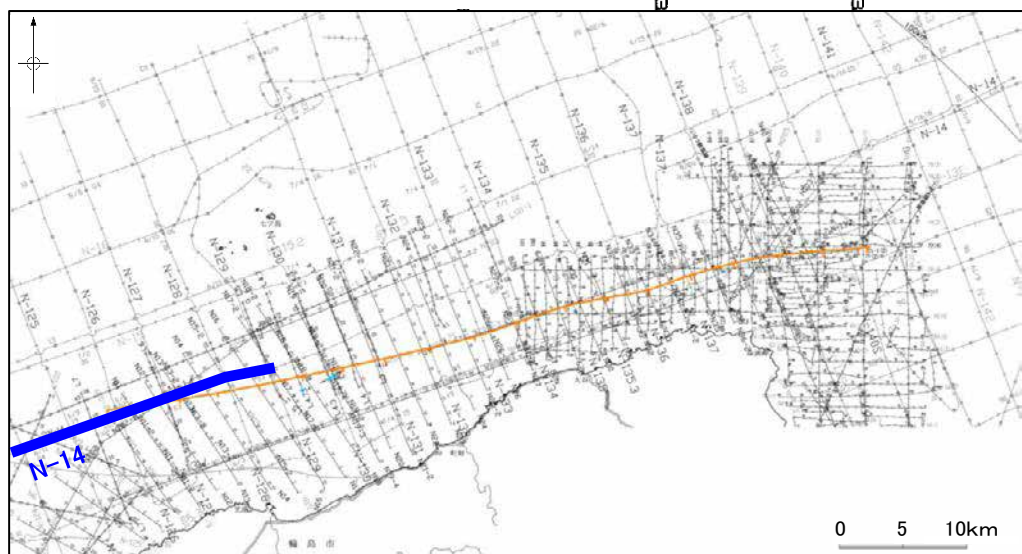
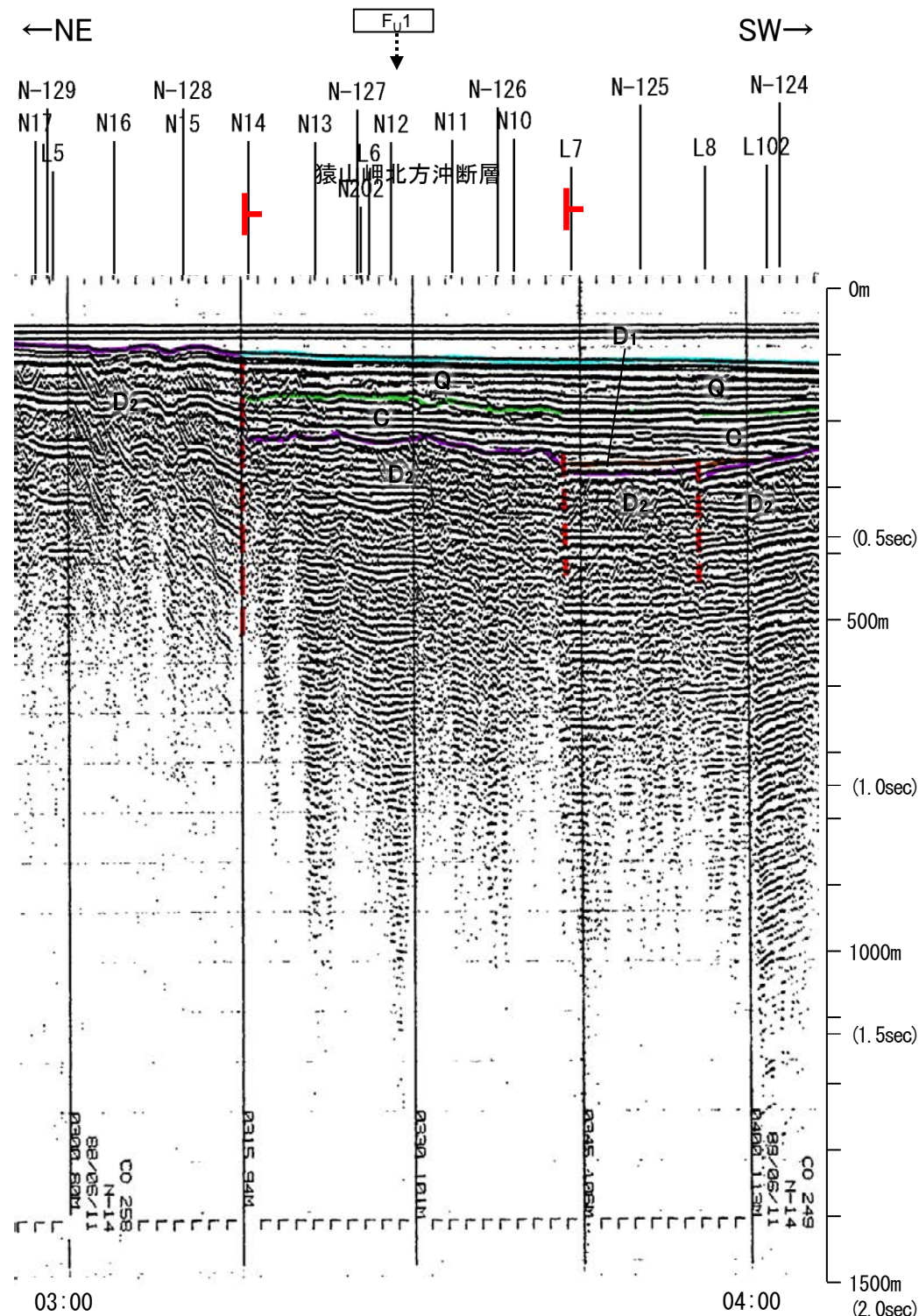
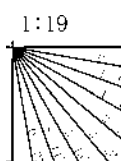


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-14



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

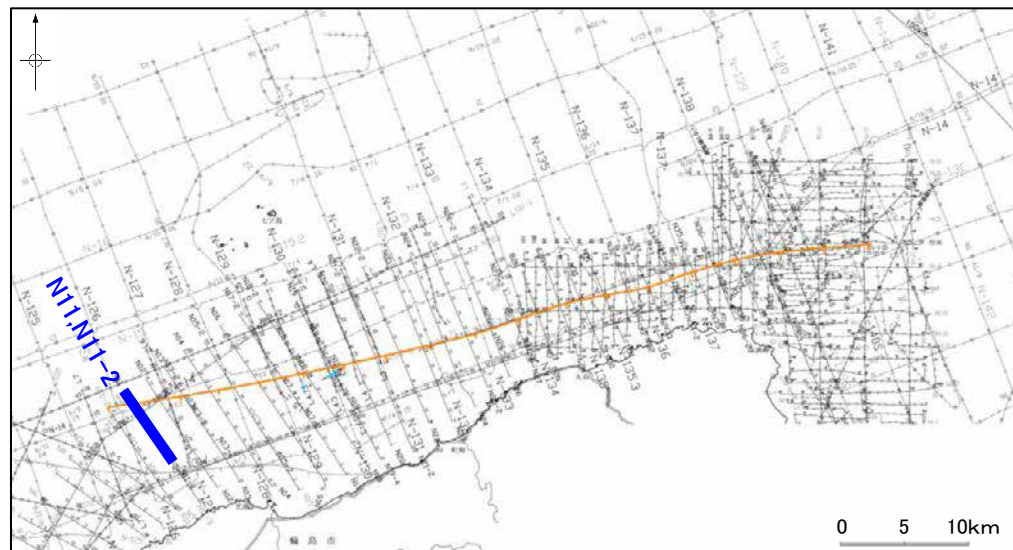
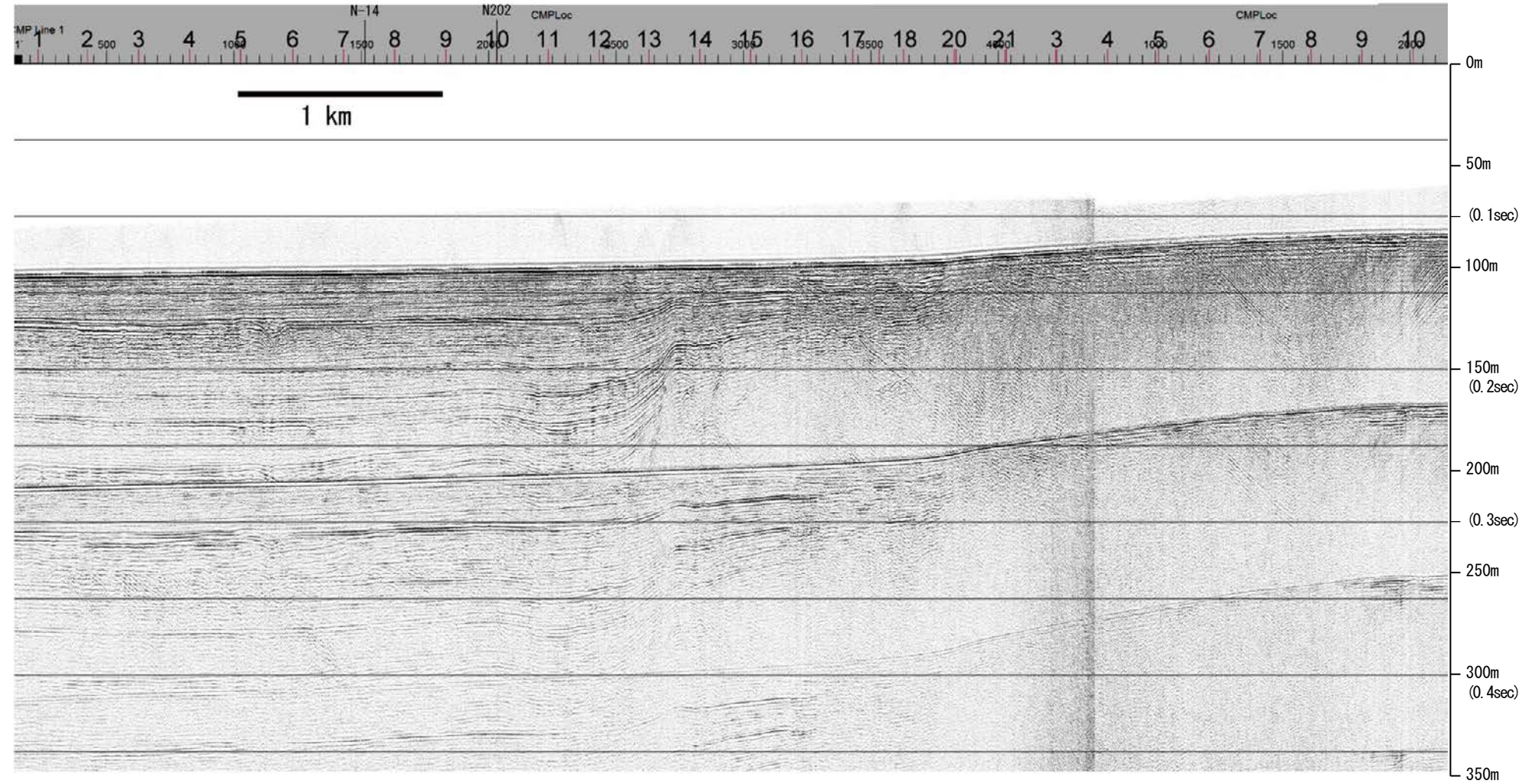


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

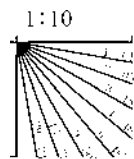
産総研ブーマー N11,N11-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

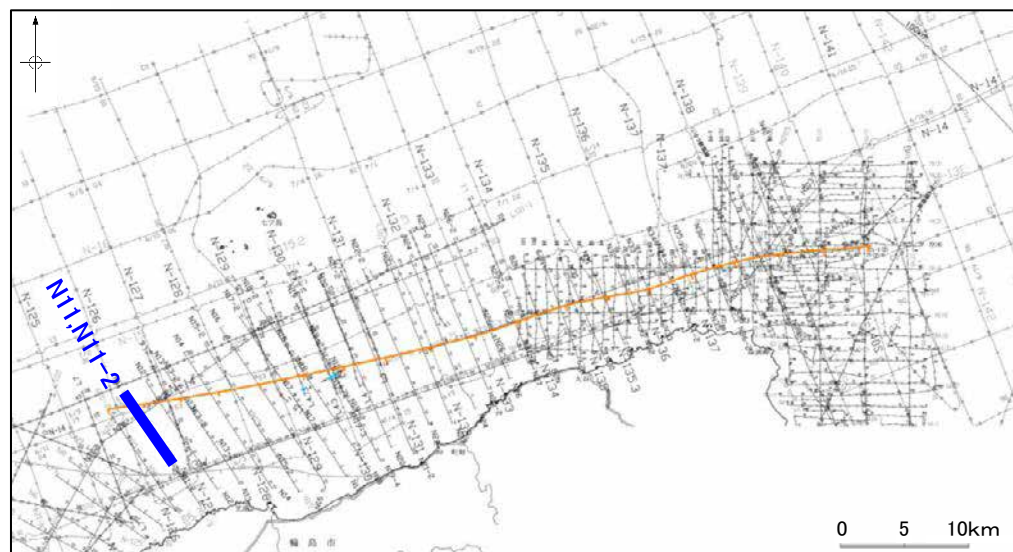
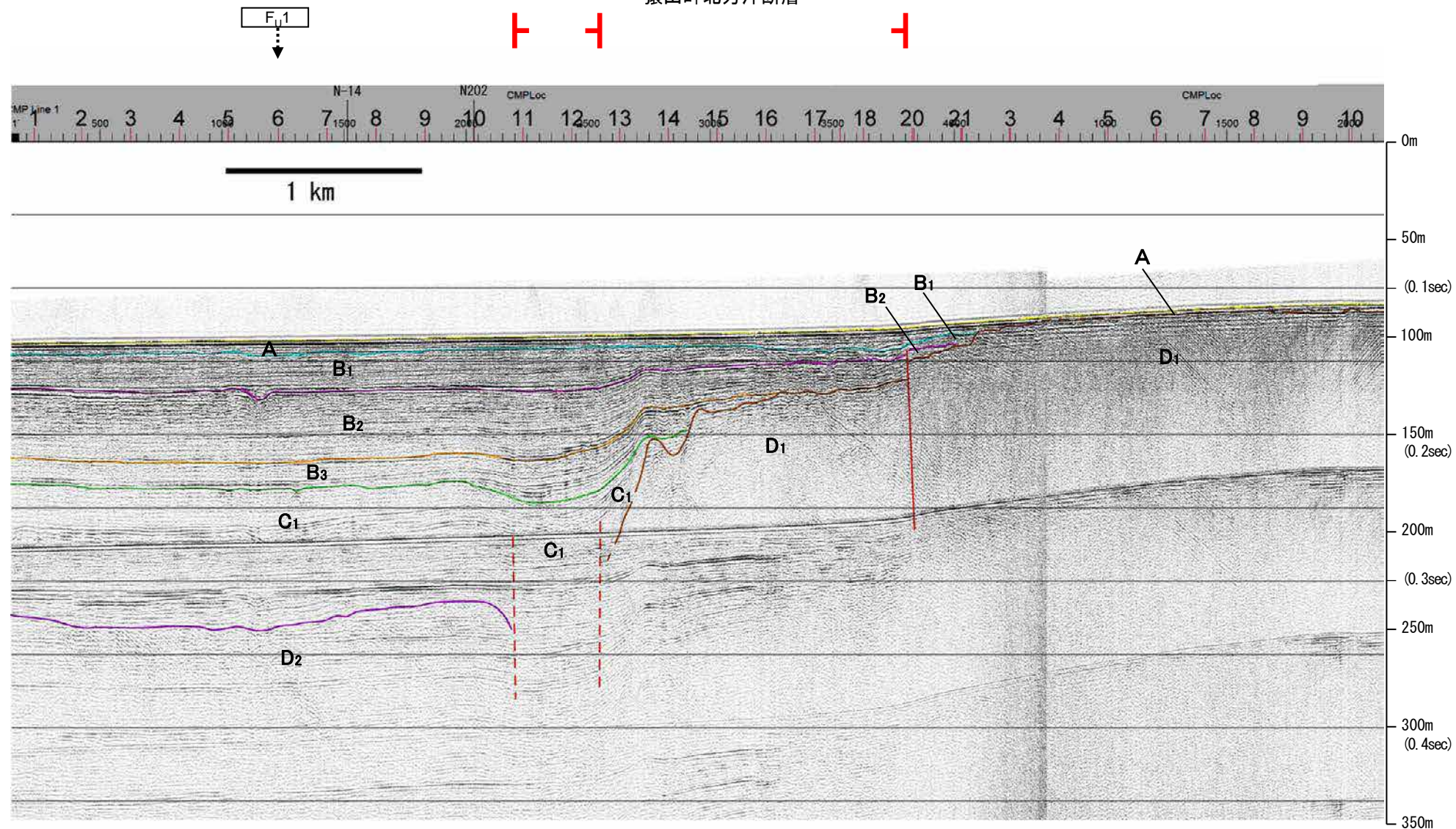


産総研ブーマー N11,N11-2

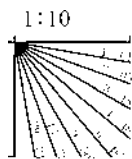
←NW

SE→

猿山岬北方沖断層

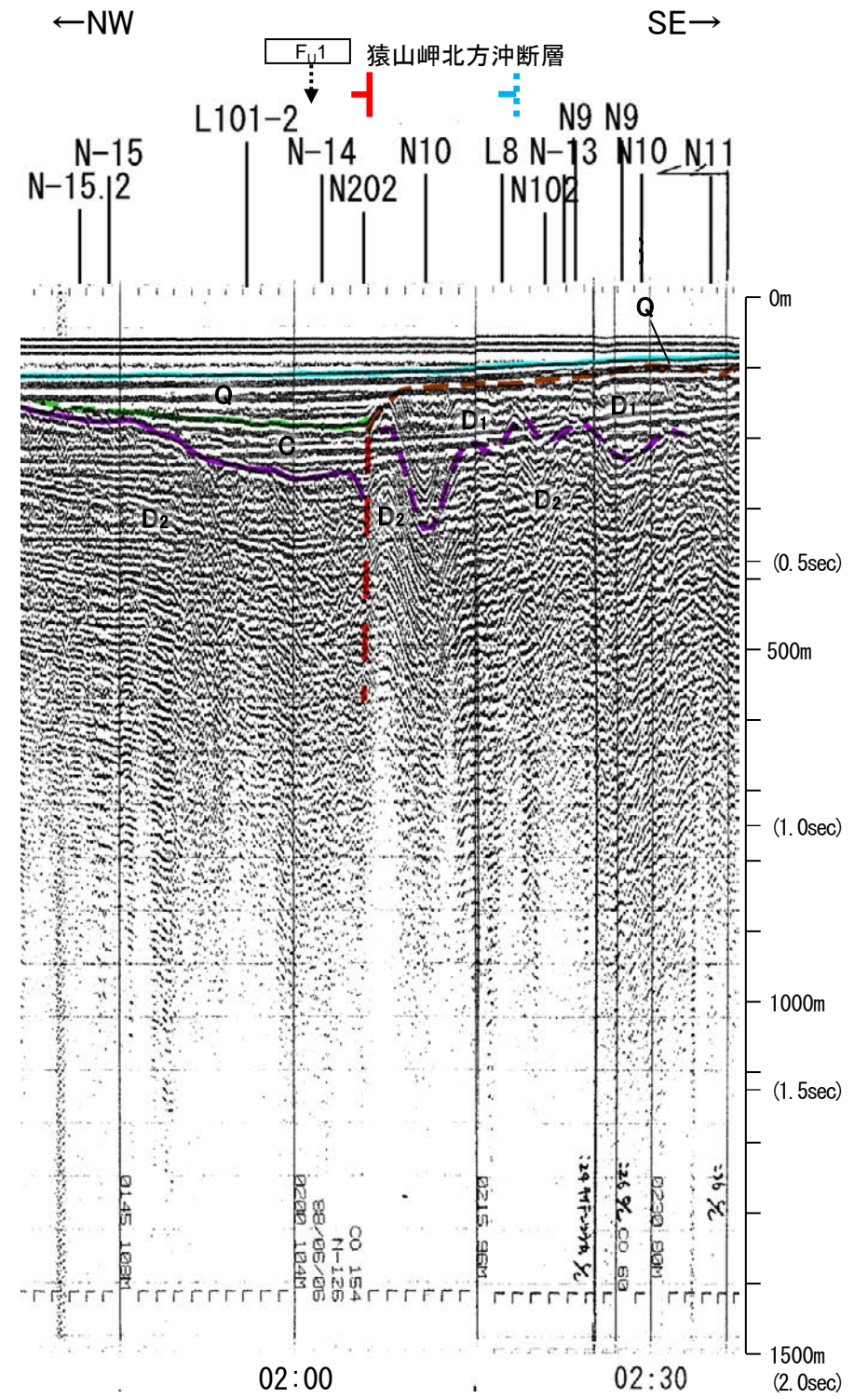
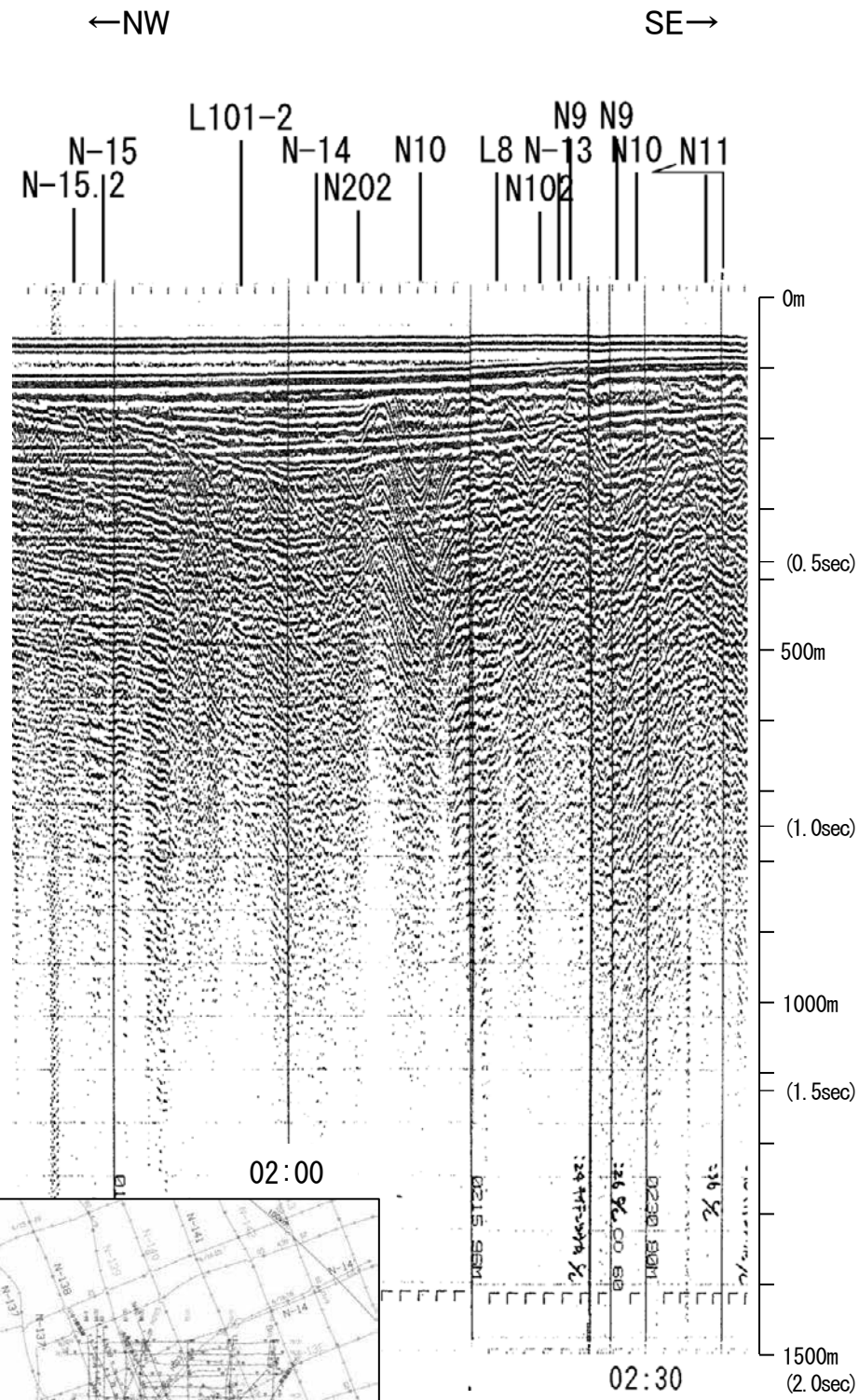


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

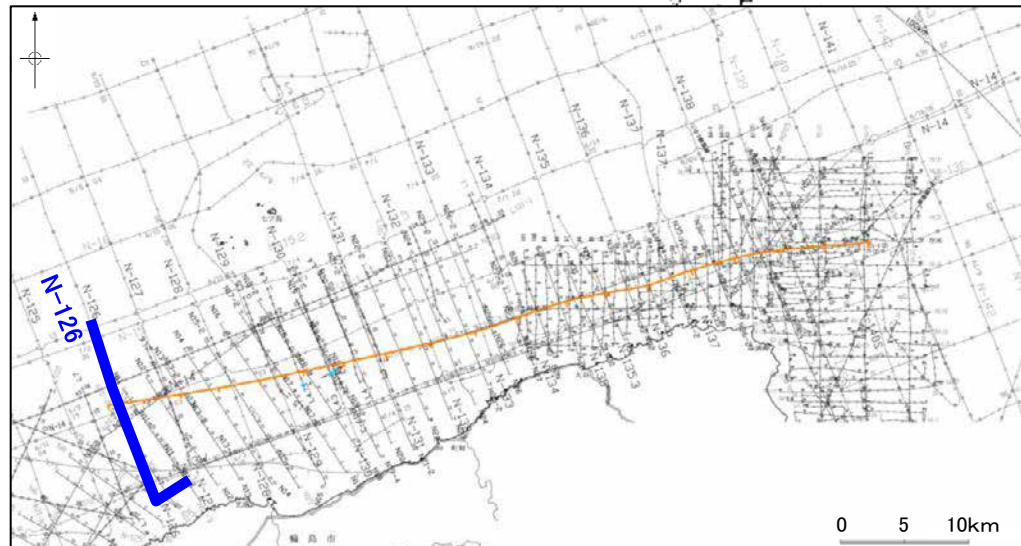
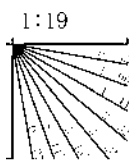


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-126

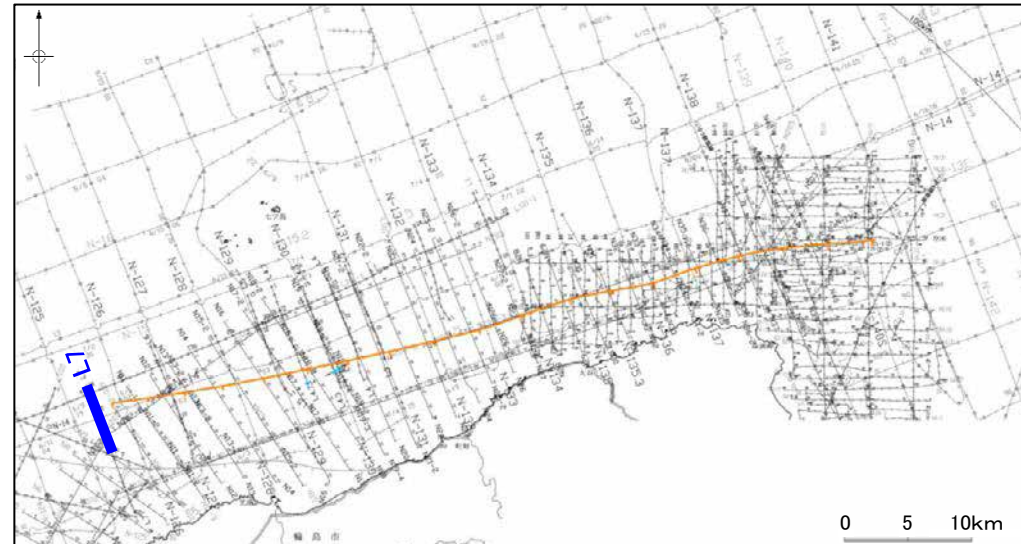
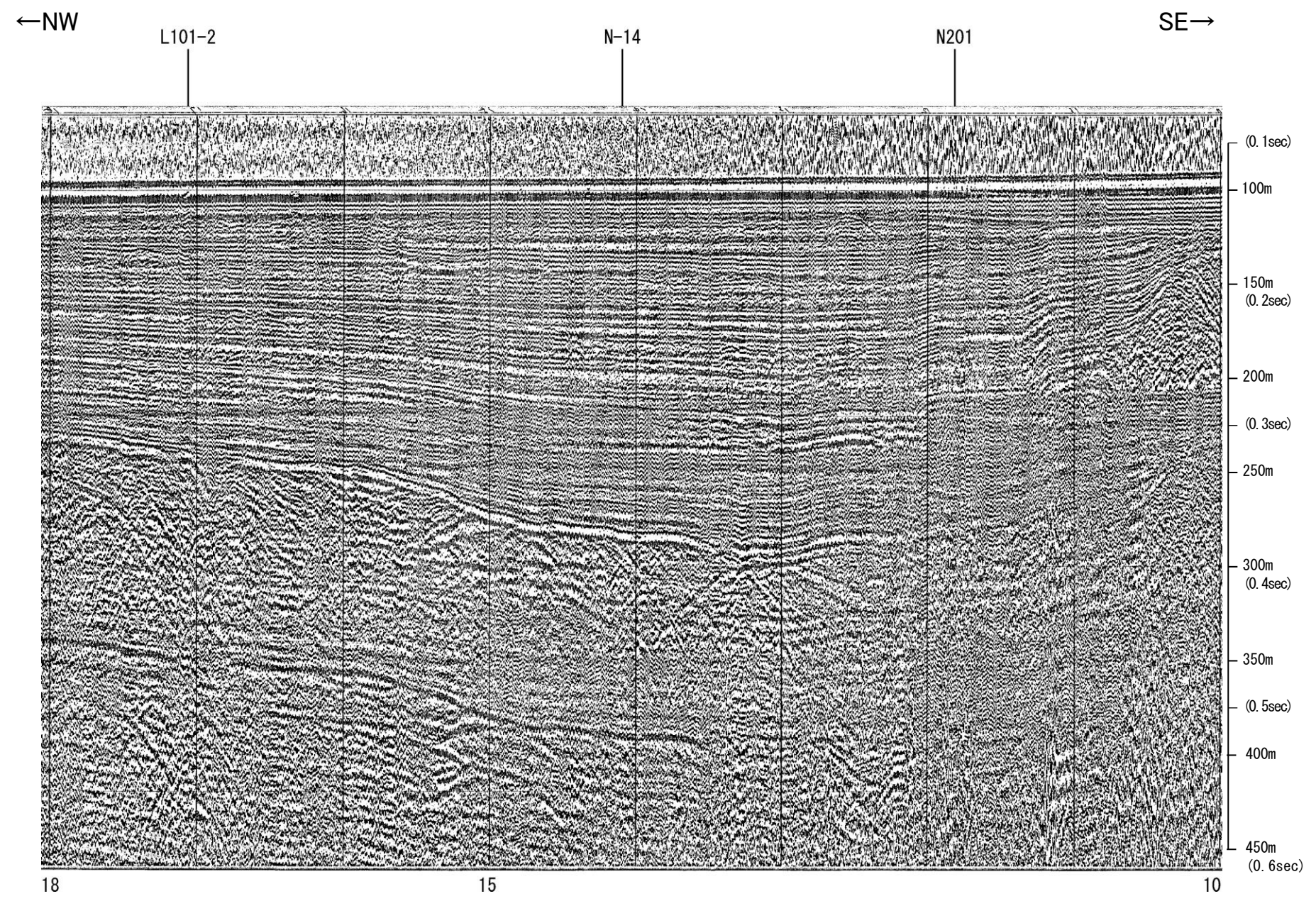


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	更新世	Q層
中期	B ₃ 層	
	B ₄ 層	
前期	C ₁ 層	
	C ₂ 層	
新第三紀	鮮新世	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
古第三紀		D ₃ 層
先第三紀		D ₄ 層



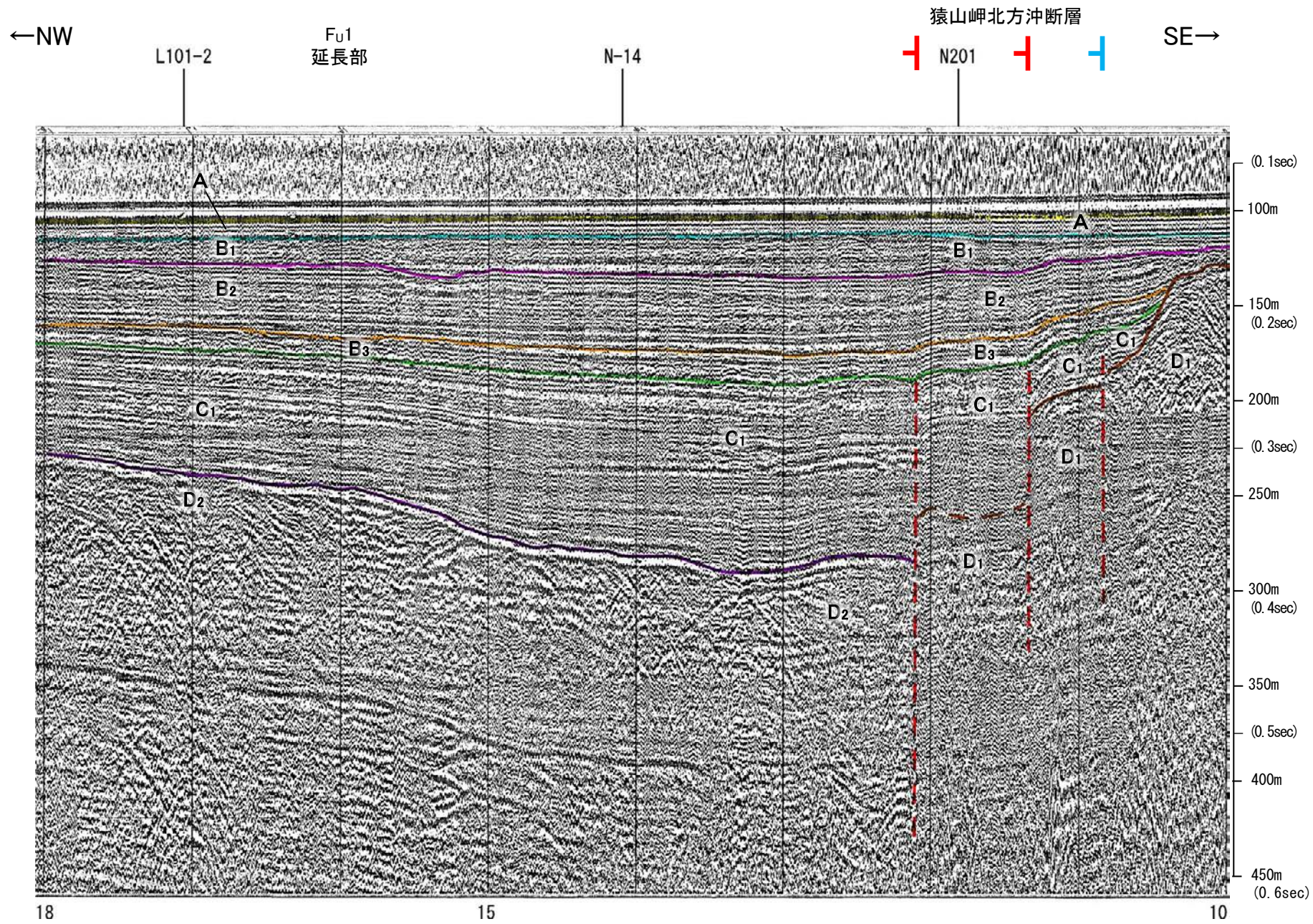
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L7



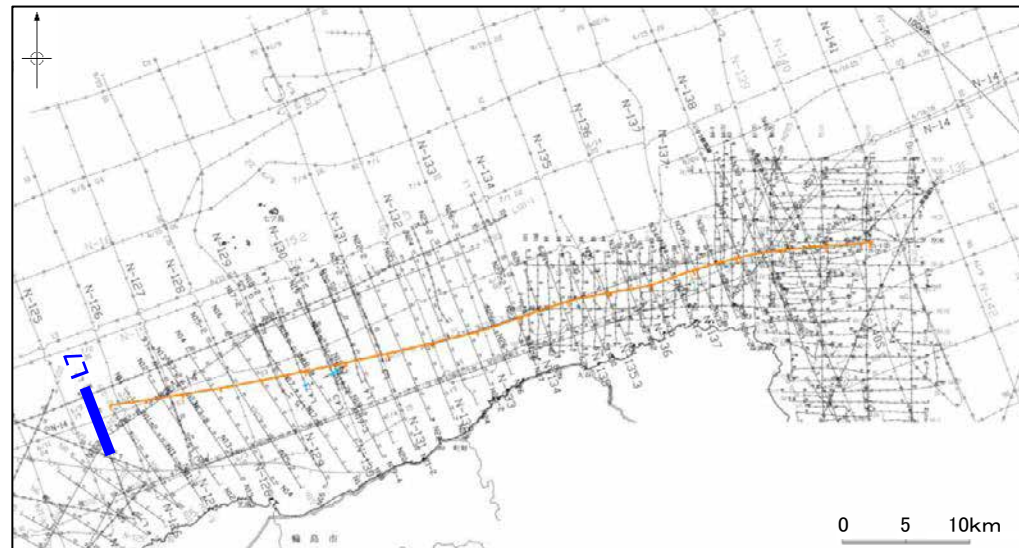
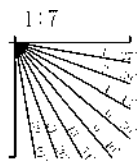
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
B層		B層	
前期	C層	C層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

三澤(1997)ウォーターガン L7



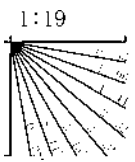
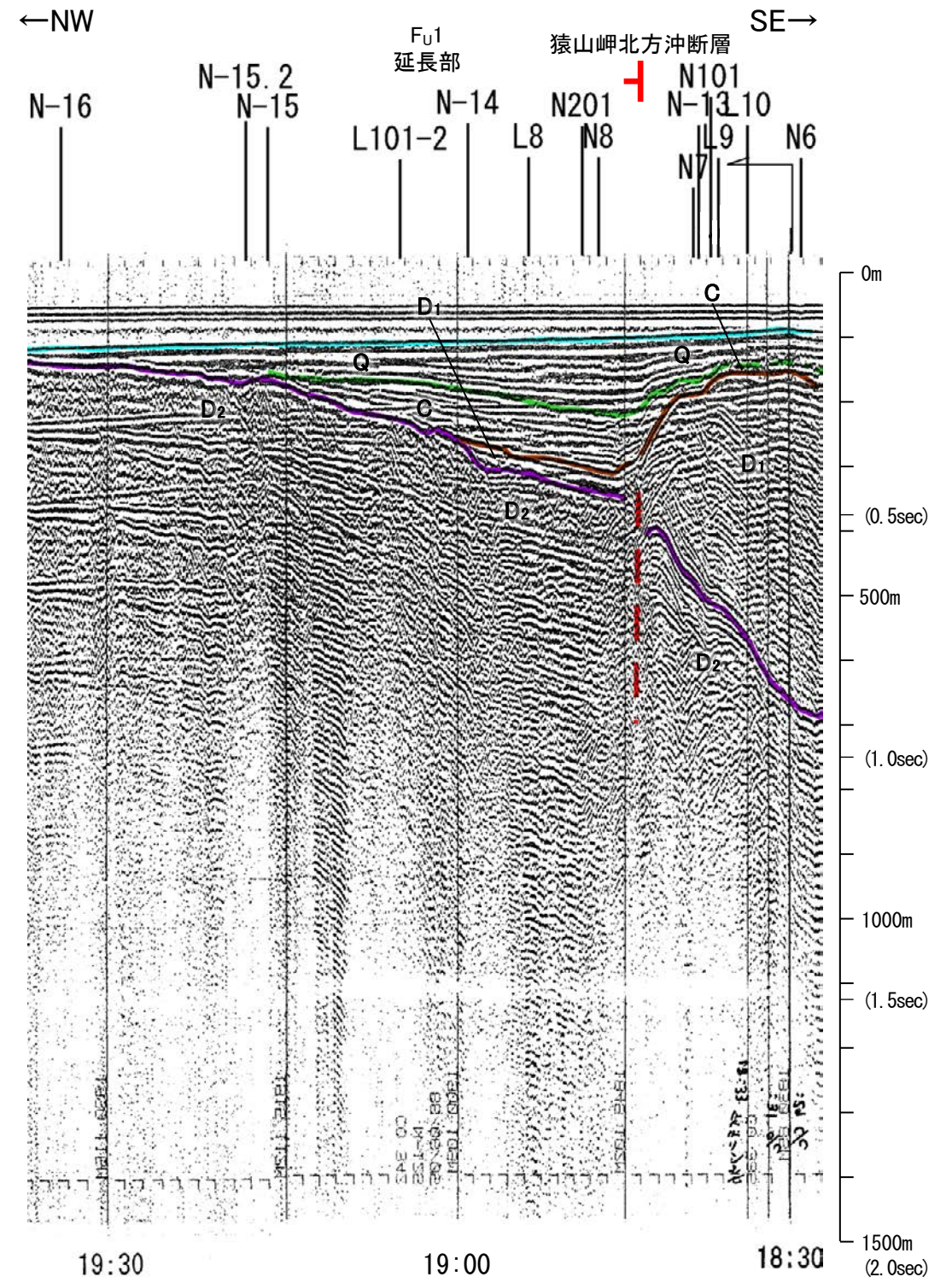
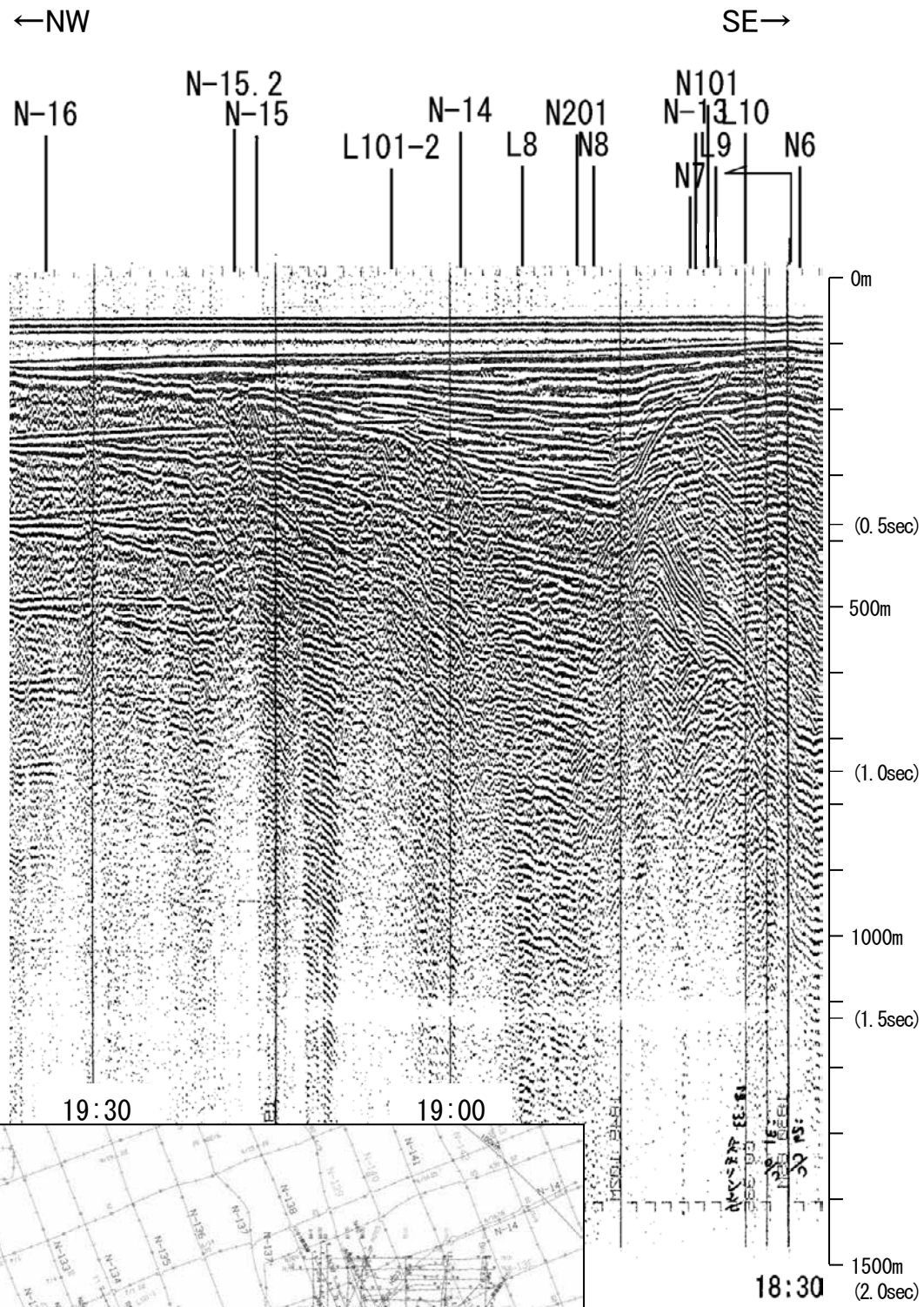
約500m

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	中期	B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C ₁ 層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層	D ₂ 層
先第三紀		D ₂ 層	D ₂ 層

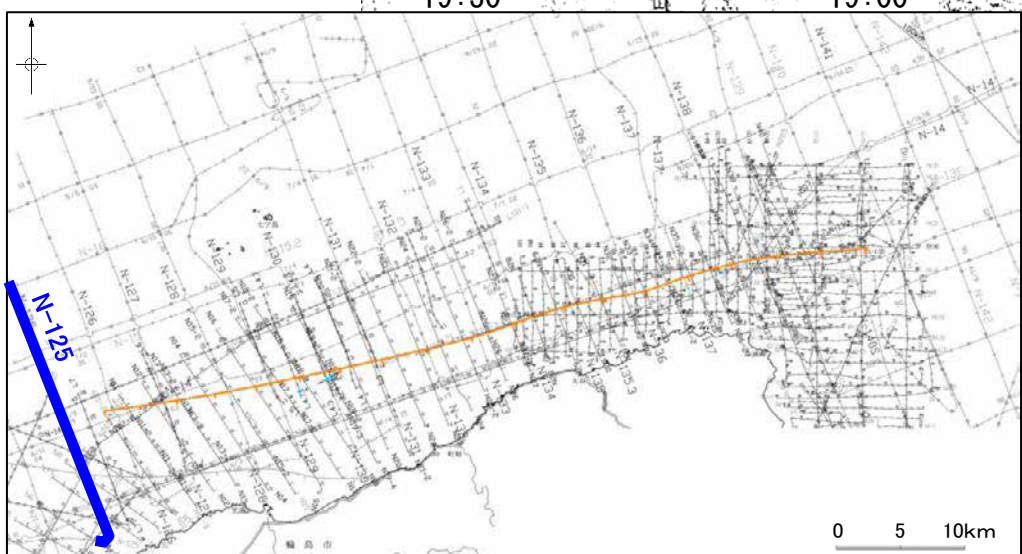


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-125



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世 中期	B ₁ 層
	更新世 前期	B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

F_U2